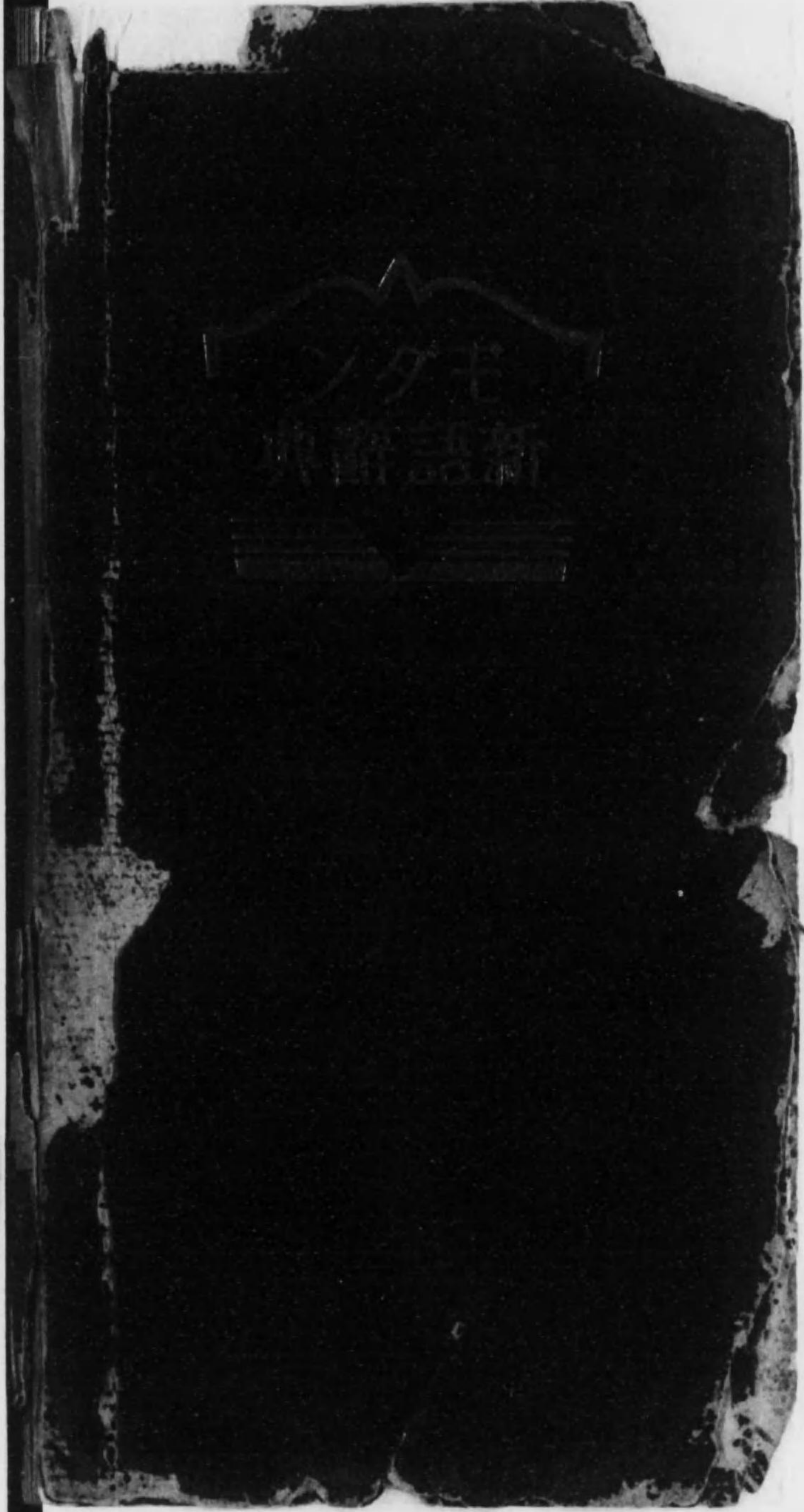


始



ンダモ
典辭語新

引索ハロイ

エ	ア	ヤ	ラ	ヨ	チ	イ
四四	一	四四一	四四九	四四七	二六八	二四
ヒ	サ	マ	ム	タ	リ	ロ
三四九	一三八	四〇七	四三四	二五〇	四五五	四七一
モ	キ	ケ	ウ	レ	ヌ	ハ
四三三	八二	一〇五	三三	四六五	三〇〇	三三九
セ	ユ	フ	キ	ソ	ル	ニ
三三六	四四三	二六一	二四	二四四	四六二	三二
ス	メ	コ	ノ	ツ	ヲ	ホ
二〇七	四三七	一一三	三三四	二七六	美	三九三
	ミ	エ	オ	ネ	ワ	ヘ
	四二八	四四	美	三二	四七八	三九五
	シ	テ	ク	ナ	カ	ト
	一五五	二七九	九四	三〇七	六五	二九二

引索音十五

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
四七八	四四九	四四一	四〇七	三三九	三〇七	二五〇	一三八	六五	一
キ	リ	イ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
二四	四五五	二四	四一八	三四九	三二二	二六八	一五五	八二	二四
ウ	ル	ユ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
三五	四六二	四四三	四二四	三六一	三三〇	二七六	二〇七	九四	三五
エ	レ	エ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
四四	四六五	四四	四二七	三九五	三二	二七九	三二	一〇五	四四
ヲ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ
五六	四七一	四四七	四三三	三九三	三三四	二九二	二四四	一一三	五六

特274
225

285

早坂二郎
松本悟郎
共編

モダン新語辭典

東京浩文社刊



早坂二郎
松本悟郎
共編

モダン新語辭典

東京浩文社刊

編者から

新しい言葉は新しい思想や新しい感覚の産物だが、反対にそれは新しい思想や新しい感覚を、我々に植付けてもくれる。

かくて新しい言葉は、新しい精神を奏する行進曲であり、新しい時代を照らすネオサインである。我々は新しい言葉を離れて、新しい精神と新しい時代を理解することは出来ない。

時代は奔流の如き超スピードで動いてゐる。同時に我々の思想や感覚もまた嵐のような急テンポで變つて行く。

新語中の新語、謂ゆる尖端語を學ぶことは、總て我々を尖端人たらしめる第一歩である許りでなく、新時代に生きんとする人々の唯一の資格をつくるものである。

こうした意味から我々は新時代人としての感覚に生きんとする人々のパイロットたらしむべく本書を編纂するに至つた。従つてこゝに納むるところは「外來語」・「流行語」・「俗語」・「隠語」・「新聞雑誌用語」・「スポーツ用語」・「映畫用語」その他百般に亘つて、謂ゆる尖端語を収録して名實共にアンシクロペディー・モデルメたることを期した。殊に「社會科學用語」・「カルトラモダン語」については百パーセントの注意を拂つた。この點は幾多の群小類書は勿論、各方面の専門的辭典に對しても、絶対に遜色のないものとひそかに自負して居る。

兎に角本書が、時潮の尖端に躍動する諸君の絶好のコーチャーともなり、羅針盤ともなり得ば、編者の意圖は十分に酬ひられるわけである。

しかし我々はこの仕事の成績に必ずしも満足し切つてゐるものではない。今後の機會に於て一層の完備を期するつもりでゐることをこゝにお断りしておく。

凡 例

1. 採録した言葉は五十音圖順に配列し、最初の一音を基準に二音三音とその順を追つた。その音、同一な場合は原則として清音、半濁音、濁音、の順位に據つた。但し長音の場合はこれを最初に配列した。また「アア」は「アー」とし、「イイ」は「イー」として最初へ配列した。
2. 外國語は當該使用國の發音に據り、併せて語原國名記號(㊦㊧㊨㊩㊪等)を附した。但し英語はその記號を省略し、特に英國でのみ使用されるものに限り㊫を、又米國專用語には㊬の記號を附した。
3. 英語の V 音はヴ、B 音はバで表はした。
4. キはイ、エはエ、チはオ、ヅはズ、ヂはジ、に統一した。
5. 吃音は小字を用ひ、發音の正確を期した。
6. 人名は特に新時代人が一應知つておければならぬと認められたものゝみに限定した。

系統索引記號解説

本書に収録した語彙は多種多様多方面に渉つて居るので、それぞれの範疇に隨つて下記の三十八項目(他に【雜】の一項目)に分類した。系統項目の分類を餘りに細目に亘らせることは、徒らに煩雜を來すに過ぎない。此の意味で本書は比較的簡明な分類法を用ひた。

【政】 政治 政治學 政治史
 政黨 政治運動 外交
 政治機關 國際問題
【法】 法律 法制 法律學
 法律問題 裁判
【社】 社會學 社會史 社會科
 學 社會主義 社會問題
 社會運動 社會的事件
【經】 經濟學 經濟史 商業取
 引 商業機關 經濟問題
 經濟機關 財政一般
 外國貿易
【軍】 陸海軍 軍備 軍需品
 軍事問題 軍制
【哲】 哲學 哲學史 哲學的
 思想 時代思潮
【科】 自然科學 精神科學 數
 學 科學思想 科學機關
【醫】 醫學 醫術 衛生機關
 衛生 醫藥機關 醫療器
 械 病氣 藥學 藥用
【文】 文藝一般 文學史 文藝
 機關 文藝思想 文藝運動
【宗】 宗教一般 宗教史 宗教
 思想 宗教問題 宗教運
 動 宗教機關 宗教的現象
【美】 美術 美術史 美術
 工藝品 美術機關 美術
 運動 美術團體 美術用具
【音】 音樂 歌謠 音樂史 音
 樂機關 音樂團體 樂器
 音樂用語
【教】 教育 教育問題 教育史
 教育機關 教育方法
 教化事業 教育團體
【新】 新聞 雜誌 圖書 新聞
 雜誌機關 新聞雜誌關
 係諸事項
【印】 印刷 出版 印刷用具
 印刷術 製本
【演】 演藝一般 演劇運動
 演藝團體 演藝諸機關
 演出法 演出用具
【映】 映畫 トーキー 映映術
 映畫術 映畫用具 映畫
 團體 映畫運動

【運】 運動 各種競技 登山
 遊戲 スポーツ用具
【交】 交通 陸上交通機關 通
 信機關 道路 交通用語
 交通規則
【空】 航空機一般 航空路 航
 空術 航空用語
【船】 船舶 造船設備一般 造
 船材料 造船用機械器
 具 船舶用語
【衣】 衣服 衣類附屬品 織物
【食】 食料品一般 飲料品一般
 料理・飲食店 煙草
【住】 住宅 庭園 家具 什器
【裝】 裝飾品一般 美容術
 裝身具
【建】 建築物一般 建築樣式
 建築術 建築材料
【電】 電氣 ラジオ テレビジ
 ョン 電氣裝置一般 電氣
 機械器具 照明裝置一般
【機】 機械類一般 機械裝置
 機械工業 機械用語
【器】 器具・用具一般
【寫】 寫真 寫真術 寫真機
 寫真材料
【動】 動物一般
【植】 植物一般
【礦】 礦物・礦石一般
【金】 金屬類一般
【流】 世界モダン流行語一般
【俗】 東西俗語・俚語一般
【雜】
【地】 各國地名
【人】 各國人名

系統索引

【政】

アービトレーション 1
 アグレマン 9
 アッセンブリー・マン 11
 アブソリュティズム 15
 アフランカ 15
 アリストクラシー 18
 アリストクラット 18
 アングロフォビア 20
 アンタント 21
 アンチ 21
 帷帳上奏權 25
 一國一票主義 26
 移票 26
 一般投票 27
 委任統治 28
 インス 30
 インベリアリスト 34
 イン リアリズム 34
 ザ・エス・ス・ハ 39
 ヴェチュカ 39
 ヴェルサイユ講和條約 40
 エス・エル裁判 38
 エル・エス・エフ・エム・エル 51
 エル・カーペー 51
 エロー・ベリル 52
 大内山 56
 オーソリティー 57
 オートクラシー 58
 オートノミー 58
 奥印 61
 奥書 61
 オブザーヴァー 62
 お土産券 63
 貝殼退放 67
 カイザリズム 68

警察教育 68
 改進黨徒 68
 合審衙門 69
 影候補 72
 議ヶ閣 73
 カンディダート 80
 カンス會議 80
 カンペーン・マネージャー 81
 機會均等主義 82
 議會主義 83
 きせる 84
 機密費 85
 義務教育費補庫負擔 85
 キュスティング・ヴォート 86
 キャンディダート 88
 教權 88
 強權 88
 共同租界 90
 共和政治 90
 緊急勅令 92
 錦鶴問祓候 92
 金選寡頭政治 93
 獄 104
 ゲー・ペー・ウー 108
 ゲリマンダリング 109
 原案執行權 110
 元老 112
 公海 113
 工業動員 113
 耕作禁止 113
 工部局 118
 高率累進課税 119
 國家 121
 國家總動員計劃 121
 國勢調査 123
 國際勞動會議 123
 國際勞動事務局 123
 國際聯盟 124
 藍色官房 124

(2)

國民革命	124	所得稅	195
互惠條約	125	新經濟政策	199
五權憲法	125	ジンゴ	200
ゴスイズダート	127	ジンゴイスト	201
コミッサール	129	ジンゴイズム	201
コミンタン	129	人頭稅	203
コミンテルン	129	信任狀	203
コムニケ	130	人民委員	205
コムソモール	130	人民委員會	205
コロニー	132	深夜業禁止	205
コングレス	134	侵略主義	206
コンスティテューション	134	樞密院	207
コンドミニアム	135	スコットランド・ヤード	211
コンミッション	137	ステーツマン	214
コンミティ	137	ステート・ハウス	214
コンミュン	137	ステートメント	214
最惠國條款	139	請願運動	227
最後通牒	139	政治組織	230
財產稅	139	政治的專斷	230
歳出	139	政治闘争	230
財政	139	政體	230
濟南事件	140	青天白日旗	231
歳入	140	政黨	231
サフレジスト	145	セネーター	235
サフレジット	145	セネート	236
サンキー報告	150	宣言	239
三權分立	151	センサス	239
三民主義	153	セントラリゼーション	242
シエリフ	157	全聯邦共產黨	243
自作農創定	159	宗主國	244
諮詢機關	160	相續稅	245
失業保險	162	ソヴェート・ロシアの政治構	
支那國民革命	165	成	246
支那國民黨	165	租界	246
資本利子稅	169	租借	247
社會保險	173	第三黨	253
弱小民族	174	ダウニング・ストリート	253
郵傳問題	174	タマニー・ホール	263
重大なる結果	181	單記投票	265
主權	187	團結權	265
商租權	190	單稅說	265
植民地	194	チエカ	269

(3)

地租委置	270	比例代表制	359
中央集權主義	272	フーヴァリズム	361
越然内閣	273	婦人參政權	363
ツァー	277	普選	363
ツァー・リズム	277	婦選	363
ツェイト	277	不戰條約	363
ツェントロソユズ	277	普通選舉	369
ディクテーターシップ	281	プレシデューム	376
帝國主義	281	プロレタリア獨裁	331
帝國主義戰爭	281	米價調節	336
デスポティズム	285	ペンション	392
デモクラシー	287	封建制度	394
デモクラット	288	法治國	394
ドーズ案	292	亡命	396
議會	296	補給利子	399
特惠關稅	296	ボス政治	400
床・ゲリマンダー	297	ポリシー	403
弗外交	303	ポリト・ビューロー	403
トロイカ	304	ホワイト・ハウス	406
ナショナルリズム	308	マキアヴェリズム	403
ナショナルリティー	308	マグナカルタ	408
ナショナリスト	308	符合政治	410
ナショナル・ホリデー	308	マンデート	416
ナルコム	310	ミリタリズム	422
二重外交	312	民族自決	423
ニートラル	320	無產階級獨裁	424
ネツプ	322	免稅點	423
農業綱領	324	モナーキー	436
農業政策	324	モナーキスト	436
ノンパーティザン・リーグ	328	モンロー・ドクトリン	440
パーティー	320	ヤング案	442
パーリアメンタリズム	331	ユンケル	446
排日	332	ラディカリスト	452
白書	334	リガリズム	456
鳩杖	333	リコンストラクション	456
半國家	345	立憲政治	457
ピース・オブ・パイプ	349	リパブリカン	458
批准	354	リフォーマー	453
ビヤチズネーフカ	356	リフレンダム	559
ビヤチレートカ	356	リベラリスト	459
ビューロクラシー	353	リベラリズム	459
ビューロクラット	353	兩院協議會	459

兩二千石	459
領事裁判	460
連省自治	470
ローヤリズム	473
ローヤリティ	473
ロカルノ條約	473

【法】

惡法	8
入會權	28
永小作權	45
革命裁判所	72
強制調停法	90
健康保險法	110
工場法	115
サーキット	138
査問會	146
時效	159
事後承諾	159
社會主義綱要法	171
社會的立法	172
信地法、借家法	174
出版法	185
準禁治產者	186
新聞紙法	204
賣付	232
セックス・クライム	234
選舉法	239
立入禁止	260
立毛差押	260
團體交渉權	266
治安維持法	263
治安警察法	263
治外法權	269
調停法	273
著作權	274
監犯防止法	293
陪審制	332
罷業權	352
非常權力法	354
ファイナル・ジャッジ・ファイ	

ナル	362
プレーミング・アツプ	376
片務契約	392
ポーション	394
法人	394
暴力行爲取締法	397
保釋	400
要觀察人	447
録海	459
領事裁判	460

【社】

ア・デー・ゲー・ペー	1
アイ・エル・ビー	2
アイ・エフ・ディー・ユー	2
愛國社會主義	2
アイコノクラスト	2
アイコノクラズム	2
アイゼナツハ派	3
アイ・ダブリュー・ダブリュー	3
赤符り	6
赤き室	6
赤大根	7
アクティヴィズム	8
アクション・プログラム	8
惡法	9
アジア労働會議	9
アジ	9
アジテーション	9
アジテーター	15
アジテート・カムブ	10
アジト	10
アジ・プロ	10
新しき村	11
壓迫階級	11
アッピール	11
アドヴァンス・ガード	12
アナ	13
アナキスト	13
アナキスト・コンミニズム	13
アナキズム	13

アナルコ・サンディカリズム	14
アナルコ・サンディカリスト	
・インターナショナル	14
アミアン憲章	16
アムステルダム・インターナショナル	16
アメリカンメード・ソシアリスト	17
亞流	18
アルテル	18
アルバイテル	19
暗黒金曜日	20
暗黒時代	20
安全デー	22
アンダー・グラウンド	21
アンチ・ミリタリズム	21
イースト・サイド・アジテーター	24
イスト	25
イデオロギー	27
イデオロギッシュ	27
イニシアティヴ	27
インステチュート	30
インスティチューション	30
インストラクション	30
インターナショナル	31
インターナショナルリズム	31
インターナショナルリスト	31
インダストリアル・デモクラシー	31
インテリ	32
インテリゲンチヤ	32
印度民族革命運動	33
ヴオクス	41
右傾	42
ウルトラ・リンケン	43
エー・アール・シー・ディー・ユー	44
エー・エフ・エル	44
永久革命論	45
エコノミスト	47
エコノミズム	47

エス・エル	47
エス・エヌ・ユー	48
エヂンストヴェ	48
エドキンテルン	49
エビゴーネン	50
エマンシペーション	50
エルフルト綱領	51
エンクローチュア・アクト	53
エンゲルの法則	54
煙突男	55
株斷組合	57
横斷左翼	57
オープン・ショップ	59
オクチャープリ	61
オポチュニスト	63
オポチュニズム	63
オルガナイザー	64
カー・ペー	65
海員刷新會	66
海員労働組合聯盟	66
海外文化聯絡協會	66
階級意識	67
階級性	67
階級戰士	67
階級闘争	67
解消運動	68
改組	69
解黨派	69
街頭闘争	69
街頭分子	69
解放運動犠牲者教授會	69
改良主義	69
科學的社會主義	71
擴大執行委員會	71
革命委員會	72
革命的組織	72
學聯	72
カッパ革命	75
カムレード	76
ガトフ・フセクダー	76
カルボナリー	78
官業労働者	78

關稅同盟	79	經濟主義	106
關東金屬勞動組合	80	經濟的構造	106
廣東コンミュン	80	經濟的ストライキと政治的	
カンパニア	81	ストライキ	106
カンペーン	81	藝術的社會主義	107
官僚的幹部	81	結社	108
糾察隊	82	ゲルリッツ綱領	109
危機	83	ケルン	109
監視視	83	檢閱制度改正期成運動	110
寄生階級	84	原始共產制	111
キム	85	現實政策	111
キャブテン	87	原則綱領	111
共產主義	89	言論、集會、結社、出版の自	
共產主義同盟	89	由獲得	112
共產青年同盟	89	工會	113
共產黨	89	公共事業	113
共產黨事件	89	鐵山労働者	114
共產黨宣言	89	公式主義	114
協調組合	90	公式的マルクス主義	114
協同組合	90	廣洲暴動	114
共同闘争	90	工場委員會	115
極右	90	黄色組合	115
極左	90	工場細胞	115
居中 停	90	工場分會	115
虛無主義	91	工場労働者	116
基督教社會主義	91	工人	116
ギルド	91	紅槍隊	116
近代性	92	ゴータ綱領	116
クーデター	94	講義社會主義	116
クー・クラックス・クラン	94	耕地返還	117
グフソユズ	96	行動綱領	117
組合主義	96	幸徳事件	117
組合會議	96	衛平社	118
クラルテ	98	コーペラティヴ	118
グループ	100	合法・非合法	118
クレストインテルン	101	合法主義	118
クレスト監獄	101	合法的左翼	118
黒	102	國家主義	121
クローズド・ショップ	102	國際主義	122
黒シャツ黨	103	國際消費組合聯合	122
クロンシュタット事變	104	國際工業別産業別労働組合	
刑冠旗	105	同盟	122

國際青年デー	122	サポータージュ	145
國際赤色デー	122	サボとスト	145
國際赤色救援會	122	査問委員會	146
國際婦人デー	123	左翼	146
國際労働組合聯盟	124	左翼化	146
國際労働者救援會	124	左翼作家聯盟	146
國際労働デー	124	左翼小兒病	146
黒色組合	124	サラリアート	147
黒色百人組	124	サラリーメンス・ユニオン	141
國際會	124	三・一事件	147
黒曜會藝術展覽會	125	三・一五事件	147
小作爭議	126	サンガーリズム	148
五四運動	126	三角同盟	148
ゴス・プラン	127	三月革命	149
御都合主義	128	産業組合	150
込米	129	工業の合理化	150
米騒動	130	産業別組合	150
コモナー	130	産業民主主義	150
御用組合	130	産業律備軍	150
コレクティヴィズム	131	産業労働調査所	150
コレクティヴ・ペーゲン	132	サンディカリスト	151
コロнтаイズム	133	サンディカリズム	151
コロンバイル事件	133	サン・シモン主義	151
コンヴェンシヨナリズム	133	シー・ジー・ティー	155
コンヴェンシヨナル	133	シーシス	155
コンヴェンション	133	示威運動	156
コンサイス	134	四・一六事件	156
コンシー	134	シオン運動	157
コントロール	135	自警團	158
ゴンバース主義	136	試験結婚	159
コンパニオネート・マリッジ	136	事故無しデー	159
コンペティション	137	自作農	159
コンミュン主義	137	自主的工場委員會	160
コンムナー	137	自然成長	160
サークル	138	自然發生的闘争	161
最低賃銀制	139	失業者	161
細胞	141	失業委員會	162
搾取	142	失業運動	162
搾取階級	143	執行委員會	162
サチア・グラハ	143	執行機關	162
サッコ、ヴァンゼッチ事件	144	指導者	164
サト	144	指導理論	64

(8)

指導理論家	164	宗派心	182
支那共産黨	164	自由結婚	183
支配階級	166	自由主義	183
自衛	167	自由戀愛	184
資本家階級	167	自由聯合組織	184
資本攻勢	167	自由労働者	184
資本主義第三期	168	手工業的	185
資本主義の安定	168	授産所	185
締め出し	169	召喚派	187
社會	170	上層建築	188
社會愛國主義	170	小市民	189
社會科學	170	小數派運動	189
社會改良主義	170	小兒病	190
社會關係	171	少年團	190
社會教化事業	171	消費組合	191
社會契約説	171	ショービニズム	191
社會現象	171	小ブルジョア	192
社會主義	171	書記局	193
社會主義・インターナシヨナル	171	職業組合	193
社會進化	171	職業的革命家	193
社會層	172	職業婦人	193
社會的根據	172	職場	194
社會的心理	172	職場大會	194
社會的役割	172	職場代表會議	194
社會排外主義	172	植民地解放運動	194
社會ファシスト	172	書齋派	194
社會民主主義	173	女子青年會	195
社會民主黨	173	ショップ・スチュアート運動	199
社會民衆黨	174	指令	197
社會問題	173	人権宣言	200
社會連帯説	173	新興階級	200
借家人運動	173	人口問題	201
ジャコビニズム	174	人口論	201
ジャンボリー	178	シンジカリズム	201
十一月革命	178	新選組	202
修正派社會主義	181	人道主義	202
住宅問題	181	新黨組織準備會	202
收容	181	シンパシー・ストライキ	203
集團	181	シンパサイザー	203
縦断組合	181	新反對派	203
宗派主義	182	進歩主義	205
		新マルサス主義	205

(9)

水平運動	207	總工會	244
スカップ	208	相互扶助論	244
ストライキ	216	葬式組合	245
ストライキ戦略	216	總同盟罷業	246
ストラテジー	217	總聯合	246
スパイ	219	ソヴェート	246
スバルタカス	219	俗學主義	247
スミチュカ	223	ソシアルポリティックス	247
スローガン	225	ソシアリスト	247
スワラジ	225	ソシアリズム	247
スワラジ主義	225	組織者	248
世紀末	228	孫文主義	249
清算主義	229	ダーク・エージ	250
西山派	229	第一インターナショナル	251
正統派マルクス主義	231	第一階級	252
世界主義	231	大右翼結成	252
赤色救済會	232	忘業	252
赤色組合	232	第三インターナショナル	252
赤色少年團	232	第三階級	253
セクト	232	第四インターナショナル	253
セクト主義	232	第四階級	253
赤化	233	大衆	254
赤旗	234	大衆化	254
絶食同盟	234	大衆性	254
折衷主義	235	大衆闘争	254
セツルメント	235	對支非干涉	254
ゼネ・スト	236	第二インターナショナル	255
ゼネラル・ストライキ	236	第二半インターナショナル	255
セミ・プロレタリアート	237	大日本地主協會	256
戦旗社	239	顔面	256
全國農民組合	239	タクティク	258
全國労働組合同盟	239	タワリシチ	264
戦術	239	軍獨組合	266
戦争に反對する戦争	240	地下運動	270
宣傳	241	地委委員會	270
煽動	241	チャーチスト運動	271
戰闘的	242	チャーチズム	271
全日本無産者團體協議會	242	中間階級	272
全日本無産青年同盟	242	チュラ同盟	273
戦略	243	超帝國主義	273
相關關係	244	賃銀基金説	275
争議團	244	賃銀奴隷	275

チンメルワールド会議	275	南露労働總同盟	311
チンメルワールド派	275	二重組合主義	312
ツアドルガ	277	日常闘争	313
土掘運動	277	日本海員組合	314
ヅラン同盟	278	日本交通労働總同盟	314
ツンフト	278	日本織夫組合	314
データム・ライン	279	日本大衆黨	314
デマゴグ	289	日本労働總同盟	316
デモ	287	日本労働組合總聯合	316
デモンストレーション	288	日本労働組合全編協議會	316
デレゲート	289	日本労働組合同盟	316
テロ	289	日本労働組合評議會	316
テロリズム	289	人形の家	319
テロル	289	奴婢	320
傳單	290	ネップマン	323
テンペランス・ソサイエター	291	農舍	324
デンマーク社会主義運動	291	農業改良主義	324
統一戦線	292	農業信用組合	324
動員	292	農業労働者	324
同情罷業	292	農民協會	325
トーテミズム	293	農民組合	326
同伴者	293	庶民層	326
逃避	293	農民大會	326
ドイツ革命	294	農民代表者會議	326
ドイツ共産黨	295	バス・コントロール	324
ドイツ社会民主黨	295	排外主義	332
ドイツ労働總同盟	295	背教者	332
特高	295	排貨運動	332
獨裁	296	敗北主義者	333
讀者會	296	白丁	334
讀者網	296	爆露	334
土豪劣紳	297	バリ・コンミュン	341
土地革命	298	バルチザン	342
トライアル・マリッジ	299	幣	344
ドラゴニズム	300	ハンガー・ストライキ	344
トリプル・アライアンス	301	反幹部派	344
トレード・ユニオン	303	反軍國主義	344
トレード・ユニオニズム	304	反政治主義	345
ドレフュス事件	304	反戦思想	345
トロツキズム	304	反對派	345
ナイト・オブ・レバー	307	汎太平洋労働組合	346
ナロードニキ	310	反帝國主義運動	347

反帝國主義運動	347	フランス統一労働總同盟	373
反動主義	347	フランス労働總同盟	373
ハンド・オブ・ロシア	347	ブルジョア	373
飯場	348	ブルジョア革命	373
ビー・シー	349	ブルジョアジー	373
ビーター・ボール	349	ブルジョア民主主義革命	373
被壓迫階級	350	フリー・シンカー	374
ピオニール	351	ブレブス・リーグ	377
非階級的	352	プロカルト	378
非協同運動	352	ブロック	379
ピケッチング	353	プロット	379
罷市	353	プロバガンダ	379
ヒューマニスト	357	プロフィンターン	380
ヒューマニズム	357	プロポリカルト	380
ヒューマニティー	357	プロレタリア	380
日和見主義	358	プロレタリア科學研究所	381
ヒロイズム	360	プロレタリア革命	381
質議	360	プロレットカルト	382
ファシスト	363	文化	383
ファシズム	363	文化生活	383
ファミリー	363	文化水準	383
ファンダーメンダリズム	363	文化視野	383
フィジオクラシー	364	分割支配	383
フェビアン協會	366	文書會議	384
フェミニスト	366	分派	384
フェミニズム	366	分裂主義	384
フォーラム	366	平和主義	387
福本主義	368	ヘゲモニー	387
不在地主	368	ベルリン會議	390
婦人運動	368	偏位	391
婦人問題	368	便衣隊	391
武装蜂起	369	邂逅	391
ブチ・帝國主義	369	ボーイ・スカウト	393
物質主義	370	封建階級	394
不買同盟	370	封建勢力	394
プラグマチズム	371	封建的	394
プラグマチスト	371	暴動	395
ブラック・リスト	371	ボイコット	398
ブラック・レッグ	372	ホイットレー案	398
ブランキー主義	373	母權制度	399
フランス共産黨	373	ボス	400
フランス革命	373	ポブートチキ	420

ボヘミアン	402	メンシェヴィスト	431
ボリガミー	403	メンシェヴィズム	431
ボリガミスト	403	モツブ	435
ボル	403	モツブル	435
ボルシェヴィキ	403	モノガミー	437
ボルシェヴィキ化	404	モノガミスト	437
ボルシェヴィズム	404	モンド	440
ボルシェヴィスト	404	ヤチエカ	441
マス	409	山川イズム	441
マス・ストライキ	409	関の金曜日	441
マス・テロリズム	410	友愛結婚	443
マッソン結社	411	有階級	443
マニフェスト	412	遊行	443
マヌーヴァー	412	有産階級	444
マルキシズム	414	ユートピア	444
マルキスト	414	ユートピアン・ソシアリズム	444
マルク	414	ユニオン・レーベル	446
マルクス主義	414	ユニオン・マン	446
マルサス主義	415	幼年労働者	447
マンデート	416	輿論	448
ミール	418	ラップ	452
未組織大衆	419	ラディカリスト	452
ミッドル・クラス	420	ラディカリズム	452
身分	421	ラブコール	453
ミリタント	422	ラブセルコール	453
民主主義	422	ランク・アンド・ファイル	453
民主主義革命	422	ランク・アンド・ファイル運動	453
民主的中央集権	422	ランド・スゲール	454
民生主義	423	リヴィジヨニスト	456
民族運動	423	リガリズム	456
民族精神	423	リクイダートル	456
民族主義	423	リコンストラクション	465
民族革命	423	立體派	458
民本主義	423	リフォーマー	458
無産階級	424	緑色インターナショナル	460
無産者	424	理論闘争	460
無産者の夕	424	旅大同政運動	460
無政府主義者	425	國保館	461
無政府主義	425	リング・リーダー	461
無政府共産主義	425	ルッド主義	463
メーデー	427	ルンペン・インテリゲンチュ	464
メンシェヴィキ	431	ア	464

ルンペン・プロレタリア	464	アド・ライター	13
レーバー	468	アナウンスメント	14
レーボラー	465	アナコンダ隊	14
レヴィジヨニスト	466	アンチ・ダンピング・デューテ	
レヴィジヨニズ	466	イー	21
歴史的使命	467	イー・アマーク	24
レニン主義	469	イー・エンド・オー・イー	24
レニン・デー	469	インジャー・ペーメント	24
レポーター	469	簡れ	29
労働憲章	471	インヴェストメント・トラスト	29
労働者管理	471	インヴォイス	29
労働デー	472	インカム	29
労働ブローカー	472	インストールメント	39
労働少年團	472	インストールメント・ビジネス	30
労働葬	472	インテリジェンス・オフィス	32
労働通信運動	472	インテレスト	32
労働黨	473	インフレーション	33
ロック・アウト	474	インボイス	34
ロッチディー・フラン	474	印棉	34
ロワー・クラス	476	ウェー・カット	38
ワー・フェア・ワー	477	ウォール街	41
ワイ・シー・アイ	477	浮足	42
ワン・ピク・パーティー	480	打歩	42
ワン・ピク・ユニオニズム	480	簿数	42
		簿帳	42
		上味	43
		裏書きする	43
		賣活し	43
		賣次ぎ	43
		エージェント	44
		エキステンション	46
		エコノミー	47
		エコノミスト	47
		エフ・オー・ビー	50
		エム・シー・シー	51
		エム・ビー・ケー	51
		圓價	53
		追進	56
		追数	56
		オーヴァー・タイム	56
		オーヴァー・ワーク	56
		オー・エス・ケー	56

【經】

アーケード	1
アーニング	2
アービトレーション	2
アーム・シヨップ	2
アイアン・ロー	2
愛市公債	3
アイドル・システム	3
青田買ひ	6
青ペロ	6
赤荷證券	7
アクセプタンス	8
上場	9
アド	12
アドヴァンス	12
アド・ユージェンシー	12

大手筋	58	金輸出解禁	36
大どた	58	金利生活者	93
大引	58	苦力	94
オークション	61	クーポン	95
押目買	61	クォーターション	95
オファー	62	組手形	96
カード・システム	65	クラーク	97
外國爲替相場	68	クリーン・ビル	99
買寄せ	69	クリアリング・セール	99
カヴァー	70	クレジット・トレード	101
カウンター	70	グreshamの法則	101
價格	70	クレジット	102
科學的管理法	71	クレデンシャル	102
擴張的再生産	71	グロ・セリー	102
肩代り	74	クロス・レート	103
價值形態	74	經濟學	105
價值論	74	輕工業	107
過振り	76	限界效用説	110
鑄入	76	減價制定	110
空手形	77	銀關工業	110
摺み	77	現物	112
がる	77	原棉	112
カルテル	78	權利株	112
間接税	79	交換尻	113
カンパニー	81	交換價值	113
キー・インダストリー	82	硬公債	114
飢饉賃銀	83	公債	114
企業家	83	公積資本	115
企業聯合	83	後場	118
氣配	85	公定相場	117
逆船	85	合百	118
逆日歩	86	合弊	118
キャッシュ	86	コーポレーション	119
キャピタリスト	87	合理化	119
キャピタリズム	87	コール	119
キャピタル	87	ゴールド・パー	120
恐慌	88	コール・ローン	120
玉	90	國家資本主義	121
金貨流出	91	國家資本主義トラス	121
金本位制	92	國際貸借相殺説	122
銀本位制	93	國民經濟	125
金銀資本	93	小作農	125

コスト	127	集約農業法	182
コマ・シャリズム	129	自由港	183
コルホーズ	131	自由貿易	183
コレクション・ビル	131	自由職業	184
コンソル公債	134	需要供給の法則	186
コンツェルン	134	商會	187
コンバイン	136	商業使用人	187
コンビネーション	136	證券	188
コンブラドー	136	商工會館所	188
コンミッション	137	小農	190
在外正貨	138	消費	190
再生産	139	商品	191
財閥	141	商用略語	192
先付小切手	142	剩餘價值	192
先物	142	ショップ・ガール	196
先物賣買	142	シンジケート	201
左券	143	新不償説	205
繰取り	146	信用組合	206
産業革命	149	水利組合	207
三品	152	スウェーティング・システム	207
サンプル	153	筋	211
サンプル・ルーム	153	掘物	211
サンマー・タイム	153	スタンプ形	213
參與主義	154	スティール株	214
シー・エフ・プライス	155	ストアー	214
指數	160	ストック	216
次第やる	161	ストック・ホルダー	216
下通ひ	161	スペキュレーション	221
實質賃銀	163	スペキュレーター	221
地場	167	スペシャル・セールス	221
資本	167	スライディング・スケール・シ	223
資本結合	167	ステム	223
資本集中	168	スランプ	224
資本蓄積	168	スローイング・ダウン	224
社債	174	セールズ・ガール	226
借款	175	セールズ・マン	226
收邊遞減の法則	178	正貨現送	227
自由競争	179	正貨現送點	227
重工業	180	正貨準備	227
集産主義	180	正貨輸入點	227
重商主義	180	生産	228
重農主義	182	生産關係	228

生産過剰	228	突かれ	277
生産組合	228	強氣	278
生産性	229	強氣筋	278
生産手段	229	デー・ポー	279
清算出来高	229	テーラー・システム	279
生産方法	229	帝國主義	281
生産力	229	帝國主義第三期	281
正統派経済學	231	ティ・ティ	282
ゼネラル・エレクトリック・カ ンパニー	236	デバリュエーション	283
ゼネラル・モーターズ	236	デコイダック・システム	285
セリブリン検査	237	手詰買	286
錢莊	240	デパートメント・ストア	236
前場	242	ドフレーション	287
前場立會	242	デモクラティック・オファー	288
前場寄附	242	同一労働に對する同一賃銀	292
全部價值	242	ドキュメント	292
總商會	245	獨占價格	296
繰返	246	獨占利潤	297
ソフト・マネー	249	解合	297
租庸調	249	どた	298
ダグラシズム	259	どた割	298
廻配	259	どた破り	299
立會	259	どてん	298
建株	261	トラスト	300
建玉	261	トラック・システム	301
タリフ	264	ドラフト	301
單稅説	265	取引所	302
ダンピング	267	トレード・マーク	303
弾力性需要	267	ドロ・バック	304
チェーン・ストア	268	ドロウ・ボンズ	304
チエツク	269	トンチン	306
地代論	270	トンネージ・デューティー	306
チャーター	270	中限	308
中央金庫	272	ナショナル・ガランティー	308
中間貿易	272	ナショナル・シティー	308
中盤貿易	272	悩む	310
直接稅	274	聯合相場	310
ちり高	275	軟化	310
質銀	275	なんびん	311
質銀定期	275	二重質銀制	312
通商代表機關	276	二番立會	313
		入超	318

渡ける	320	フィナンス・ハウス	364
ネット・ブライス	322	フュージョン	365
値待賣	323	フォード・システム	366
年金保險	323	不換紙幣	367
農業協同組合	324	ブライス	371
農業保險	324	フラン	372
呑み	327	プレミアム	377
呑屋	327	ブローカー	378
バー	329	不勞所得	378
バーゲン・セール	329	プロフィット	380
バーゲン・デー	329	ペーメント	386
ばいかい	332	平價切下論	386
バザー	334	ベスト・セーラー	388
裸相場	336	ヘッディング	388
パテント	338	法貨	393
パニック	338	法定平價	395
場面師	339	法定利子	395
バランス・シート	340	ボーナス	395
バンク	341	ボネ	394
ハンド・マネー	343	保險	399
ビー・エル	349	保護貿易	399
ピース・ワーク	349	補助貨幣	400
票	351	保稅倉庫	401
引筋配	353	ポリシー	403
ビジネス	353	ホワイト・セール	405
ビジネス・センター	353	本位貨幣	406
ビジネスマン	353	マーカンチリズム	407
ビジネスマン・シップ	353	マーク・ダウン・サービス	407
ビジネスマン・ライフ	353	マーケット・ヴァリュウ	407
ビジネスライク	353	マニピュレーション	412
ビジョン・ホール	353	マラソン	413
必要労働	355	マルライブル・ショップ	415
非買同盟	355	マンチェスター・スクール	416
百選會	356	見返品	418
ビル	359	水株	419
ビル・ブローカー	359	ミッドランド	419
ブーヴァリズム	361	ミニマス・ブライス	420
ブーブ	361	ミリオネーア	422
ブール	361	ミント	423
ブールス	361	ミント・バー	423
ファクター	362	無政府的生産	425
フィナンス	364	名目質銀	427

メーリング・リスト	427	海軍休日案	67
ゆり込	430	戒嚴令	67
モーラル・サポート	433	外在批評	68
モノポライズ	437	改編	69
モノポリー	437	カタバルト	74
モラトリアム	438	カデット	75
モルガン	438	クルップ	100
有價証券	443	コールト	120
有限責任會社	443	コサック	126
優先株	444	憲兵	141
ユーティリティー	444	サブマリン	145
密附	448	シーメンス	156
密附値段	448	ジャック・ジョンソン	175
密引	448	シューパー・ドレッドノート	178
ライセンス	449	銃後の人	180
ラベル	453	ショット	195
釐金税	456	スモーク・スクリーン	223
利率率	457	スループ	224
利乗せ	460	赤軍	232
リング	461	ダムダム	263
累進税	462	タンク	265
ルビー	464	ツァー・パワー・スタンダード	276
レーゼ・フェア	465	ネーヴァル・レヴュー	321
レート	465	幕僚	334
労働權	471	八八艦隊	336
労働全收益權	471	バリケード	341
笑ひ	479	パレード	343
割込上げ	479	防壁	394
割引政策	479	マジョリティー	409
割九	480	ライフル	449
		リヴォルヴァ	456
		ルイサイト・ガム	462

【軍】

アーチャー	1
アームストロング	2
赤旗勳章	7
アドミラルティ	12
エーア・パロン	44
エボレット	50
煙幕	55
オープン・バイ・センサー	59
ガーター勳章	65

【哲】

アイディア	3
アイディアリズム	3
アイディアリスト	3
アイディアル	3
アイドル	3
アウフ・ヘーベン	6
アカデミー	7

アクション	8	機械的	83
アクライヴ	8	歸納法	85
アセティズム	10	近代主義	92
アナリシス	14	禁慾主義	93
アニミズム	14	具象的	95
アナロジー	14	クリエーション	99
アブストラクション	15	契機	105
アブリオリ	15	經驗批判論	105
アポステリオリ	16	形式	106
アルトルイズム	18	形式主義	106
アンダースタンディング	21	形式論理	106
アンチ・テーゼ	21	形而上學	107
アンチ・ミー	22	見解	110
イズム	25	現象	111
イターナル	25	犬儒學派	111
一元論	26	原則	111
イッヒ	27	見地	112
因果律	29	現象	112
インスティンクト	30	交互關係	114
インダクション	31	公式	114
インディビジュアルイティ	32	肯定	117
インディビジュアルイズム	32	合法性	118
インデレクト	32	合理化	119
インテンション	33	個人主義	127
インナー・ライフ	33	コスモロジー	128
インモータリティー	34	個性	128
エキジステンス	46	コンセプション	134
エクレクティシズム	47	コンチニューイティ	135
エゴイスト	47	ザイン	142
エゴイズム	47	サブゼクト	145
エシックス	47	自費	158
エビキュリアニズム	50	思索	159
エビキュリアン	50	思想	161
演繹法	53	時代意識	161
エンサイクロペディスト	54	時代精神	161
エンピリオモニズム	55	思潮	161
オート・ミー	48	實感	161
オブツィミズム	62	實在論	162
オルソドックス	64	實證論	163
客觀論	71	實踐	163
カテゴリー	75	實利主義	163
觀念論	80	史的唯物論	164

(2)

シューパー・マン	178	ゾルレン	249
集團意識	181	ダイアレクティクス	251
主観	184	體系	252
主観論	184	體驗	252
宿命論	184	第四空間	253
主體	185	對照	254
消極的	188	對象	254
象徴	189	對照	254
止揚	192	對立	258
新カント派	198	多元論	255
人生觀	202	タブー	262
シンテーゼ	203	抽象	273
神秘主義	204	抽象的	273
シンボール	205	直覺	274
新理想主義	206	ツァイト・ガイスト	277
心靈學	206	デターミニズム	285
スケプティシズム	210	デダクション	285
スコラシテシズム	211	デアリズム	288
ストイシズム	216	テレオロジー	289
スピリチュアル	220	轉化	289
スピリチュアリズム	220	轉換	290
スピリット	220	當爲	292
スペキュラティヴ	221	同志意識	292
スペキュレーション	221	獨斷	297
性格	227	ドクトリン	297
生活感情	227	ドグマ	297
生活信條	227	ドグマティスト	297
生活内容	227	トランセンデンタル	302
清算	228	ナショナル・キャラクター	308
靜的	231	二元論	312
西南獨逸派	231	ニヒリズム	313
正・反・合	231	ニヒリスティック	313
世界觀	231	ニヒリスト	314
積極的	234	二律背反	318
絶對的	235	人間中心説	319
先天的	241	認識批判	319
想像	245	認識論	319
俗學者	247	ヌース	320
俗學的	247	ネオ・アイディアリズム	321
屬性	247	ネセサリー・エフェクト	222
ソフスト	248	念寫	323
ソフィズム	248	派生的	336

(21)

ハラドックス	340	ユニヴァース	446
煩瑣哲學	345	ユニティー	446
汎神論	345	要因	447
パンセイズム	345	揚棄	447
範疇	346	樂觀的、樂觀主義	450
美學	352	樂天主義	451
必然	355	ラショナルイズム	451
必然性	355	リーズン	455
批判	356	理想主義	457
表象	358	レーゾン・デートル	465
フィロソファー	365	靈媒術	466
フロソフィー	365	レヴェュー	466
ブシコ・イデオロギー	368	ロゴス	474
普遍	370	ロジカル	474
プリミティヴィズム	375	ロジック	474
分析	384	論理學	476
ヘーゲル學派	385		
ベシシズム	388		
ベシシスト	388		
辯證法	391		
辯證法的唯物論	391		
方法論	396		
ポイント・オブ・ヴュー	398		
ポジティヴィズム	400		
ポシビリティー	400		
マテリアリズム	412		
無意識	424		
命題	428		
メカニズム	428		
メタフィジカル	429		
メタフィジックス	429		
モーメンタリズム	433		
モーラル・センス	434		
目的論	434		
目的意識	434		
モニズム	436		
唯心論	445		
唯心史觀	445		
唯物辯證法	445		
唯物史	445		
唯物論	445		
唯理論	445		

【科】

アトム	12
アニリン	14
アミーバ	16
アリザリン	17
アンソロポロジー	21
アンモニア	23
イオン	25
ウィネツク彗星	37
エーテル	44
エヴォリュージョニズム	45
エヴォリューション	45
エコロジー	47
エックス染色體	49
エンサイクロペディスト	54
オーロラ	60
オクタント	61
オゾン	61
オリオン	63
オルカニズム	64
科學	71
カロリー	78
ガロン	78
官能	81

官能學	81	デスレー	235
幾何級數	83	デニール	286
クロード望遠	103	突然變異説	298
群集心理	104	ドライ・アイス	299
ゲーテ・グラス	108	トロピズム	305
ケミスト	109	ナチュラル・サイエンス	309
コスモス	127	ニトロ・セルローズ	313
コロデオ	132	ネビュラ	323
コロナ	132	バクテリア	334
サイエンス	133	バムスッテト磁石	339
サイコ・アナリシス	139	馬力	341
サイコロジ	139	ハレー彗星	343
サクショ	143	ビクル	352
サッカリン	143	ビベット	356
算術級數	151	フィジシスト	364
紫外線	158	ブリズム	374
自然科学	160	プリント・グラス	375
自然淘汰	160	フレノロジ	376
シデロスタート	164	ホース・パワー	395
指紋法	169	マーキュリー	407
社會學	171	マグネティズム	409
人為淘汰	198	ミトシス	420
進化論	198	無電操縦	426
心理學	206	メタン	429
人類學	206	メンデリズム	432
スタティスティックス	212	モデロノロジ	436
スペクトラム	221	有機體	443
スライディング・ルール	223	有機的	443
精神分析學	230	優生學	444
生存競争	230	ユーゼニックス	444
赤外線	232	ラボラトリー	453
ゼネレーション	230	リトマス	458
セメンテーション	237	リビド	458
セルロイド	238	ロボット	475
相對性原理	245		
ダーウィニズム	250		
タール	251		
太陽の黒點	258		
地理學社會學	274		
ヴェーレ	277		
低温工業	280		
デシマル・システム	285		

【醫】

アーセミン	1
アクステイコン	8
アタヴィズム	10
アトロキネ	13
アポセカリー	16

アルカロイド	18	セックス	234
醫藥分業	28	セックス・ハイジーン	234
イルリガートル	29	ソシャル・デシーズ	247
インテレスティングコンディ ション	32	ソドマイト	248
インフルエンザ	33	ソドミー	248
ウール	35	ソマトーゼ	249
ヴァルヴァ	36	ソムナンプリスト	249
ビタミン	37	ソムナンプリズム	249
エキス 線	46	タブレット	262
エロトマニヤ	52	ヂストマ	270
オキシフル	60	デアテルミー	280
オキシヘーラー	60	デブソマニア	282
オゾ	61	テレゴニー	289
オビウム	62	デンタル・オフィス	290
オペレーション	63	デンティスト	290
オルガズム	64	都會病	295
カルモチン	78	トニック	299
官能の交錯	80	ドラッグ	300
ギブス	85	ナース	307
キャップセル	87	ナフタリン	309
クレオソート	101	ニンファ	319
コロイド	132	ニンフォマニア	319
コンセプション	134	ノスタルジャ	327
サディズム	144	パテノゼニシス	331
サティレーシス	144	バステイル	335
サナトリウム	144	バルサム	342
サリチール	145	ヒステリー	354
サルバルサン	147	ヒステリカル	354
山嵐病	149	ヒプノティズム	355
産兒制限	151	ヒプリオマニア	356
サントニン	152	ビヘーヴァリスト	356
殘留感覺	154	ヒポコンデリア	356
ジフィリス	167	フィジシャン	364
ジャスターゼ	147	フィジック	364
職業病	193	フェティシズム	356
スコボラミン	211	舞踏病	370
ストリキニーネ	217	ベッサリー	388
スベルミン	222	ペブシン	389
セキジュアル・オルガン	232	ヘモグロビン	389
セキジュアル・デザイナー	232	ヘルニア	390
セキジュアル・リレーション	232	變質者	392
		變態心理	392

ホルマリン	405	アトラクティヴ	13
ホルモン	405	アトラクション	13
マゾヒズム	410	アニマリズム	14
マニア	412	アネクドート	14
メス	428	アルヒーフ	19
メスメリズム	428	アルファ・オメガ	19
メランコリー	430	アレゴリー	19
モノマニア	438	暗示	20
モルヒネ	438	アンソロジー	21
ヨロケ	448	暗面描寫	23
ラジオレーヤー	451	一元描寫	26
リゾール	457	イロジネーション	28
リント	461	印象主義	30
レブラ	469	印象批評	30
レントゲン	470	インスピレーション	30
ローション	471	インハルト	33
ワイルス氏病	477	インプレッションイズム	34
ワクチン	478	ヴァル・リブル	36
ワゼリン	479	ヴァンダリズム	36

【文】

アーティスト	1	ウナニミズム	42
アーティフィシャル	1	エックス・クラメーション・マ	46
アート	1	ーク	46
アート・フェア・アーツ・セ	1	エクスプレッション	46
ーク	1	エクスプレス	46
アート・フェア・ライフ	1	エキゾティック	47
アーベント	2	エスプリ・スヴォー	48
アイディアリズム	3	エスベラント	48
アイディアリスト	3	エディションド・リュクス	49
アイドル・ワーシップ	3	エニグマ	49
アイロニー	4	エビグラム	50
アイロニカル	4	エピソード	50
青い鳥	6	エピック	50
アカデミック	7	エレジー	52
赤と黒	7	オート	58
悪魔主義	8	オートバイオグラフィ	58
悪魔	9	科學的批評	71
アダマイト	10	革命藝術	72
アッピーリング・パワー	11	合評會	75
アトモスフェア	12	感覺的描寫	79
		觀賞批評	79
		勸導流	80

官能の交錯	80	作品行動	143
悍馬	81	サタイアー	143
逆説	85	サブゼクト	145
キッチ・フレーズ	89	三次元の詩	151
郷土藝術	90	散文	152
クートペー	94	自然主義	160
クォーテーション	95	時代錯誤	161
クニツア	96	児童文學	163
クライマックス	97	シネ・ポエム	165
クラシック	97	シバリティズム	167
クラシシズム	97	シムリタニズム	169
グラデーション	97	社會文藝	172
グランマー	99	修辭	180
クリティカスター	100	シュール・リアリズム	183
クルツール	100	主觀的批評	184
ルクックス	100	主題	185
クンスト	104	主人公	185
警句	105	純粹藝術	186
傾向文學	105	小説	188
藝術	107	小主觀	186
藝術運動	107	象徴主義	189
藝術至上主義	107	小品	191
藝術批評	107	叙事詩	195
月旦	109	抒情文	195
效果	113	叙述	195
梗概	113	序文	196
興行化	113	シラノ・ド・ベルジュラック	196
構想	116	シラブル	196
構圖	117	圓べた藝術	196
語彙	120	シリアル	196
コスチューム	127	新感覺派	198
コスモポリタン	128	心境小説	198
コスモポリタニズム	128	新傾向句	200
古典	128	新興童話作家同盟	200
古典主義	128	新興文學	201
古典文學	128	新古典主義	201
コンストラクショニズム	134	人生のための藝術	202
コント	135	人生派	202
コント・ラビード	135	新聞小説	204
コンポジション	137	シンボリズム	205
サイレン	141	新浪漫主義	206
作品價值	143	隨筆	207

スケッチ	210	着想	271
スタンザ	212	直喩	274
スツルム・ウンド・ドラ グ	213	テーマ	279
ストーリー	215	低同趣味	280
ストレート・シープ	217	ディスクリプション	282
スピリチズム的藝術	220	デカダン	284
スラング	223	デカメロン	284
墨重派	228	テキスト	284
政治小説	230	デディケート	286
精神文化	230	デテクティヴ・ストーリー	286
絶対藝術	234	デヌーマン	286
刹那主義	235	轉換作家	290
ゼニチズム	235	器字	290
センチメンタリズム	240	童話	293
センチメント	241	童話	294
宣傳藝術	241	卜書	295
センテンス	241	獨創	297
煽動藝術	241	トピック	299
草紙	244	クトランスレーション	302
造型藝術	244	ドン・キホーテ	305
象牙の塔	244	ドン・ドン	306
創作	245	ナーサリー・テール	307
創作態度	245	内在批評	307
素材	247	内面描寫	308
即興詩	248	ナチュラリズム	309
ソネット	249	ナップ	309
ダイアローグ	251	ナ・ポストウ	309
第九藝術	252	南學	310
題材	252	二重人格	312
第三帝國	253	日本プロレタリア文藝聯盟	315
大衆文學	254	日本無産派文藝聯盟	315
第八藝術	256	ニューアンス	317
タイム・スピリット	257	人形の家	319
タクティリズム	259	ネオ・ヒューマニズム	321
タダイスト	259	ネオ・ブリミチヴィズム	321
タダイズム	259	ネオロジスト	321
タッチ	261	ノーベル賞	325
タンキスト	264	農民文學	326
斷續美學	265	ノヴェル	326
耽美主義	266	ノヴェレット	326
耽美派	267	バイログリフ	331
		バイオグラフィ	332

追真力	334	平面描寫	387
暴露文學	334	ベダンティック	388
パストラール	336	ベダント	388
ハッピー・エンド	338	ヘレニズム	390
バベルの塔	331	ベン・ネーム	392
バラッド	340	報告文學	394
バラディー	341	ポーノグラフィ	396
バラフレーズ	340	ポーグラフィ	396
バルナツシアニズム	342	ポエトリー	399
反抗文學	345	ポエティカル	399
ビー・エス	349	ポエト	399
ヒーロー	350	ポエム	399
ピアトリチェ	350	牧歌的	399
ピカレスク式小説	352	翻空	406
ヒプリオシーカ	356	本格小説	406
比喩	357	マキシム	408
ビューア・リテラチュア	357	マスター・ワーク	410
ヒューマニト	357	マップ	411
ヒューマニズム	357	マニエル	412
ヒューマニティー	357	マニユスクリプト	412
表現主義	358	マンネリズム	417
ビルズングス・ドラマ	359	漫文	417
ファインダー	362	マンモン・アート	417
ファンタジー	363	ミスティシズム	418
ファンタスティック	363	ミソロジー	419
フェアリー・テール	365	未定稿	420
フェニックス	366	未來派	421
フォーマリスト	366	未來主義	421
フォーマリズム	366	民衆藝術	422
伏線	368	ムード	424
ブック・レヴュー	369	メーン・ストリート	427
物質的	370	メッセージ	429
物質文明	370	メフィストフェレス	430
プロレタリア藝術	381	モノグラム	437
プロレタリア・リアリズム	382	モロダヤ・クヴルヂヤ	439
文學革命	383	モンテ・クリスト	440
文藝家協會	384	ユーモス	444
文藝思潮	384	ユーモリスト	444
文藝破壞主義	384	ライム	449
文藝批評	384	リヴァイヴァル	456
文藝復興	384	リガリズム	456
文明批評	384	リテラチュアー	458

リリック	460	オラクル	63
リンクス・クルフェ	461	カーニヴァル	63
ルネッサンス	463	フォーマ	66
レアリズム	465	カーマストラ	66
レヴュー	466	カイン	70
レクチュアー	467	キャンプ・ミーティング	88
レクラム	467	クエーカー	95
レシテーション	467	クリエーター	99
レトリック	468	クリスマス・カロール	100
レフ	469	クリスマス・デコレーション	100
レポルタージュ	470	ゴースト	110
連作小説	470	紅十字教	119
ローカル・カラー	471	コーラン	119
浪漫主義	473	ゴスペル	129
ローマンス	473	コンフォタブル	136
浪漫派	473	sacrament	143
ロマン	475	サタイアー	143
ロマンティシズム	475	サタン	143
ロマンティック	476	サルヴェーション・アーミー	127
ロマンティスト	476	サルタン	147
若き親衛隊	478	シャマニズム	176
ワップ	478	宗教	179
		宗教革命	180
		ジュピター	185
		スピリチュアリズム	220
		スフィンクス	220
		清教徒	228
		ゼウス	231
		ゼスイット	233
		ダイアナ	251
		タイタン	254
		タフネ	262
		チャーチ	270
		ディオニソス	280
		デヴォーション	283
		デモン	288
		テレパシー	289
		トーテム	293
		トライトン	299
		トラピスト	301
		トリニティー	302
		内局	307

【泉】

アヴェ・マリア	5
アダム	10
アポロ	16
イースター	24
イヴ	25
イスラム教	25
異端	26
一蓮托生	26
ヴァチカン	35
ヴィーナス	36
エクスタシー	47
エクセ・ホモ	47
エル・ドラド	51
エロス	52
エンゼル	54
オールマイティー	60
オフアトリー	62

ニルヴァーナ	318
ニンフ	319
ネメシス	323
涅槃	323
ネプチューン	323
パラス	336
パハイズム	339
パプティズム	339
パラダイス	340
パラモン	340
波羅門教	340
バルテン	342
ハレルヤ	343
パン	344
汎神論	345
パンテオン	347
パンドラ	348
ヒドラ	355
ピューリタン	357
ピケン	359
フェイシズム	365
プロテスタント	379
ヘンノセイズム	392
マーキュリー	407
マドンナ	412
みさ	418
ミッション	419
ミュージ	421
ミラクル	422
メソジスト	428
モノセイズム	437
モルモン教	438
有神論	444
ユニヴァーサリスト	446
ユニテリアン	446
リヴァイヴァレ	456
リヴェレーション	456
輪廻	461
靈媒術	466
煉獄	470

【美】

アーティスト	1
アトリエ	13
アブソルバンド	15
アラベスク	17
アルカイック	18
アルス	18
アンデパンダン	22
イーゼル	24
印象主義	30
印象批評	30
インディゴ	32
インテリオア	32
インバスター	33
ヴァニリオン	36
ヴァンダイクブラウン	36
動く繪畫	42
裏落	43
エッチング	49
エレメンタリズム	52
エロティックス	52
エンクレヴィング	54
オール・コンクール	60
オブシーン・ピクチャー	62
オルトラマリン	64
外光派	63
カット	75
カラリスト	77
カリアチード	77
カリカチュア	77
カルトゥーン	78
カンヴァス	79
ガンボージ	81
キネオラマ	84
ギャラリー	87
キュービズム	88
キューリオソー	88
グラデーション	97
ケント	112
後期印象派	113

コバルト	129	ミュージアム	421
コンテ畫	134	モデル	436
サロン	147	ライオラマ	449
ジャンル	173	ライフサイズ	449
スカーレット	208	立體主義	457
スカルプチュアー	208	リリーフ	460
スカルプチャー	209	ルーブル	462
スケッチ	210	レリーフ	470
スタチュー	212	ローカル・カラー	471
セザンヌ	233	ロココ	474
セピア	236	ワットマン	473
繪美	243		
彫像	243		
デス・マスク	285		
デザイン	285		
デュサン	286		
テラコッタ	288		
彫像人物	290		
テンペラ	291		
トルソー	303		
二科展	312		
日本プロレタリア美術家			
同盟	315		
パースペクティヴ	321		
パステル	335		
バスト	335		
バストラール	336		
バスリリーフ	336		
パレット	343		
フューチャーリズム	370		
プリズム美術	374		
ペインター	387		
ポートレート	395		
ポノグラフ	396		
ポスト・インプレッショニスト	401		
ポメト・インプレッショニズム	401		
没線描法	401		
マジョリカ皿	409		
マルホーフ式	415		
撮影	416		
展覧	417		
ミニアチュア	420		

【音】

アーバード	2
アコンパニメント	9
アダジオ・カンタビレ	10
アダジオ・ソステヌート	10
アリア	17
アルト	18
アレグロ	19
アレグレット	19
アンコール	20
アンダンテ	21
アンダンティノ	21
アンチフォニー	21
イングリッシュホーン	29
インターヴァル	31
インターナショナル	31
インターメゾ	31
イントロダクション	33
インプレサリオ	34
インプロベリア	34
インブロンチュ	34
インボネント	34
ヴァレンシア	36
ヴィオラ	36
ヴィオロン	37
ヴィオロンチェロ	37
ヴァーカリスト	40
ヴァーカル・ソロ	40
ヴァーカル・ミュージック	40

ヴァーカル・フォア	40	コンサーチナ	134
ウクレレ	42	コンダクター	134
エチュード	48	コントラ・アルト	135
オーヴァーチュアー	56	コントラ・バス	135
オーケストラ	57	サウンド・ボックス	142
オートピアノ	58	サキソフォーン	142
オーヴェエ	59	ザムルンク	145
オカリーナ	60	小夜曲	146
オクターヴ	61	サラバンド	147
オクテット	61	三部合奏、三部合唱	153
オブリガート	62	シード・ミュージック	156
オラトリオ	63	ジザー	159
オルゴル	64	銅管器	173
オルソフォニック・ヴィク		ジャズ	174
トロー	64	ジャズ・ソング	175
ガヴァット	70	ジャズ・バンド	175
革命歌	72	シュプレヒ・コール	185
カستاネット	73	シュルンメルリード	186
カプリス	76	序曲	193
カベルマイステル	76	ジロフォ	197
ガロップ	78	シンバル	203
カンタタ	79	シンフォニー	204
カンタビレ	79	スウィット	208
キー	82	スケール	209
キーノート	82	スケルツォ	210
キー・ボード	82	ストリング・クワルテット	217
ギター	84	ストリンゼンドー	217
クアルテット	93	スフィールザンド	221
クインテット	93	セステット	233
組曲	96	セックステット	234
クラリオネット	98	絶對音楽	234
クラリオン	98	セレナード	238
クリスマス・カロール	100	ゼロ	233
クレセンド	101	ゼンゲルフェスト	239
クワドリール	104	センネット	242
ケーデンス	108	ソナタ	245
コーラス	119	ソプラノ	249
コルネット	131	ソロ	249
コロラチュラ・ソプラノ	132	ターン・テーブル	251
コロンビア	133	タクト	259
コンクスト	134	ダブル・バス	262
コンサート	134	タランテラ	264

タンゴ	265	バリトン	341
タンボリン	267	バルカロール	342
チャリティー・コンサート	272	バンジョー	345
チュタ・フォルザ	273	伴奏	345
テーマ・ソング	279	バンド	347
ディスクリプティヴ・ミュージック	282	ピアニスト	350
ティント	283	ピアノ	350
ティンパニ	283	ピアノラ	351
デヴュー	283	ピッコロ	355
テナー	286	ピッチ	355
デミニュエンド	287	ファゴット	362
デュエット	288	フィル・ハーモニー	364
トーン	294	フォネティックス	367
トーン・ファルベ	294	ブラス・バンド	371
トライアングル	299	フリユート	375
ドラム	301	ブルーティズム	375
トランペット	302	プレリュード	377
トリオ	302	ベース	385
ドルチェ	303	ホーン	398
トルバアドル	303	ホルカ	403
トレモーレ	304	ボロネーズ	405
ドロロオゾ	305	マーチ	407
トロンボーン	305	マズルカ	412
日本プロレタリア音楽家同盟	315	マンドリン	417
ニュー・アンス	317	ミヌエット	420
ノート	325	ミュージック	421
ノクターン	326	ミュージゼット	421
ノクターナルス	326	ミュート	421
バートン	330	ムジカ・ダ・カメラ	425
ハーブ	330	ムジカ・アラビアタ	425
ハーモニー	331	メゾ・ソプラノ	429
ハーモニカ・バンド	331	メロディー	431
パイプ・オルガン	333	モデラート	436
パウケン	333	モノトーン	437
バス	335	ユモレスク	446
バスーン	335	ラッグタイム	452
バセットホーン	336	ラブソディー	453
彼想	337	リサイタル	456
バトン	338	リズム	457
ハバネラ	339	ルラビー	464
バラライカ	340	レヴェリー	466
		レコード	467

レフレーション	469	アベンディックス	15
ワルツ	479	アルマナック	19
ワルツェ	479	アンダーライン	21
		イー・ブック	24
		イエロー・パーパー	25
		イズヴュスチュア	25
		イスクラ	25
		イデオム	27
		イラストレーション	28
		インターヴュー	31
		インデックス	33
		イトロダクション	33
		インプレコール	34
		ウィークリー	36
		ワーク・スペース	40
		エー・ピー	45
		エディター	49
		エンサイクロペディア	54
		翻本	55
		追込標題	56
		オーサー	57
		かこみ記事	73
		ガゼット	73
		合評會	75
		新聞	76
		切抜通信社	91
		クーズニア	94
		グラフ	98
		クローズ・ライン	102
		クロニクル	103
		月評	109
		藝文新聞	112
		工場新聞	115
		黒煙	120
		國際文化	123
		ゴシップ	126
		コメンタリー	130
		コラム	130
		コレスボンデンス	132
		コロコル	132
		コンテンツ	135
		ザーリア	138

【教】

アダルト・エデュケーション	11
アメリカン・スクール	17
アルバイト・シユール	19
エデュケーション	49
オーナ システム	58
オープン・エア・スクール	59
ガールズ・スカウト	66
ガレッジ	78
軍官學校	104
ゲリー・システム	108
コ・エデュケーション	120
サンデー・スクール	152
スパルタ式教育	219
セックス・エデュケーション	234
セミナー	236
ソヴェートロシアの教育	246
ダルトン・プラン	264
チューター	273
デンマーク 農林學校	291
プロジェクト・メソッド	379
ポリカルト	403
マスター・オブ・アーツ	410
ミッションスクール	419
ミッドル・スクール	419
無産者教育	424
メンタル・カルチュア	432
メンタル・テスト	432
ユニヴァーシティ	446
リトミック	458

【新】

新新聞	7
アドヴァタイザー	12
アドヴァータイズメント	12
アド・コラム	12

サブヘッド	145	ニュース・センス	317
三面記事	154	ニュース・ソース	317
時事	160	ニュース・マンガ	317
シティー・アーク	163	ニュース・ペーパー・マン	317
シティー・エディター	164	ニュース・ルーム	317
時評	167	ニュー・マッセズ	318
しむーん	169	ニューヨーク・アメリカ	318
ジャーナリスト	169	ニューヨーク・ウオールド	318
ジャーナリズム	169	ニューヨーク・タイムス	318
ジャーナル	170	わた	322
ジャパン・アドヴァタイザー	176	ハースト	329
ジャンプ・ヘッド	178	ハヴァス	333
シュルナル	186	ハウス・オルガン	333
晴所にて	189	箱乗り	334
少年歌壇	190	バック	307
シリー・シーズン	196	バルナミズム	342
シリーズ	196	バルン・デッセ	342
時論	197	ハンギング・インデンション	344
新刊批評	198	ハンド・ブック	348
新装女學	201	バンナー	348
スクープ	209	パンフレット	348
スクラップ・ブック	209	ビジュ・ブック	353
スタンパ	213	批評	355
戦旗	238	ピリオディカル	359
綜合編輯	245	ビル	359
ダイアリー	251	フーズ・ヒー	361
タイトル	255	フーズ・フー	361
タイムス	256	フォト・ニュース	367
タイム・テーブル	257	ブラウダ	370
タッス通信社	260	ブラインド・インタービュー	371
種詩き雑誌	261	プレス・カッピング	377
種詩く人	262	プロレタリア科擧	381
タブロイド・ペーパー	263	文藝戦線	384
短歌前衛	264	ヘディング	388
ツウ・ケリー	275	ヘラルド・トリビューン	389
デーリー	280	ポカピュレール・デコノミー	399
電通	290	ポケット・ブック	399
トラヴェリング・ライブラリー	300	ボリス・ガゼット	403
トロップ・ライン	305	毎夕式	408
ニュー・ジャーナリズム	317	マガジン	408
ニュース	317	マンズリー	416
ニュース・ヴァリュ	317	無新	427

無保証金新聞紙	426	グラビヤ	98
豫約電話	448	クリーム・アート	99
豫約電報	448	ケース	108
ラジオ・ニュース	451	ゲラ	109
ルーター	462	ケント	112
レーテスト・ニュース	465	原版	112
レポート	469	ゴシック	126
聯合	470	コットン	128
ローテ・ファーネ	471	コピー	129
ロイテル	473	コピー・ライト	129
六號	474	コロタイプ	132

【印】

アート・タイプ	1	再版	141
アート・ペーパー	1	ざら紙	146
アイヴェリー	2	三色版	152
あい判	4	紙型	158
亜鉛版	4	袖珍	182
赤本	7	植字	192
アドレッシング・マシン	13	シリンダー	197
アドレッソグラフィ	13	六版	197
銅版	16	ジंक版	199
アンカット	20	清刷體	202
イタリック	25	ステレオタイプ	215
一疊	26	ステロ	215
一連	26	ステンシル	215
インク・ルーラー	29	セクション・ペーパー	232
印税	31	ゼラチン版	237
インテル	32	セリフ	237
鉛版	55	ダイヤモンド	251
追込み	56	つか	277
オートタイプ	58	ドットド・ライン	298
オーナメント	58	扉	299
奥附	61	のど	327
オフセット	62	ノンブル	328
カーボン・ペーパー	66	ハーフバインディング	330
菊版	83	バインディング	333
菊半版	83	パラフィン・ペーパー	340
ギルト・エッジド	91	バルブ	342
ギルト・トップ	91	フォト・グラヴァ	367
クラウン	97	ブック・カヴァー	369
		プリント	375
		ポイント	398
		マット	411

ドラマティスト	301	フォックス・トロット	367
ドラマ・リーグ	301	フォルクス・ビューネ	367
トラミズム	301	舞臺監督	369
トランク劇場	302	舞臺藝術	369
ドレス・リハーサル	304	舞臺装置	369
ドロップ	305	舞臺配光	369
中軸	308	フット・ライト	370
中幕	308	ブラック・ボトム	372
名題	308	振付	374
名題役者	309	プレー・ガイド	376
豪活	310	プレブ・ボックス	377
成駒屋	310	プロット	379
成田屋	310	プロデューサー	379
日本プロレタリア劇場同盟	315	プロレタリア演劇	380
二枚目	317	プロローグ	381
人形劇	319	プロンプター	382
バーレスク	331	プロンプター・ボックス	383
迫真力	334	ページェント	385
バターフライ	336	ペリペチア	390
バック・グラウンド	337	蜂窩式装置	393
バック・ドロップ	337	ボーダー・ランプ	395
バック・ライト	337	傍白	396
ハッピー・エンド	338	ポール	397
パノラマ	338	ホタ	401
パベット	339	ボックス	401
ハムレット	339	ホリゾント・ランプ	403
雑藝屋	341	ホリゾント	403
はりもの	341	ポロネーズ	405
バレエ	342	本讀み	406
バントマイム	348	幕切れ	408
ビュス・ビャン・フュート	351	マスク・プレー	409
ビエロ	351	マチネー	410
ビオメカニツク	351	マネージメント・システム	413
悲喜劇	352	マラソン・ダンス	413
ビスカトール劇場	354	マリオネット	414
一幕物	355	丸太式舞臺	415
ビューネ	357	ミステリー・ドラマ	418
ビューネン・ドラマ	357	身振狂言	420
ピロウエット	360	ミミック	421
ファース	362	ミュージカル・コメデー	421
ファンシー・ボール	363	ミュージック・ホール	421
ファンダンゴ	363	ムーラン・ルージュ	424

無言劇	424	アンタゴニスト	21
メーク・アップ	427	イーストフォン	24
メイエルホリド劇場	428	イタラ会社	25
メリー・アンドリユー	430	移動映畫隊	27
メリー・ゴー・ラウンド	430	インサート	29
メロドラマ	431	インテリオア	32
モノドラマ	437	イントレランス	33
モノローグ	438	ウーファ	35
問題劇	440	ヴァイタスコープ	35
野外劇	441	ヴァイタフォン	35
ユーベル・アリオネット	444	ヴァスト	35
ライト・オペラ	449	ウィービー	36
ライト・チェンジ	449	ウインド・マシン	38
ライトニング	449	ウエスタン・エレクトリック	39
ライム・ライト	450	映畫藝術	45
らく	450	エキステリオア	46
ラシャン・パレー	451	エキストラ	46
ラジオ・ドラマ	451	エキスポジュア	46
リヴァイヴァル	456	エトワル	49
リハーサル	458	エフ・エス	50
リリカル・ドラマ	460	エム・ジー・エム	51
レーゼ・ドラマ	465	オーヴァーラップ	56
レヴェュー	466	オーディエンス・ピクチュア	57
レポートリー	469	オーディトリウム	57
ロール	473	オープン・エア・ステージ	59
ワン・ステップ	480	オープン・セット	59
		オールスター・キャスト	60
		オール・トーキー	60
		オブセクティヴ・レンズ	62
		カッティング	75
		カット	75
		カット・バック	75
		カメラ・ワーク	77
		ガンダ	79
		キネトフォン	85
		キノ	85
		キノグラス	85
		キャスト	85
		ギアッグ・マン	86
		クイック・ターニング	86
		九ミリ映畫	97
		グラス・ステージ	97

【映】

アーティフィシャル・ライト	1
アート・タイトル	1
アート・ディレクター	1
アール・シー・エー・フォトフォン	2
アイリス	4
アイリス・イン	4
アウト・ドア・セット	4
アザンガルド	4
アウト・フォーカス	5
アシスタント・ディレクター	9
アダフ・テーション	10
アツパリション	11
アングル	20

クラス・ワーク	97	スクリーン・サン	210
クランク	98	スクリーン・セット	210
クランク・スピード	98	スクリプト	210
グランデュア	98	スター	211
クローズ・アップ	102	スター システム	211
グロス	103	スタディオ	212
クンスト・フィルム	104	スタンダード・フィルム	212
絞暗、絞明	123	スタント	212
ゴスキノ	127	スタント・マン	213
コダカラー	128	ステージ・フェヴァー	214
コダスコープ	128	スティール	214
コマ	129	ステレオプティコン	215
コロンビア	133	スナップショット	218
コンティニューイティ	135	スペクタクル	221
コンデンサー	135	スポークン・タイトル	222
サーキット	133	スポット・ライト	222
サイレント・ピクチャ	141	スリル・スリリング	224
ザウンディー	142	スロー・クランキング	224
サウンド・トラック	142	スロー・モーション	225
サウンド・ピクチャー	142	セカンド・ラン	232
サウンド・ブルーフ	142	絶対映畫	234
サスペンス	143	セット	235
サブ・タイトル	145	前巻映畫	238
サポート	145	ソフキノ	243
シーニック	156	ソフトフォーカス	243
シークエンス	158	タイトル	255
シナリオ	166	第八藝術	256
シナリオ・ライター	166	たち役	260
シネコダック	166	ダブル・エキスポジュー	262
シネフォン	166	ダブル・プリンティング	262
シネマスト	166	ダミー	263
シノブシス	166	チェーン	263
字幕	169	ちやんばら	272
十六ミリ映畫	183	千代紙映畫	274
シュフタン法	185	ディスク式	281
純粋映畫	186	ディスクリプティヴ・タイトル	282
ショート・サブゼクト	189	ディソルヴ・アウト	282
シンキー	193	ディレクター	283
シンギー	193	テクニカル・ディレクター	284
シンクロナイズ	199	テクニク・カラー	284
スウィング	203	トーニング	293
スクリーン	210	トリック	302

トリプル・エクラン	302	防音ステージ	393
ドレス・リハーサル	304	ホーカム	393
二重露出	313	ボジ	400
日本プロレタリア映畫同盟	314	マガジン	408
ニュース・フィルム	317	マグナ・フィルム	409
ニュース・リール	317	マルチプル・リール	415
ネガ	322	ミッドナイト・ショー	419
ノーグッド	325	ミナ・トーキー	420
ノック・ウト	327	ミニアチュア	420
ペーズアイ・ヴィュー	329	ムービー	424
パート・トーキー	330	ムービー・ショー	424
バスト	336	ムービー・トーン	424
バック・グラウンド	337	メーカー・アップ	427
ハテ・ベビー	338	メーン・タイトル	428
パノラミック	339	メトロ・ゴールドウィン・メー	
パラマウント	340	ヤー	430
ハレーション	342	メリー・アンドリュウ	430
パンクロマティック・フィルム	344	モーション・ピクチャ	436
ヒーロー	350	モニター	436
封切	361	モンタージュ	439
ファース	362	ユナイテッド・アーティスト	444
ファースト・ナショナル	362	ユニヴァーサル	446
ファースト・ラン	362	裕暗、裕明	447
フィーチュア	364	ライト・ヴァルヴ	449
フィルム	365	ラスト・シーン	451
フィルム・ライブラリー	365	ランタン・ピクチャ	454
フェード・アウト	365	リーディング・マン	455
フェード・イン	365	リール	455
フェイダー	365	リヴァース・アクション	456
フォーレン・バージョン	367	リテーク	458
フォト・ニュース	367	リバインド	458
フォト・プレー	367	リハーサル	458
フォノ・フィルム	367	リリーズ	459
フォノ・メーター	367	リリーフ	460
フォロー・シーン	367	レパトリー	469
フリー・ブッキング	374	レフ	469
プリント	375	レフレクター	469
フル・シーン	376	ロケーション	474
プレビュー	376	ロケーション・ハンター	474
プログラム・ピクチャー	379	ロング・ショット	476
プロセクター	379	ロング・ラン	476
ハワイ	387	ワーナー・ブラザーズ	477

セバレート・コース	236	トロフィー	305
セミファイナル・ラウンド	236	ドロン・ゲーム	305
サッカー	248	ナショナル・ゲーム	308
ソフト・ボール	248	ニューヨーク・ジャイアント	318
ダイヤモンド	251	ニューヨーク・ヤンキース	318
ダイビング	252	ノー・ゲーム	325
タイムリー・エラー	257	ノヴィス	326
タイムリー・ヒット	257	ノック・アウト	327
タックル	261	バー	329
ダッシュ	261	ハードル・レース	330
タッチ・オフ	261	ハーフ・タイム	330
ダブ	261	ハーフ・バック	330
巻足	261	ハザード	334
ダブル・ヘッダー	262	バスケット・ボール	335
ダブル・プレー	262	バック・ストローク	337
ダム・ベル	263	パッシング	337
ダンミー	267	バッター・ボックス	337
チーム	268	バッティング・オーダー	338
チャンピオン	272	バッテリー	338
チムニー・クライミング	274	バレー・ボール	342
ツーン・ベース・ヒット	276	パンチ	346
ディスクス・スロー	281	バント・アンド・ラン	347
ディスクウォーリファイ	281	ハンドスタンド	347
ディスタンド・レース	282	ハンマー	348
ディスクス	282	ピクニック	352
デバイス・カップ	283	ピッケル	354
デカスローン	284	ピッチ	355
テキサス	284	ピッチ グ	355
デレゲート	289	ピッチング・スタッフ	355
トーナメント	293	ピリヤード	359
ドミノ	299	ピロウエット	360
トライ	299	ピンチ・ヒッター	360
トライヴ	299	ファイナル	362
ドライヴァー	299	ファウル	362
トラック	300	ファンブル	364
トラック競技	300	フィールド	364
ドリブル	301	フィギュア	364
トリプル・ジャンプ	302	フィルダー・アンパイヤ	364
トリプル・プレー	302	フォールト	366
ドロウ・バック	304	ブット・アウト	370
トロツティング	305	フラット	372
トロップキック	305	フリー・スロー	374

フリー・スタイル	374	ラグビー	451
フリー・キック	374	ラッガー	451
フル・バック	376	ラッキー・セブンス	451
プレスティング・ザ・テープ	376	ランニング	454
ブレース・キック	377	リーグ戦	455
プレスト・ストローク	377	リーディング・バッター	455
フロント・ジャンプ	382	リガッタ	456
ベース	385	リュックサック	460
ベース・スライディング	385	リレー・レース	460
ヘディング	388	リンク	461
ペナルティ	389	レガッタ	466
ペナント	389	レコード	467
ヘビー・ウエイト	389	レスリング	467
ベンチ・ウォーマー	392	レジスター	467
ペンタスロン	392	レフェリー	469
ボーク	393	ローラー・スケート	473
ボーク・ライン	394	ロック・クライミング	474
ホーム	396	ロップ	475
ホーム・イン	396	ワールド・シリーズ	477
ホーム・スチール	396	ワイルド・ピッチ	477
ホーム・ベース	396	ワッグル	478
ボール・ジャンプ	397	ワン・サイドット・ゲーム	480
ボクシング	399		
ホッケー	401		
ポップ・ステップ・ジャンプ	401		
ポディー・スウィング	402		
ポロ	405		
ホワイト・ウォッシュ	405		
マス・ゲーム	409		
マッセ	411		
マッチ	411		
マッチ・プレー	411		
マラソン	413		
ミックスト・ダブルス	419		
ミッドル・ウェート	419		
メディスン・ボール	430		
門前清	432		
ライナー	449		
ライン・アウト	450		
ラインズマン	450		
ラザ・ゲーム	450		
ラウンド	450		

【交】

青電車	6
青バス	6
赤行囊	6
赤電車	7
アプト式	15
ウエー・パッセンジャー	38
ウナ電	42
エーア・ポート	44
エーア・メール	44
エアロドローム	45
エクスプレス	46
エセックス	48
エレヴェーテッド・レールロー ド	52
圓タク	54
オークランド	56
オート・トラック	58

【衣】

アップリケ	12	ニッカー・ボウラー	313
アルパカ	19	バジヤマ	335
イザニング・ドレス	25	バス・ケープ	335
インパネス	33	ブルーズ	375
ウール	35	ブルーマス	375
ウエスト	39	ヘーア・クロス	385
ガウン	70	ペーン	387
クレープ	101	ベティコート	388
クレヴァネット	101	ボール・ドレス	397
ケープ	108	ポイル	398
サージ	133	ポプリン	402
サック・コート	144	メリンス	431
サック・スート	144	メルトン	431
シミーズ	169	ユニフォーム	446
シャルマント	176	ラミー	449
シャルムーズ	177	ランドリー	454
ジャンパー	177	ルバシュカ	463
スート	207	レーヨン	465
スカート	208	ローブ・デコルテ	473
スコッチ	211	ローブ・モンタント	473
スティッフ・ハット	214	ロンパース	476
ストーヴ・パイプ	215	ワンピース	480
スリーヴ	224		
スリッカー	224		
スリッパ	224		
ズロース	225		
セーラー・パンツ	226		
ゼルジー	237		
ターター	250		
タイツ	255		
キシード	258		
タペストリー	263		
ズロース	273		
トルーザース	303		
ドレッシング・ガウン	304		
ドレス	304		
ナイト・ガウン	307		
ナイト・キャップ	307		
ナイト・ドレス	307		

【食】

アイスクリーム・サンデー	3
アイスクリーム・ソーダ	3
アスパラガ:	10
ア・ラ・カルト	17
ウーロン茶	35
ウェーファー	38
ウオッカ	41
オールドウヅル	64
カールトン・カップエ	66
カクテル	72
カスタード	73
カナディアン・クラブ	76
カップエ・タイガー	76
カップエテリア	76
カップエ・ライオン	76
ガランティン	77
カルピス	78

キャンディ	88	ティフィン	282
キャンディ・ストア	88	デザート・コース	285
キュラソー	88	デセール	285
キング・オブ・キングス	92	トースト	292
キング・ジョージ	92	ナブキン	309
クイック・ランチ	95	日輪支店	313
グリーン・ピース	99	ニュー・レード	318
クリスマス・ケーキ	100	ヌガー	320
ケチャップ	103	バー	329
コーン	120	パウリスタ	333
コキール	120	ビーフ	350
五色の酒	127	ビール・スタンド	350
コニヤック	129	美人座	354
コンスターチ	134	フーカデン	361
コンソメ	134	フィンガー・ボール	365
コンビーフ	136	ブディング	370
サナトーゲン	144	フルーツ・パーラー	375
サラダ	147	ヘーカリー	385
サロン・はる	147	ペークド・アップル	385
ジェリー	157	ペーコン	385
シャンク・ビール	177	ペパーミント	389
シャンパン	177	ベルモット	390
ショート・ケーキ	199	ポーク	393
シロップ	197	ポートルップ	395
ジン	197	ホット・スタフ	401
ジンジャー・ビーア	202	ポルドー	404
スタウト	212	ボンチ	406
ストロー	218	ボンボン	406
ストローベリー	218	マカロニ	408
スピリット	220	マシマロ	409
セロリ	238	マッフィン	411
ソーセージ	245	マディラー	412
ソーダ・ファウンテン	245	マヨネーズ	413
ソフト・ドリンク	248	マルサラ	415
ターヴァン	250	マルト	415
タート	250	マンダリン	416
ターブル・ドート	250	ミール	418
チーズ	268	ミリオン・ダラー	422
チョプスイ	274	ミルク・フッド	422
チョップ・ハウス	294	ミンス・ミート	423
ティー・パーティー	280	メドック	430
ディナー	282	メニュー	430

メロン	431	ドローイング・ルーム	304
ラーガ・ビール	449	ペラー	331
ラクトーゼ	451	バレース	343
ラスク	451	ハレム	343
ラム	453	バントリー	348
ランチ	454	ファイア・ブレース	362
リキュール	456	ファニチュア	363
リプトン茶	459	ブライヴェート・ルーム	371
リフレッシュメント	459	ベッド	388
ロースト	471	ベッドルーム	388
ワイン・リスト	477	ホール	397
ワール	478	メーゾン	427

【住】

アーム・チェア	2
阿房宮	15
ヴィラ	37
ヴェランダ	39
ウォークアップ・アパートメント	40
ウォーター・クロゼット	40
ウォッシュ・スタンド	42
ウォッシュ・ベースン	42
カーペット	66
カット・グラス	75
キッチン	84
クッション	95
グリーン・ハウス	99
クローク・ルーム	102
コテージ	128
サンマー・ハウス	153
サン・ルーム	154
シャワー	177
ス टीम	214
スティンド・グラス	214
スモーク・キング・ルーム	223
ディニング・ルーム	233
テナント	236
テナメント・ハウス	236
テンペラメンツ・ホテル	291
トイレット・ルーム	295

ドローイング・ルーム	304
ペラー	331
バレース	343
ハレム	343
バントリー	348
ファイア・ブレース	362
ファニチュア	363
ブライヴェート・ルーム	371
ベッド	388
ベッドルーム	388
ホール	397
メーゾン	427
ラヴェントリー	450
リノリウム	458
ルーフィング・ペーパー	462
ルーフ・ガーデン	462
ローン	473
ロビー	475

【装】

アルパイン模様	19
アルパイン・ネクタイ	19
イートン・ポップ	25
ウール・キャップ	35
ヴァニシング・クリーム	35
ヴァニティ・ケース	35
ヴァニラ	36
ウィンドー・トリミング	38
ウェーブ	38
オープンビン	58
オール・バック	60
ガーター	65
カール	66
カメオ	76
キット	84
ゲルンジー	109
コースレット	116
コスチューム	127
コスメティック	127
コッティ	128
ゴブラン	129

ポップ	401
ボンネット	406
ボンビアン	406
マーガレット	407
マクラメレース	409
マップ	411
マキユア	412
ミニユエット	420
ムーア	424
ムスク	425
モザイク	434
モヘア	433
モココ革	439
ラヴェンダー	450
ラック	452
ラッグ・ラッグ	452
ランドラケープ・マニキュア	454
リップ・スチック	458
リリヤン	459
ルージュ	462

【建】

アトラント	13
アパート	14
アパートメント	14
アパートメント・ハウス	14
エッフェル塔	49
エリゼー宮	51
オベリスク	63
クレムリン	102
建仁寺	111
ゴシック	126
コラム	130
コンバート	136
サークル	138
サルーン	147
スカイ・スクレーパー	208
スレート	224
ゼーガルテン	226
セセッションニズム	233
タール	258

チーク	268	ソケット	247
デッシュ・ガーデン	286	ターミナル	250
ドルメン	303	タングステン・ランプ	265
パテ	338	単相式	266
パラス	340	蓄電池	269
バラック	341	中継放送	273
バルコール	342	直流	274
ハンガー	344	テール・ランプ	284
バンガロー	344	テレビジョン	288
ピザンチン式	353	テレヴィックス	289
ピュッテ	358	テレグラフ	289
ピラミッド	358	電光ニュース	290
ビル	359	電送写真	290
ベニヤ板	389	ドーム・ライト	293
ポーチ	395	トランス・フォーマー	302
ライト式建築	449	ニュートロタイン	318
リゾート・ホテル	457	ネオン・サイン	321
ロマネスク式	475	ネオン・ランプ	322
		ヒューズ	357
		リオスタット	456
		ルーム・ライト	462
		ワイアレス・テレグラム	477
		ワイアレス・テレフォン	477
		ワット	478

【電】

アンテナ	22
アンペア	23
イルミネーション	29
イクシュレーター	30
インターフォン	31
ヴォルト	41
エルミネーター	51
エレクトロン	52
オートマテック・テレフォン	58
オーム	59
オスラム・ランプ	61
オベレーター	63
クリスタル	100
クリスタル・ディテクター	100
クリスタル・レシーヴァー	100
コイル	120
サイクル	139
三相式	152
ストレージ・バッテリー	217
ゼネレーター	236

【機】

アスピレーター	10
アッディング・マシン	11
アネロイド・バロメーター	14
アルター・モーター	19
アングル	20
インクライン	29
ヴァキユーム・クリーナー	35
ヴァルヴ	36
ウォーター・クーリング	40
エスカレーター	48
オイルカマ	56
気筒	83
クーリング・システム	94
クレーン	101

コースター	116	エレクトラ	55
コンペヤ	137	オドメーター	56
シャフト	176	ガス・マントル	73
シリンダー	197	ガス・メーター	73
スパークレット・サイホン	218	カルト	78
スピード・メーター	220	キャッシュ・レジスター	86
スロット・マシン	225	ギャベル	87
セーフティ・ヴァルヴ	226	ギロチン	91
タービン	250	クランク・シャフト	98
ダイヤル	251	クロノメーター	104
ダイナモ	255	コード	117
タイム・スタンプ	256	ゴグルス	125
タイム・レコード	257	コンドーム	135
タコメーター	259	サーモメーター	138
タブレット	262	サモワール	145
チャッカー	270	サンド・アンブレラ	152
ヂャック	271	サンド・ペーパー	152
ディーゼル・エンジン	280	シエーカー	156
ディクタフォン	281	シガレット・ライター	158
ディクトグラフ	281	シャンデリア	177
ディストリビューター	282	スーツ・ケース	207
ディフューザー	282	ストラップ	217
ドア・エンジン	294	スブラッシャー	221
トラクター	300	スプレーア	221
ナンバリング・マシン	311	スペクトロスコープ	221
パワー・アンプリファイア	343	スロット	225
ピストン	354	セーヴル	226
フォン・メーター	367	セット	235
フォノテレメーター	367	ソファー	248
ボイラー	398	ソリゲン	249
ポイント	398	デレット	275
マイクロフォン	408	テルモス	288
メトロノーム	430	テレスコープ	289
メーター	433	トラップ	301
レギュラー	467	ベース	329
ローン・モータ	473	ハープ・ハンター	331
		ハイドロメーター	332
		バロメーター	343
		バンスネー	345
		パンチ	346
		パントグラフ	347
		ハンマー	348

【器】

アルバム	19
エヴァンシャープ	45

アウト・オブ・デート	5	おだ	61
アウト・オブ・ファッション	5	小田急	61
赤バイ	7	オフィス・ガール	62
アップ・ツー・デート	11	オン・パレード	64
アド・マネキン	12	ガヴァナー	70
アナクロニズム	14	がうちょう	70
アバッシュ	14	がさ	73
アフェクション	15	がぜん	73
アフェクショネート	15	方階級	74
アフェクテーション	15	がちり	75
アマ	16	カムフラージュ	76
雨蛙	16	がめくる	77
アマチュア	16	ガルソンス	78
アミ	16	ガルボ・ギルパーディング	78
アメリカニズム	17	感覺的戀愛	79
アメリカナイズ	17	休養の家	82
イット	26	逆宣傳	86
イデオロギ	27	ギャグ時代	86
印象的	30	近代的	92
ウーマンス・リーズ	35	クッション・ガール	95
ヴァニティー・フェア	35	グロ	102
ヴァリティー	36	發光的戀愛	105
ヴァンパイア	36	劇的	108
ウィング	38	決定的	109
ウェスターナイズ	39	強引	113
ウルトラ	43	コールサイン	119
ウルトラ モダン	43	コケット	125
エア・チップ	44	ゴシップ・モンガー	126
X・X・X	48	サイレン・ラヴ	141
エレヴェーター・ガール	52	サイン	142
エロ	52	左傾	143
エロティシズム	52	サタイアー	143
エロティック	52	サノバガン	144
エンゲルス・ガール	54	サフォイズム	145
圓タク・ガール	54	サムシング	145
オー・エス	56	左翼ファン	146
オーケー	57	三エス時代	147
オーダーメイド	57	サンドウィッチ	152
オーライねえさん	59	サンファンシスコ	153
オールセーム	60	三口時代	154
オールド・をす	60	ジー・エム・シー	155
オールマイティー・ダラー	60	シーク	155

シーン	156	トロツてる	305
しそ	161	ナイト・クラブ	307
シック	162	ナンセンス	311
ジャズ	175	ニュー・ファッション	318
シャン	177	ニード・ストッキング	320
じゃん・じゃん	177	ネギング	322
シュガー・ダッディ	182	のすぞ	326
スタンバイ	213	ノン・ストップ	328
ステッキ・ガール	214	バーぼる	330
ストリート・ガール	217	バイパンツーマー	332
スピーキング・ガール	219	バツ・イン・ザ・ブラッディー・	
スピード時代	220	アティック	337
スプーニング	220	バトロージュ	338
すべ	221	バリジャン	341
スマート	222	バンクロー・タイプ	344
スマート・セット	222	ハンドバッグ・ボーイ	348
セックス・アピール	234	ビー・エス・オー	349
セラバンボーイ	237	ビー・シー	349
尖鋭	238	ビー・フラッパー	350
戦線異状なし	239	びありー・は・とん	351
尖端	240	ビジネス・ラヴ	358
尖端人	240	ビューティー・スポット	357
センチ	240	ファスト・ライフ	363
センチメンタル	241	ファン	363
センチユアル	241	フェーヴァリット	365
だあー	251	フェースヴァリュ	365
たい	251	フラッパー	372
タックル	261	フラワー・ピン	372
タッチング・ガール	261	ブリック・プレッサー	374
ダンディー	266	フリー・ランサー	375
斷髪	266	フレッシュ・ガール	377
チェーン・ポスター・カード	269	プロフィール	379
チェリオ	269	ポート・ガール	395
ちるな	270	ボイッシュ・ポップ	398
ちよこまん	274	ポスト・ガール	401
つーもる	276	ボン・アミ	406
デコイ・ガール	284	マダム	410
とーまん・かつそ	293	マネキン・ガール	418
どかん	296	マボ	413
とっちゃん・ボーイ	298	漫談	416
突風	298	ミジネット	416
トライ	299	ミステリー・ハンター	416

ムチャクチャ	426	アングロマニア	20
モーション	433	イージー・マーク	24
モダる	434	板につく	25
モダン・ガール	434	一言居士	26
モダン・信箋	435	一蓮托生	26
モダン・ボーイ	435	いんちき	32
もち	435	ウォーター・ワゴン	41
モチ	435	ウォント・アド	42
モマ	438	うまをまく	43
モメント	438	埋草	43
モン・アミ	439	エーア・バイセクターズ	44
モン・パリ	440	エープリル・フール	45
賀燕家	447	エーブロン・ハスバンド	45
ライト・カクテル	449	エス	47
ラウンジ・リザード	450	エスケープ	48
ラディカル・カリエール	452	エム	50
ラディカル・ボーイ	452	艶歌師	53
ラディカル・マン	453	エンサイクロペディアスト	54
ランデヴー	454	オイちゃん	56
レーテスト・ファッション	465	大内山	56
レーベ・ダーム	465	オールドミス	60
レッグ・ショー	467	おかちん	60
		オクラ	61
		オブラート演説	62
		おべちこガール	62
		オペラバッグ・ボーイ	62
		オメさん	63
		カーテン・レクチュア	65
		カード階級	65
		傀儡	69
		華僑	71
		樂屋落	72
		ガス・バッグ	73
		がせびり	73
		ガッター・スナイプ	75
		カット	75
		カップル	75
		カデット	75
		カンニング	80
		看板	81
		ガン・マン	81
		キスマット	84

【俗】

アーム・イン・アーム	2
アイ・オー・ユー	2
青テーブル	6
赤燈籠	6
赤行囊	6
赤本	7
あたびん	10
アド	12
アムール	16
ア・ラ・モード	17
アラブ	17
アリバイ	18
アリモニー	18
アリモニー・ハンター	18
アルマ	19
アンクル	20
アンクル・サム	20

密性體	84	ジャパノホビア	176
きせる乗り	84	ジャバ マニア	176
キッス・オブ	84	シャベロン	176
ギミー	85	ジャンボリー	178
ギヤック	86	ジュー	178
ギョウダー・パーティー	88	重役電車	182
切花	91	じーろく	183
ぎる	91	ジョーカー	187
キング・ポイント	92	精進電車	188
きんちゃぶ	92	ジョイント	192
銀ぶら	92	鍵女	195
クラッシー	97	しよってる	195
クラブス	97	ショップ・リフター	196
クランク	98	ジョン・ブル	196
グリーン・ホーン	99	ジョン・プリズム	196
クロック・ウォッチャー	103	素人細工	197
録	104	じん	197
養入寄	118	ジンゲル	200
故賣	129	仁丹	202
ころび	132	新聞辭令	204
コンキューバイン	134	スウィート・ハート	207
コンシロ	134	スウィート・ホーム	207
コンビーフ	136	スウィーティー	208
コン・マン	137	スカンク	209
サイ ロジー	140	スキップ・ジャック	209
ざくろ	143	スタッグ・パーティー	212
さしくる	143	スタンドバッター	213
薩摩守	144	スツール・ビジョン	213
サルーン	147	ステージ・キス	214
サロン・マルキスト	147	ストリート・ウォーカー	217
三角關係	148	ストリート・エンゼル	217
サンデー・クリスチャン	152	砂風呂	218
サンドウィッチマン	152	スネーク	218
サン ビ正宗	152	スノッ	218
試運轉	156	スパニッシュ・ギター	219
ジュー・ウォーカー	156	スピード・マニア	220
しか	158	スペース・レート	221
しけ	158	スベルピンダー	222
社交病	174	スポーティング・ハウス	222
ジャック	175	スマッグラ	222
ジャップ	176	スモーカー	223
ジャパノファイル	176	スモーク・エーター	223

スロー・アンド・ステディー	224	ドア・キーパー	294
ずいぶり	225	都會病	295
鬱苦	228	獨善的	297
セガンド・ハンド・ナレッジ	231	トッカマン	298
セカンド・ラヴ	231	トッス	298
セコハン	233	ドラッグ・ネット	301
是々非々主義	233	トラブル・メーカー	301
雪駄	234	トランシュント	302
せふる	236	トリック	302
千三つ屋	243	非外交	308
ぞき屋	246	どん	305
ソサイティー・ガール	247	鈍行	306
ダーク・サイド	250	トンネル会社	306
ダーク・ホース	250	とんぼり・ガール	306
ダイヤモンド・カット・ダイヤ モンド	251	ド・マイ イフ	30
タイガー	252	ナオミズム	308
駄べる	263	ナンバー・スクール	311
ダラ幹	263	ナンバー・ワン	311
たらひ廻し	263	何萬屋	311
タリスマン	264	にこぼん主義	312
だれた	264	ニッカー・ポッカー	313
ダンキスト	264	ニヒる	314
團參	265	ニュース・マンガー	317
たんもみ	267	人形喰	318
鵜(チー)	268	ヌーボー・リッツェ	320
チッカー・アンド・テーブル・ウォ ーム	270	ねた	322
ちぶ屋	271	練馬屋	323
ちんばら	272	ーチップ	325
通退癖	276	のーるす	326
づか黨	277	のて	327
つんしん	278	のびた	327
デー・アンド・デー	279	ハー・イブシロン	329
テーノロジー	279	ベイ	331
チケット・ガール	281	白板野郎	33
テキ屋	284	はくい	334
デコる	284	箱乗り	334
びちる	286	ばした	335
てんじくねずみ	290	ズ	335
トースト・マスター	292	バスコン	335
龜ぶら	293	はったり	337
		ハッピー・コート	338

バトロン	338	ヘン・パーティー	392
襪	339	ヘン・ベックド	392
横口ナイズ	339	ヘン・ベク・ハズ	392
バモ	339	ボ・ノクラシー	396
半疊	345	ホーム・シック	396
バンドラ	348	ボールズ	397
美胎	352	ホールド・アップ	397
ひげする	352	ポケティング	399
ひっこめる	354	ほしゃる	400
ピッチ	355	ホット・スタッフ	401
ビデオ	355	ポビー	402
ビュ・ディー・コンテスト	357	ほまち	403
ビ・オネ・ア	359	ポリメン	403
ピンボケ	359	ホワイト	405
フーヴァライズ	361	ホワイト・スレーヴ	405
風塵	361	ホワイト・テスト・ライフ	405
フーフー	361	ホワイト・ベリル	406
フルス・デー	362	ほんちゅう	406
ブル・ルーム	362	マークする	407
ファクトリー・ガール	362	マダダレン	408
フェンシー	363	マスターズ・アイ	410
フェアリー・テール	365	マスト	410
豚箱	369	特合政治	410
ブック・メーカー	369	マッチ	411
フラート	371	マッフィン	411
ブライヴェート	371	マドンナ	412
ソラウ	371	マネー・メーカー	413
ブラック・コート	371	マラソン	413
ブラック・ハンド	371	マルクス・ボーイ	415
不良マダム	375	萬眞	415
ブルトクラシー	376	マ・スリー・ポートワイン	416
フレンチ・レター	378	マ・モニスト	417
ブロ	378	マンモニズム	417
平氣平氣	387	マンモン	417
へいちゃら	387	ミート・シークレットリー	418
ベスト・テン	388	ミソジニー	419
ベター・ハーフ	388	ミソガミー	419
ヘッジ・マリッジ	388	ミッドルマン	419
ベティコーティズム	389	ミルク・マン	422
ベティコート・ガヴァメント	389	ムッソリゴロ	426
ベニ・ア・ライナー	389	ムンテラ	426
ベニ・ア・ライン	389	メール	427

メッセンジャー・ボーイ	429	ボ	469
メリー・マグダレン	430	れんちゃくしたわ	470
メリケ・ジャツブ	430	嬬子軍	271
面子	432	ローズング	471
モンスター	439	ローズ物	471
大和撫子	441	ロード・ハウス	472
ヤンキー	442	ロケ	474
ヤンキー・ガール	442	ロスト・ラヴ	474
ヤンキーズム	442	ロビー	475
ヤンサー	442	ロビー・ゲー	475
ヤング・チャイナ	442	賄選議員	477
洋服細民	447	賄選	477
四疊半式	447	若い燕	477
ヨタリスト	447	和光同塵	478
ヨチュームチンキ・ソース	447	和事師	478
ヨロケ	448	割活	479
ライヴァル	449	割勘	479
ラヴ・アフエアー	450	ワンサ	480
樂天的	451	ワンサ・ガール	480
ラシャメン	451	ワンチ	480
ラスト・ヘビー	451		
ラッシュ・アワー	452		
ラディカル	452		
ラピンス	453		
ラムネ	453		
ランヂャー	454		
ランブラース	454		
リーベ	455		
リベ酔	459		
嶺	459		
兩二千石	459		
リンチ	461		
リンディ	461		
淪落の女	461		
ルーズ	462		
ルンペン	464		
レシーヴァー	467		
レッド	467		
レッド・カーテン	468		
レッド・シック	468		
レディー・キラー	468		
レディー・メイド	468		

【雜】

アヴェニュー	5
アウト・ライン	5
アクシデント	8
アクロベット	9
アシスタント	9
アスピレーション	10
アソシエーション	10
アダブテーション	10
アダルトリー	11
アット・ホーム	11
アット・ホーム・デー	11
アップ・タウン	11
アディュー	12
アテンダント	12
アドヴェンチュア	12
アドミッション	12
アトラス	13
アドレス	13
アドレス・ブック	13

アドレッセンス	13	エーカー	44
アナウンサー	13	エキサーブション	45
アビリティ	15	エキサイト	46
アブノーマル	15	エキジット	46
アプリケーション	15	エクス	46
アッペタイト	15	エキスパート	46
アルバイト	19	エキセブション	46
アングロ・サクソン	20	エクセントリック	46
アンタゴニズム	21	エクレクティク	47
アンビシヤス	22	エゴイスト	47
アンビション	22	エゴイズム	47
イージー・ゴーイング	24	エトセトラ	49
イグノーランス	25	エトランゼ	49
隻眼	26	エナジー	49
イデオット	27	エフィシェンシー	50
イデオティク	27	エフェクティブ	50
イニシヤル	28	エポック・メーカー	50
イミテーション	28	エミгранト	50
イメージ	28	エモーション	51
インビテーション	29	エラポレート	51
インテリジェンサー	32	エンゲージメント	53
インテント	33	エンゲージ・リング	53
インノセント	33	エンジョイメント	54
インプレッション	34	エンジニア	55
インボシブル	34	エンブレース	55
インモラル	34	オアシス	56
ヴァーデュアス	35	オープン	58
ヴァージン	35	オール・オア・ナッシング	59
ヴァイタリティー	35	オフィス	62
ヴァガボンド	35	オメガ	63
ヴァニティー	35	オミット	63
ヴィヴィッド	36	オリエンタル	63
ヴィジョン	37	オリジナルティー	63
ヴィスコ	37	オルガンゼーション	64
ウィット	37	オルガン	64
ウェイター	39	ガイド	69
クェイトレス	39	カスケード	73
ウェディング・ディナー	39	カスタム	73
ウェルカム	39	ガルソン	78
ウェッチ・ラッグ	42	ギャップ	87
ウェッチ・ワード	42	キャラヴァン	87
ワラー	43	キャリア	87

ギョウ	87	サイレン	141
ギョウ・スター	88	サイン	142
キューリオシティ	88	サクセス	143
金婚式	92	サゼッション	143
金肥	92	サプリメント	145
クォリティー	95	サベージ	145
クォンティティ	95	サラリー	147
グッド・ネーチャー	95	サラリーマン	147
クラブ	98	サンスクリット	152
クリーア	99	シーズン	155
グリーンティング	99	ジーニアス	156
クリーニング・ウーマン	99	シヴィリゼーション	156
グリンブス	100	ユーク・ハンド	156
グルーミー	100	ジェラチン	157
クレヴァー	101	ジグザグ	158
グロス	103	システィック	160
傾向	105	システム	160
結婚記念式	108	次善	160
ゲミュート	109	事大主義	161
ケヤレス	109	シニカル	166
コース	116	ノニム	166
コーナー	117	ジブシー	167
コモンセンス	130	ジャジメント	174
コレクション	131	ジャスティス	175
コロポックル族	133	ジャスティフィケーション	175
コンヴァセーション	133	シャワー	177
コンヴィクション	133	シャンブー	178
コンクルージョン	134	ジュー	178
コンストラクション	134	ユーバラティヴ	182
コンディション	135	手段	185
コンテスト	135	受動的	185
コンデンス	135	ジュニア	185
コンテンポラリー	135	手法	186
コントラスト	135	常識	188
コンビネーション	136	助産婦	195
コンフォタブル	136	ショック	195
コンフリクト	136	シリアス	196
コンプリート	136	シルエット	197
サーヴァント	138	ジレンマ	197
サーヴィス	138	シンパシー	203
サイズ	139	シンプリファイ	204
サイドビュー	140	シンプル	204

シンプル・ライフ	204	セキジュアル・アート	232
シンボライズ	205	セクレタリー	232
シンメトリー	205	ゼスチャー	233
スカイ・サイン	208	セニョリタ	235
スカイ・スクエア	208	ゼネラル・セクレタリー	236
スカイ・ライティング	208	セルフフィッシュ	237
スカラシップ	208	セルフガヴァメント	237
スキーム	209	セルフ・トウト	238
スキヤンダル	209	セレクション	238
スキルフル	209	セレモニー	238
スケール	209	センサー	239
スケジュール	210	センシティヴ	239
スタート	211	センシビリティ	239
スタッフ	212	センス	239
スタビリティ	212	センセーショナル	339
スタンダード	212	センセーション	339
スタンディング・ポイント	212	センチメンタル	341
スタンド	213	センチュリー	341
スチュワード	213	創造	245
ステップ	215	ソール	246
ステップ	215	ゾーン	246
ステノグラファー	215	組織	248
ステノタイピスト	215	組織的	248
ストーム	215	葉林	249
ストックヤード	216	ソリダリティー	249
ストラグル	217	ソリダリティー・シツプ	249
ストランベット	217	ハーニング・ポイント	250
ストレート	217	ターミナル	250
ストレンジャー	218	ターム	250
スノー・ブラウ	218	たい	251
スパー	218	ダイナミック	255
スピード	220	タイフーン	256
スピード・アップ	220	タイム	256
スプリング	221	タイム・イズ・アップ	256
スペース	221	タイム・イズ・マネー	256
スペシャル	221	ダイメンション	257
スペシアリスト	222	ダイヤグラム	257
スベツ	222	ダイレクト・アクション	258
スベル	222	第六感	258
スポイル	222	タウン	258
スレーヴ	224	タクティロジー	259
スローブ	225	タクト	259

ダスト・ビン	259	デリケート	238
タレント	264	テンデンシー	290
ダンケ	265	傳統	291
断片	267	テンペラメント	291
チープ	263	トータル・サム	292
チュス	269	ドメスティック	299
チェックカース	269	トライアンフ	299
チュアマン	269	ドライ・クリーニング	299
チップ	270	トラジディ	300
チャーター	270	トラップ	301
チャーミング	271	トラディッション	302
チャレンジ	271	トラブル	301
チャリティー	272	トランス	302
チャンス	272	トランス・ミッション	302
デレンマ	275	ドリーマー	302
ツーリスト	276	ナーヴァス	307
ツルース	278	ナーサリ	307
テーク・ケア	279	ナイーブ	307
テスト	279	ナイト	307
テーブル・スピーチ	279	ナショナル	308
ディーラー	280	ナッシング	309
ディクテーション	281	ナレーター	310
チケット	281	ナレージ	310
ティピカル	282	ニグロ	312
ディスイリュージョン	282	二重生活	312
ディスクッション	282	ニック・ネーム	313
ディレクタント	283	ヌード	320
ディレクタントイズム	283	ヌーボー	320
ディレンマ	283	ネーム	321
デヴィル	283	ネーム・プレート	321
ディベロップメント	283	ネヴァー・マインド	321
テクニク	284	ネオ	321
デザイア	285	ネグレクト	322
デストラクション	285	ネセシティー	322
デスベア	285	粘體	323
デスベレート	285	ノースモーキング	325
デゼネレーション	285	ノーティス	325
テスト	285	ノート	325
デテール	286	ノーブル	325
デフシニョン	287	ノーマル	325
デリュージョン	288	ノミナル	327
デリカシー	288	パーセンテージ	329

パーセント	329	ビオロギスト	352
パーソナリティー	329	ビック・アップ	354
パーソニフィケーション	329	ヒポクリット	356
パーティー	330	ビューア	357
パーテナー	330	ビューティー	357
パートナー	330	ビューロー	358
パーバリズム	330	評價	358
ハーフ・シスター	330	ヒント	361
ハーフ・ブラザー	331	ブーケー	361
パーミストリー	331	ブール	360
バイオニア	332	ファースト・フルーヴ	362
ハイ・スピード	332	ファイナル	362
ハイヤー	333	ファクト	362
ハイラート	333	ファッション	363
ハヴァナ	333	ファンシー	363
ハウス・ステュワート	333	フィーリング	364
パウダー	333	フィジカル	364
パシャ	335	フィニッシュ	364
バス	335	フィリスティン	364
バス	335	フェース	365
バズル	336	フェデレーション	366
バセティック	336	ブラインド	371
パターン	336	ブラクチカル	371
パチュラー	336	フラッシュ	372
バック・シート・ドライヴァー	337	ブリミティヴ	375
パッシヴ	337	プリンス	375
パッションネート	337	フル・スピード	376
パッション	337	ブレス	377
ハッピーネス	338	フレッシュ	377
パピローサ	339	フレッシュ・マン	377
バランス	340	ブロークン	378
バランス・オブ・パワー	340	ブロークン・ハート	378
ハルシネーション	342	ブロージット	378
パン	344	ブロードウェー	378
パンクチュアル	344	プロセス	379
パンケット	345	プロットイング・ペーパー	379
ハンター	346	プロフェッショナル	380
ハンディキャップ	346	プロフェクション	380
ハンド・メード	348	プロポーズ	380
パンナー	348	プロムナード	380
ハンブル	348	メイ・オブ	386
ピーク	349	ペキュリアー	387

ベシミスティック	388	マンリー	417
ベスト	388	ミーティング	418
ヘル	390	ミート	418
偏狭	391	ミス	418
ベンゾール	392	ミステーク	418
ボーカー	393	ミステリー	418
ボーション	394	ミセス	419
ボーズ	394	ミゼラブル	419
ポーター	395	ミックスチュア	419
ポートフォリオ	395	ミニオン	420
ポアダム	398	ミニスター	420
ポケット・マネー	399	ミニマム	420
ポジジョン	400	ミリュウ	422
ポスター	400	ミルク・ナース	422
ポスター・ヴァリュウ	400	ム・ヴメント	424
ポディー	402	ムーン・ライト	424
ポテンシャル	402	ムッシュウ	426
ポテンシャル・エナジー	402	メート	427
ホネムーン	402	メード・イン・ジャパン	427
ポピュラー	402	メーン・カレント	427
ホメージ	402	メカニック	428
ポリスマン	403	メソッド	429
ポリティカル	403	メタ	429
マージャン	407	メダル	429
マダー	407	メチュー	429
マーチ	407	メッセンジャー	429
マーチャント	408	メツェン	429
マーメード	408	メディアム	429
マキシマム	408	メテーデ	430
マグネット	409	メトロポリス	430
マザー・カントリー	409	メトロポリタン	430
マジック	409	メモ	430
マジョリティー	409	メモリー	430
マスク	409	メリット	430
マスコット	410	メンタル	432
マスター	410	メンタル・サジッション	432
マップ	411	メンバー	432
マテリアル	412	モダニティー	434
マドモアゼル	412	モダニズム	434
マネージャー	413	モディフィケーション	436
マリッジ	414	モニュメンタル	437
マンホール	417	モノトナス	437

モンズーン	439	シー・シー・シー・ビー	155
モンスター	439	シャンゼリゼー	177
ヤンガー・ジェネレーション	442	スランブ	224
ユーモア	444	スレッドニードル街	224
ユニーク	446	ツンドラ	278
ユニオン	446	デルタ	288
ユニオン・ジャック	446	日本アルプス	314
ラーチャー	449	日本ライン	315
ラフ	453	パレスチナ	343
リード	455	ピカデリー	352
リアクション	456	三菱村	420
リアライズ	456	モンテ・カルロ	440
リコレクション	456	ユー・エス・アール	443
リスト	457	ループ・オブ・ザ・ワールド	462
立脚地	457	ロンバート街	476
リディキュール	458		
リトロスペクト	458		
リバーティー	458		
リファイン	458		
リプロダクション	459		
リベラル	459		
リミテーション	459		
レーベン	465		
レヴェリー	466		
レギュラー	467		
レコード	467		
ローカル	471		
ロータリー倶楽部	471		
ローム	473		
ロマノフ	475		
ワイバート	477		
ワニス	479		

【人】

アインシュタイン (科)	4
アウグスト・ジュニナ (映)	5
アキセル・ロッド (社)	7
アダム・スミス (經)	11
アドラー (社)	12
アボガドロ (科)	15
アムンゼン (科)	16
アリス・ホワイ (映)	18
アンドレーエフ (社)	22
アンナ・バヴロワ (演)	22
アンファンタン (社)	22
アンリ・バルビュス (文)	23
イバニエス (文)	28
イブセン (文)	28
ヴァルガ (社)	36
ヴィクター・マクラグレン (映)	37
ヴィクトル・シュストレム (映)	37
ウィリアム・ヘインズ (映)	37
ウィリアム・ボイド (映)	37
ヴィルマ・バンキー (映)	38
ウィルソン (政)	38
ヴァンデル・バンド (哲)	38
ウエルズ (文)	40
ウォーレス・ピアリー (映)	41

【地】

アルピオン	19
イースト・エンド	24
イースト・サイド	24
オリエント	63
カレドニア	78
交民巷	119
ゴルゴタ	131

ヴォロンスキー (社)	41	ジュルメーヌ・デュラッダ (映)	157
ウリヤーノフ (社)	43	ジョージ・オブライエン (映)	157
エーゼン・シュタイン (映)	45	ジョージ・ペンクロフト (映)	157
エミール・ヤニングス (映)	50	ジョン・ギルバート (映)	157
エリック・フォン・シュトローム		ジョン・バリモア (映)	157
イム (映)	51	ジノヴィエフ (社)	166
エルンスト・ルービッチ (映)	52	シャイデマン (演)	170
エレン・ケイ (社)	52	ジャック・カトラン (映)	175
エンゲルス (社)	53	ジャック・ホルト (映)	176
オエッケン (哲)	56	ジャンネット・ゲナー (映)	176
汪兆銘 (政)	57	シュベルト (音)	178
オプフェン・バハ (音)	62	シュトラウス (音)	182
カーネギー (經)	65	蔣介石 (政)	187
カーメネフ (社)	66	ジョセフ・フォン・スタンパー	
カーライル (文)	66	グ (映)	188
カウッキー (社)	70	ジョーレス (社)	192
片山善 (社)	74	ショパン (音)	196
カッセル (新)	75	シンクレア (文)	200
カラハン (政)	77	スタイナー (科)	211
カリニン (社)	77	セザンヌ (美)	233
カルヴィン (宗)	77	セシル・ド・ミル (映)	233
ガンディ (社)	79	ダイヤモンド・ジャック	257
グノー (音)	96	ダグラス・フェアバンクス (映)	259
クライヴ・ブルック (映)	97	タゴール (文)	259
クララ・ボウ (映)	98	ダンテ (文)	266
グリム (文)	100	譚平山 (政)	267
クルプスカヤ (社)	100	チエホフ (文)	263
グレッタ・ガルボ (映)	102	テケンズ (文)	270
クローデル (文)	103	チャールズ・チャプリン (映)	271
クロボトキン (社)	104	チャールズ・ファーレル (映)	271
ゲーリー・クーバー (映)	105	デボリン (音)	286
ケレンスキー (政)	110	トストエフスキー (文)	296
ゴーガン (美)	113	トルストイ (文)	303
胡漢民 (政)	120	ドロレス・デル・リオ (映)	305
ゴホ (美)	128	ナタリー・コヴァンコ (映)	309
コリー・ムーア (映)	131	ナンシー・キャロル (映)	311
ゴルキー (文)	131	ニジンスキー (演)	313
コロンタイ (文)	132	ノーマ・タルマツ (映)	325
ザーメンホフ (科)	138	ノーマ・シェラー (映)	325
サンガー (社)	147	バスター・キートン (映)	335
サンキー (政)	149	ハリ・ケリー (映)	341
ジエームス・ホール (映)	157	ハロルド・ロイド (映)	343

ピープ・ダニエルズ (映)	350	モント・ブルー (映)	440
鄧玉祥 (政)	358	ヤコブレフ (社)	441
ヒルファーディング (社)	359	ヤロスラフスキー (社)	441
フランク・ボゼエギ (映)	372	ヨッフェ (政)	448
ブリギッテ・ヘルム (映)	374	ラッセル (哲)	452
ベートーベン (音)	385	ラモン・ナバロ (映)	453
ポー (文)	393	リーブクネヒト (社)	455
ポーラネグリ (映)	397	リチャード・アーレン (映)	457
マチス (美)	410	リチャード・バーセルメス (映)	457
マジ・ベラミー (映)	411	ルイズ・ブルックス (映)	462
マルクス (社)	414	ルクセンブルグ (社)	463
ムソソリニ (政)	426	ルナチャルスキー (文)	463
メアリー・アスター (映)	428	レジノルド・デニー (映)	467
メアリー・ピックフォード (映)	428	レニン・ニコライ (文)	468
メンデルスゾーン (音)	432	ロスチャイルド (經)	474
モーパッサン (文)	433	ロナルド・コーロマン (映)	475
モンターベル (映)	440		

ア	イ-キ	ウ	エ-エ	オ-ヲ
1-23	24-34	35-43	44-55	56-64
カ	キ	ク	ケ	コ
65-81	82-93	94-104	105-112	113-137
サ	シ	ス	セ	ソ
138-154	155-206	207-225	226-243	244-249
タ	チ	ツ	テ	ト
250-267	268-275	276-278	279-291	292-306
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
307-311	312-319	320-320	321-323	324-328
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
329-348	349-360	361-384	385-392	393-406
マ	ミ	ム	メ	モ
407-417	418-423	424-426	427-432	433-440
ヤ		ユ		ヨ
441-442		443-446		447-448
ラ	リ	ル	レ	ロ
449-454	455-461	462-464	465-470	471-476
ワ				
477-480				

ア

- アーケード (arcade) 【經】屋根覆ひのある商店街。
- アーセミン (arsemin) 【醫】六〇六號と同一の效力ある砒素劑。
- アー・デー・ゲー・ベー (A. D. G. B.) ㊦【社】獨逸勞働總同盟のこと。Allgemeiner Deutscher Gewerkschaftsbund の頭字による略稱。
- アーティスト (artist) 【文・美】藝術家、美術家。美容整髪技術師の意味にも用ひられる。
- アーティフィシャル (artificial) 【文】人工的、技工的、小刀細工的、氣障なといふ意味。主として藝術上の批評に用ひられる。
- アーティフィシャル・ライト (artificial light) 【映】人工光線。
- アート (art) 【文】㊦ 藝術。ブレハーフの定義に「藝術は人が彼を圍繞する現實の影響の下に彼によつて經驗された感情と思想とを再び自己の内部に喚び起し、それらに一定の形象的表現を與へる時に初まる」。㊧ アート・タイプ、アート・ペーパーの略。
- アート・タイプ (art type) 【印】光澤を消した寫眞印刷の一種。
- アート・タイトル (art title) 【映】字幕に繪畫寫眞等を應用して藝術的な意匠を擬らしたもの。
- アート・ディレクター (art director) 【映】背景主任。
- アート・フォア・アーツ・セーク (art for art's sake) 【文】藝術のための藝術、藝術至上主義。
- アート・フォア・ライフ (art for life) 【文】人生のための藝術。所謂人生派がそれである。
- アート・ペーパー (art paper) 【印】鉛分を含んだ光澤のある寫眞印刷紙、略して單にアートとも呼ぶ。
- アーチャー (archy) 【軍】地上又は軍艦から飛行機を射撃する大砲、射空砲、高射砲。archibald の轉訛。

- アーニング** (earning) 【經】所得、收入、報酬。
- アーバード** (Aubade) ㊦【音】セレナード (小夜曲) に對して、朝の歌。
- アービトレーション** (arbitration) ㊦【經】裁定爲替=銀行で毎朝世界各市場よりの爲替相場を入手し、これによつて相場を算出裁定する。取引、輸取り ㊦【政】仲裁、仲裁々判、居中調停。
- アーベント** (Abend) ㊦【文】夜、夕方の意味で、映畫の夕、音樂の夕等に用ひられる。
- アーム・イン・アーム** (arm in arm) 【俗】「手に手を組んで」「腕組み合せて」の意。
- アーム・ショップ** (arm-shop) ㊦【經】銃砲工場。
- アームストロング** (armstrong) 【軍】英國アームストロング會社製の大砲、銃器。
- アーム・チェア** (arm chair) 【住】臂かけ椅子。
- アール・シー・エー・フォトフォン** (R. C. A. photophone) 【映】米國ラジオ・コーポレーション製のフィルム式とディスク式を兼ねた發聲映畫映寫機。
- アイアン・ロー** (iron law) 【經】鐵則、例へば賃銀鐵則の如き。
- アイヴォリー** (ivory) 【印】象牙色の光澤ある印刷紙。
- アイ・エル・ディー** (I. L. D.) 【社】國際救援會の略稱。その項を見よ。
- アイ・エル・ピー** (I. L. P.) 【社】英國の獨立労働黨。Independent Labour Party の略稱。
- アイ・エフ・ティー・ユー** (I. F. T. U.) 【社】労働組合國際聯合。International Federation of Trade Union の略稱、アムステルダム・インターナショナルの項を見よ。
- アイ・オー・ユー** (I. O. U.) 【俗】I owe you の頭文字をとつたもの。僕は君に何々を借り(貢ふ……)てゐるといふ意味で、僕は君に借金があるなど、用ふ。
- 愛國社會主義** 【社】シヨウヴィニズムの項を見よ。
- アイコノクラスト** (iconoclast) 【社】偶像破壊者。

- アイコノクラズム** (iconoclasm) 【社】偶像破壊主義、總ゆる傳統因習を破壊して個性を發見する主張。
- 愛市公債** 【經】市が公共的事業を起すに當り、相當の財源なきとき、所要の金額を一般市民から募集する公債を愛市公債または愛市債券といふ。例へば、最近東京市が新廳舎を建築するについで起した公債の如きがこれである。
- アイスクリーム・サンデー** (icecream sandy) 【食】アイスクリームの上に果物汁をつけた飲料。
- アイスクリーム・ソーダ** (icecream soda) 【食】アイスクリームをソーダ水で割つた清涼飲料水。
- アイゼナッハ派** 【社】1869年、アイゼナッハ(獨逸)大會において社會民主労働黨を結成した獨逸マルクス主義者の一派をいふ。
- アイ・ダブリュー・ダブリュー** (I. W. W.) 【社】世界産業労働者同盟の略語。アメリカに於ける労働團體の名稱で、革命的サンヤカリズムを奉じ、産業別組合による労働者の世界的結合一大組合主義を目的とした。Industrial Workers of the World の頭文字をとつたもの。
- アイディア** (idea) 【哲】觀念、案、思ひつき。
- アイディアリズム** (idealism) 【哲・文】理想主義、觀念論、唯心論、理念論。
- アイディアリスト** (idealist) 【哲・文】觀念論者、理想主義者、唯心論者。
- アイディアル** (ideal) 【哲】理想、理想的、空想的、典型的などとも使用する。
- アイドル** (idol) 【哲】偶像、謬見、寵愛物、秘藏物。
- アイドル・ワーシップ** (idol worshiper) 【文】偶像崇拜者。邪神崇拜者。
- アイドルシステム** (idlesystem) 【經】無割振制度。共存共榮の精神により職工の解雇を行はないて、割當てる仕事のない時や、天候その他の關係で作業の出来ない時に、午前八時までに退場した場合には日

給の七割を、正午までに退場した場合には日給の八割を、午後二時までに退場した場合には日給の九割を支給するといふ制度で、失業問題の喧しくなつたこの頃では、わが國にもこの制度を採用してゐるところが可なりある。

あい判【印】七寸に五寸の洋封紙の大きさ。

アイベツチャー (I bet you) 【流】メリケン言葉の一つで、「あの女は斷然俺のものだ。アイベツチャー」などい、ひどく確信を表はす間投詞である。

アイリス (iris) 【映】紅彩紋映像を大きくしたり、小さくしたりする機械。

アイリス・イン (iris in) 【映】畫面の次第に丸絞りに開いて行くのをいふ。絞り開きと譯す。この反対はアイリス・アウト。

アイロニー (irony) 【文】正面から攻撃せず陰の方から針でついくやうに非難することで、皮肉、又は諷刺の意。

アイロニカル (ironical) 【文】皮肉的、諷刺的。

アインシュタイン (Einstein, Albert) 【人】相對性原理で有名な物理學者。1879年ドイツのウラムに生れ、瑞西に歸化し、チューリッヒ大學を卒へ、ベルン特許局技師となる。チューリッヒ大學教授たりしか、1914年ベルリン大學教授に招聘さる。著作「一般相對性原理の基礎」等。その學說の難解の故に譯の解らぬ難しいことをアインシュタインといふ。

亞鉛板【印】亞鉛板の面に寫眞をうつすか畫を描き、それに酸性の藥液を注いで腐蝕させ畫いた部分を浮かした印刷用原版の一種で凸版ともいふ。

アウトドア・セット (out-door set) 【映】屋外舞臺裝置。野外撮影場。

アヴァン・ガルド (avantgarde) ㊦【映】前衛映畫、非商業主義を標榜して立つフランス映畫界の新人一派の作る映畫。㊦【社】前衛。

アヴァンチュール (aventure) ㊦【流】英語のアド

ヴェンチュア (Adventure) で、冒險の意である。しかし今ではは危険を犯してといふほどの強い意味はなくなつて、行當りばつたり何かしら愉快的な享樂的な刺戟的なことを行ふといふ意味に用ひられてゐる。つまり近代的意味のアヴァンチュールは獵奇趣味を多分にもつてゐる。

アヴィマン式【空】小型飛行機的一種。

アヴェク (avec) ㊦【流】「御婦人と同伴」といふ意味。例へば「今晚はアヴェクだから失敬するよ」などいふ風に使はれる。

アヴェニュー (avenue) 大通り、並木路。西洋にはよく銅像などの立つた並木のある中央街路がある。それがアヴェニューである。

アヴェ・マリア (ave maria) 【宗】幸福なるかなマリヤの意で、キリスト教の最高の祈りの一つである。

アウグスト・ジェニナ (August Genina) 【人】イタリーの名映畫監督。穩やかさ、淋しさ、愉快さ、皮肉さ、こんなものが彼の作品の基調をなしてゐる。代表作は「シラフ・ド・ベルジュラック」。

アウト・オブ・デート (out of date)【流】時代遅れ。陳腐。

アウト・オブ・ファッション (out of fashion) 【流】流行おくれのこと。

アウト・カーヴ (out curve) 【運】野球用語、本壘附近で投手の外側に曲がる投球法。

アウトサイド・キック (outside kick) 【運】蹴球用語。足の外側を用ひて球を蹴ること。

アウト・ドロップ (out drop) 【運】野球用語。本壘の左にそらしながら下に落す投球法。

アウト・フィールド (out field) 【運】野球場の外野。

アウト・フォーカス (out focus) 【映】焦點を故意に外した撮影技巧。

アウト・ライン (out line) 外廊、梗概、略筋。

アウト・プレーヤー (out player) 【運】庭球用語、守備方をいふ。

アウフ・ヘーベン (auf heben) ④【哲】「止揚」とか「揚棄」とも譯す。例へば A なるものに對して B なるものが否定的要素として現はれ、新に C なるものがその綜合として生れたとすれば、この場合 A と B とが C に「アウフ・ヘーベン」されたといふのである。

青い鳥【文】メーテルリンクの童話劇の名稱から出て「幸福」の象徴に用ひられる。

青田買ひ【經】見越買ひの一種、收穫前に豫めその收穫高と價格を定めて買約する、小作爭議の戦術の一つとして地主の差押へを豫防するために賣約することもある。

青テーブル【俗】役所等で高等官を呼ぶ隠語、高等官のテーブル覆ひが青色を用ひてゐる所から出た。

青電車【交】終電車の一つ前の青電球をつけた電車。

青バス【交】東京乗合自動車會社の乗合自動車で車體を綠色で塗立てゝあるのでこの呼稱が出た。

青服座【演】ロシヤ語のシーナヤ・ブルーサの譯、労働者農民への宣傳煽動のための労働者の劇團。我國にも來朝の豫定であつたが田中内閣の時に拒まれた。

青ペロ【經】取引所の賣注文票のこと。

赤襟環【俗】市電乗合自動車の女車掌のことで、赤い襟をつけてゐるのでこの名がある。

赤狩 (red hunting)【社】社會主義者を狩り出すこと。1919 年來國の檢事總長パーマーの、國內主義者に對する峻嚴な取締り以來この語がある。

赤き室【社】ソヴェート同盟では、労働者の居る工場には必ず「クラスメイ・サゴロク」(露語)と稱せられる「赤き室」があつて、革命に關する資料や繪畫、圖書などを集め労働者の文化向上、研究、談話、小集會等の室にあてゝゐる。

赤行囊【交・俗】金銭その他貴重な郵便物を収めた赤布の袋。

アカシア (acacia)【植】豆科の灌木、街路樹として

用ひられる。

赤新聞【新】淫猥記事、人心攻撃、俗受記事等を中心として編輯してゐる新聞。アメリカのイエロー・ペーパー(黄色新聞)と同意語。

赤大根【社】表面のみが赤い、即ち左翼的に見せ掛けてゐる人間を指す、社會運動家間の隠語。

明石屋【演】歌舞伎俳優、大谷友右衛門の屋號。

アカデミー (academy)【哲】觀念哲學の創始者プラトー哲學または後世に於ける彼の使徒に對する稱呼。現在では専門學校、大學等及び學者の會(例へば學士院など)をいひ、悪い意味では生命のない、こけおどしの學問のこと。

アカデミック (academic)【文】アカデミーの形容詞として殆んど悪い意味——野學的、官學的——に用ひられてゐる。

赤電車【文】終電車、赤電球をつけてゐるので。

赤と黒【文】1923 年當時の所謂民衆詩派—具體的には福田正夫、白鳥省吾、百田宗治、井上康文等の自由主義詩人に反抗して起つた萩原泰次郎、岡本潤、壺井繁治、川崎長太郎等の若き熱情的な詩人を同人として創刊された詩の雜誌。第四輯後號外を出したゞけて廢刊。

赤荷證券【經】保險付船荷證券。

赤バイ【流】警視廳用の追跡オートバイが赤く塗つてあるところから出た言葉。

赤旗勳章【軍】ソヴェート同盟における最高の勳章、赤衛軍の勇士又は労働者運動に於ける一般の仕事に殊勳ありし者に與へらる。

赤本【印・俗】俗受けを狙つた低級な書籍、これを出版する本屋を赤本屋といふ。

アキセルロッド (Axelrod, Paul)【人】ロシヤの社會主義者。1883 年ブレハーノフ、サスリッチと共に労働者解放團を組織し、他方レーニンと共にイスグラを組織す。ロシヤ社會主義労働黨の創立者の一人、

1913年の共産黨の分裂に際してはメンシェヴィキに屬した。

アギトカ (agitka) ㊦【演】煽動劇。

アクシデント (accident) 事故、偶發の出來事。

アクスティコン (acoustic) 【醫】耳の遠い人が音を聞くに用ひる助聴器。

アクセプタンス (acceptance) 【經】輸入商と外國輸入利付手形を受取つた我國の爲替銀行の間に約定される引受相場。

アクター (actor) ①【演】俳優、役者、女優はアクトレス。②【法】辯護士。原告。

アクティヴィズム (activism) 【社】雑誌「ティ・アクテオン」によつて活躍した人々の主張、運動を指していふ。1917年のロシア革命から一八年の歐洲大戰の終結までの間、ロシア革命及びそのスローガンの宣傳者として偉大な役割を果たしたが、現在では、單なる文學的様式、生命を失つた文學上の一流派にすぎなくなつてゐる。

アタック (attack) 【運】①ホッケーの試合陣形に於ける最前列の五人をいふ。②野球の場合には抜け、襲への意味に用ひる、アタック・ショートの如し。

アクション (action) 【哲】行動。

アクション・プログラム (action-program) 【社】行動綱領と譯す。其項を見よ。

アクティヴ (active) 【文】能動的、積極的、攻撃的。女に對して押しの強いことをいふ。

アクティング (acting) ①【演】演技、表情、裝。②代理の意。

惡法 【社・法】治安警察法、治安維持法、その他無産階級の言論、出版、集會、結社、爭議等を彈壓するための法律の總稱。

惡麗主義 【文】耽美主義等と同じくアカマン派に屬する文學的傾向——極端な人工的藝術を主張する。その代表的なものとしてはフランスのボードレル

の「惡の華」がある。

惡麗派 【文】怪異、凄慘、暗黒を讀し、病的な行爲に強烈な刺戟を求め人々、「惡麗主義」を見よ。

アグレマン (agrement) ㊦【政】大公使を派遣するに先立つて相手國の承認を求めること。

アクロバティック・ダンス (acrobatic dance) 【演】俗受けするために奇術の要素を取入れた變化の多いダンス。所謂「曲藝ダンス」である。

アクロバット (acrobat) 爪先きで歩くこと、輕業師、綱渡り、飛行曲藝家。

上場 【經】アゲバと讀む、取引所で賣買市場に上すことをいふ。

あけ幕 【演】舞臺の花道への出口にある幕。

アコ (ako) ㊦【政】ソヴェートロシアにおける國營農場をいふ。

アコンパニメント (accompaniment) 【音】伴奏。

アサイド (aside) 【演】傍白。舞臺で相手にいふのではなく觀衆に向つていふせりふ。

アジア労働會議 【社】鈴木文治等が中心で日本、支那、印度の右翼的労働團體を結合する目的の黄色人種労働會議。

ア式蹴球 【運】アソシエーション (association) 式フットボールのこと、一組十一人で圓形の球を用ひ、全然球を手に觸れないことに行ふ蹴球のことである。

アシスタント (assistant) 助手、補佐役。

アシスタント・ディレクター (assistant director) 【演・映】助監督、演出助手。

アジ 【社】アジテート、アジテーションの略、その項を見よ。尙アジる、アジがきく等と使用される。

アジテーション (agitation) 【社】煽動。事實と對照を巧みに利用し、大衆に或る一つの考へを與へ彼等の不平、不満、憤激等を煽つて闘争に驅り立てること。宣傳とは區別されてゐる。

- アジテーター** (agitator) 【社】煽動者。
アジテート・キャンプ (agitate camp) 【社】宣傳運動のこと。
アジト 【社】アジテーター・ポイントの略で、煽動するために用ひる集會所、合宿等をいふのであるが、現在では移動本部、地下本部、秘密本部の意味。
アジ・プロ 【社】アジテーション・プロパガンダの略。(各その項を見よ。)
アスパラガス (asparagus) 【食】洋食につく洋菜、西洋うどに似てゐる。
アスピレーション (aspiration) 大望、抱負。
アスピレーター (aspirator) 【機】吸氣器、吸引器。(腫瘍などから膿を吸ひ出すに用ふるもの)
アスリート (athlete) 【運】運動家、スポーツマン。
アスレティックス (athletics) 【運】運動、競技、スポーツ、ゲーム。
アソシエーション (association) ① 協會、同業組合、會合。② ア式蹴球。
アタヴィズム (atavism) 【醫】間歇遺傳、隔世遺傳。
アダジオ・カンタビレ (adagio cantabile) ㊦ 【音】緩やかに唱ふが如く。
アダジオ・ソステヌート (adagio sostenuto) ㊧ 【音】緩かに勢を減ぜず。
あたびん 【俗】頭にピンとくる悪い酒。
アダプテーション (adaptation) ① 【映】映畫の表現に適應するやうに小説戯曲等を書き直すこと。② 適應、順應。
アダマイト (adamite) 【文】アダムの後裔の意味で人間のことをいふ。“preadamite”に對して用ひられる言葉。
アダム (adam) 【宗】舊約聖書にある神の創造した最初の男性。
アダム・スミス (Adam Smith) 【人】英國の經濟學者、グラスゴー大學總長。代表的な著述としては、

- 「國富論」がある。その他、倫理道德哲學方面の著作も可なり多い。(1723—1790)
新しき村 【社】武者小路實篤等が人道主義の見地から共産的生活をするため日向の國に建てた村。
アダルトリー (adultery) 姦通、姦淫。
アダルト・エデュケーション (adult education) 【教】アダルトは大人、成年者の意、成人教育。
アッシュ (Ash) 【植】トネリコ、ステッキに使はれるので轉じてステッキの意にも用ひられる。
アッセティシズム (asceticism) 【哲】禁慾主義、その項を見よ。
アッセンブリー・マン (assembly-man) 【政】議員、代議士、代議員。
アディング・マシン (adding machine) 【機】合計金額を算出する機械。加算器。
アット・バット (at bat) 【運】野球の打撃數、ABと略す。
アット・ホーム (at home) 接見、氣樂に。
アット・ホーム・デー (at home day) 應接日、面會日。
壓迫階級 【社】支配階級、搾取階級等と同義。基本的二階級を持つ社會形態にあつて、生産手段を獨占するところの階級が、この經濟的搾取と隷屬との關係を維持せんがために、權力に依つて隷屬階級を壓迫する支配階級。資本主義社會にあつては資本家階級が壓迫階級であり、直接的具體的現れとして、隷屬階級(労働階級)は常に警察權力によつて壓迫されてゐる。
アッパリション (apparition) 【映】映畫の場面で突然人物や事物が出現すること。
アッピール (appeal) 【社】檄、訴へる。
アッピーリング・パワー (appealing power) 【演・文】芝居や文藝や演説等て人を感動させる力、迫力。
アップ・タウン (up-town) 住宅區域、山の手。
アップ・トゥー・デート (up-to-date) 【流】現代的、當

- 世的。アウト・オブ・テートの反対。
- アップリケ (applique) ㊦【衣】縫ひつけ飾り。
- アディユー (adieu) ㊦左様なら。
- アテンダント (attendant) 従者、または劇場やホテルの案内人。
- アド (ad) ㊦【経】アドヴァータイズメントの略、その項を見よ。
- アド【俗】アドレスの略。その項を見よ。
- アドヴァイザー (advertiser) 【新】通知者、廣告主、披露主。
- アドヴァータイズメント (advertisement) 【新】廣告。
- アドヴァンス (advance) 【経】前借、前金。
- アドヴァンス・ガード (advance guard) 【社】前衛、前衛分子。
- アドヴェンチャー (adventure) 冒険。
- アド・エージェンシー (ad-agency) ㊦【経】廣告取次所。
- アド・コラム (ad-column) ㊦【新】廣告欄。
- アド・マネキン (ad. manequin) ㊦【流】人形の代りに衣裳を着て流行を賣る女、肉體と媚笑を店頭に晒して一日十圓、實收は三、五圓の最も新しい職業婦人、普通單にマネキンといふ。
- アドミッション (admission) 許可、入場券。
- アドミラルティ (admiralty) 【軍】イギリスの艦政本部、イギリス海軍の首脳部、アドミラルは海軍大將。海軍將官。旗艦。
- アトム (atom) 【科】原子。
- アトモスフェア (atmosphere) 【文】空氣、雰圍氣、四圍の情況。例へば演説會、芝居、又は座談會、研究會などの場合に於けるその中の氣分。
- アドラー (Adler, Max) 【人】オーストリーのカント派マルクス主義者、1873年に生れ、現在ウィーン大學の社會學教授である。著作「マルクスの國家觀」、「カントとマルクス主義」等がある。

- アド・ライター (ad-writer) ㊦【経】廣告文案家。
- アトラクティヴ (attractive) 【文】魅惑的、魅力のある、吸引力ある、人を惹きつける。
- アトラクション (attraction) 【文】魅力、吸引力、人目を引くもの、呼び物。
- アトラス (atlas) 地圖。
- アトラント (atlante) ㊦【建】柱の代りに用ひる男子の立像。
- アドレス (address) 住所、名宛、そこに本人又は團體なりが居なくとも便宜上の通信先をアドレスといふ場合もある。
- アドレス・ブック (address book) 住所帳、住所氏名帳、宿所姓名簿。
- アドレッセンス (adolescence) 青年期、思春期。男なら約十四歳から二十五歳まで、女なら十二歳から二十一歳頃までをいふ。
- アドレッシング・マシン (addressing-machine) 【印】宛名印刷機。
- アドレッソグラフィ (addressography) 【印】宛名印刷機。
- アトリエ (atelier) ㊦【美】畫室、畫房、畫家の仕事場。技術室。
- アトロピネ (Atropine) ㊦【醫】通稱アトロピンである。白色有毒の有機鹽基。
- アナ (ana) 【社】anarchistの略稱。尙「ボル」の項を見よ。
- アナーキスト (anarchist) 【社】無政府主義者。その項を見よ。
- アナーキスト・コムニズム (anarchist-communism) 【社】無政府共產主義と譯す。共產主義的無政府主義と同じ。無政府主義の項を見よ。
- アナーキズム (anarchism) 【社】無政府主義。その項を見よ。
- アナウンサー (announcer) 放送技師、ラジオ放送局

- て放送を職業にする人。おしやべり屋。
- アナウンスメント** (announcement) 【經】新刊通知、發賣廣告。
- アナコンダ株** 【經】米國最大の銅會社アナコンダ・カッパー・マイニング・カンパニーの株のことで、この會社の株が世界の銅相場を左右してゐる。
- アナクロニズム** (anachronism) 【流】時代錯語。その項を見よ。
- アナルコ・サンディカリズム** (anarcho-syndicalism) ㊦【社】無政府主義的傾向のサンダカリズムのこと。サンダカリズムの項参照。
- アナルコ・サンジカリスト・インターナショナル** (anarcho-syndicalist International) 【社】第四インターナショナルのこと。詳しくはシー・ジー・ティーの項を見よ。
- アナリシス** (analysis) 【哲】分析、解剖。
- アニマリズム** (animalism) 【文】獸慾主義、人獸主義。または人間動物説。
- アニミズム** (animism) 【哲】靈魂が總ゆる物質に存在してゐると主張する一學説、萬有靈魂論。
- アニリン** (aniline) 【科】コールターより製する色素。
- アネクドット** (anecdote) 【文】逸話、奇聞、珍聞。
- アネロイド・バロメーター** (aneroid barometer) 【機】無液晴雨計。水銀やその他の液體を用ひずに空氣の壓力を驗する器械である。
- アナロギー** (analogie) ㊦【哲】類推、比類、比喻、類推論法。
- アパート** 【建】アパートメント・ハウスの略。その項を見よ。
- アパートメント** (apartment) 【建】アパートメント・ハウスを見よ。
- アパートメント・ハウス** (apartment-house) 【建】蜂窩式家屋。
- アパッチ** (apache) ㊦【流】巴里の不良團、俠氣の

- ある悪黨の意味を含む。
- アビリティー** (ability) 能力、技倆、手腕、才能。
- アフクション** (affection) 【流】情愛、情。
- アフクションネート** (affectionate) 【流】親切な、情愛の深い。
- アフクテーション** (affectation) 【流】生意氣、氣障(きざり)。
- アブサン** (absinthe) ㊦【飲】フランスの強烈な綠色苦味の酒。
- アブストラクション** (abstraction) 【哲】抽象。
- アブソリューティズム** (absolutism) 【政】絶對主義、專制主義、專制政治。
- アブソルバンド** (absorbante) ㊦【美】油を吸収し油繪の光澤を消すやうに作られたカンバス。
- アプト式** (abt) 【交】急勾配の線路に逆進急進を調節する齒車の設備ある機關車を使用する線路、日本では確氷峠にある。
- アブノーマル** (abnormal) 變態的、正常の状態からはづれてゐること、常規を逸してゐること。あの女は少々アブノーマルだといへば少々頭が變だとか變態性慾だとかいふ意味。
- アフランカ** (aflanka) ㊦【政】保安警察部を見よ。
- ア・プリ・オリ** (a priori) ㊦【哲】先天的、失驗的。
- アプリケーション** (application) 適用、應用、適應。
- アプロ式** 【空】飛行機の型の一つ。
- アベイ座** 【演】アイルランド、ダブリンにある劇場でアイルランド國民演劇運動の中心をなしてゐる。
- アベタイト** (appetite) 食慾、肉慾。
- アベンディツクス** (appendix) 【新】附録、増補。
- 阿房宮** 【住】秦の始皇帝が築いた有名な王宮、三千の美女を擁したといふ。贅澤な建築物の代名詞に用ひられる。
- アボガドロ** (Avogadro) 【人】伊太利の物理學者、トリノ大學教授、1811年に所謂「アボガドロの假説」を發見して、物理學界に新生面を開いた人である。

- アポセカリー** (apothecary) 【醫】薬劑師、薬局。
- ア・ポステリオリ** (a pos-teri-ori) ㊦【哲】後天的。
- アポロ** (apollo) 【宗】希臘神話にある日の神であり、同時に男性美の表象でもあり、青春、音楽、詩歌の神である。
- アマ** (amah) ㊦【流】阿媽と書く。元來はインド語である。女中の意、主として在支、在日外人間に使用される言葉。
- 雨蛙** 【流】心の變り易い男女のこと、雨蛙は保護色を有しその居所に應じて變色するところから。
- アマチュア** (amateur) 【流】素人、好事家と譯す。専門的でなく道樂に物事をやる人。職業的専門家と正反對の意味に用ふ。
- アマルガム** (amalgam) 【金】水銀と他の金屬との合金。
- アミ** (ami) ㊦【流】愛人、情人。元來はお友達といふ意味で、別段これといふ意味はないのであるが、男女間で男が「あの女は僕のアミだ」といへば、「友人以上のものだ」といふことになる。
- アミーバ** (amoeba) 【科】極下等の顯微鏡的動物。
- アミアン意章** 【社】シー・ジョー・ティーを見よ。
- 銅版** 【印】感光薬を塗つた銅板に現像済みの寫真乾板を重ね、その上に細目の網を置き感光させると網以外の露出してゐる部分は化學的變化を起して變色する、これを酸に浸すと感光した部分は腐蝕して凹版となりその線のみが浮出るのである。一種の蝕銅版でこれを印刷したものが寫真印刷である。
- アムール** (amour) ㊦【俗】戀愛。
- アムステルダム・インターナショナル** (Amsterdam International) 【社】國際労働組合聯盟を見よ。
- アムンゼン** (Amundsen, Roald) 【人】ノールウェーの南極北極探險家。1910年フラム號に乗つて南極に向ひ翌年十二月遂に前人未踏の地點を究む。1926年五月には北極横断飛行を決行して、その航空路を

- 開拓。1928年五月には伊太利ノビレ少將救助のために極地に赴いて遭難した。
- アメリカン・クロール** (american crawl) 【運】水泳用語。現在盛んに用ひられてゐる水泳法で、日本の小拔手に緩急の調節を巧みに加味したもので、競泳には殆んどこれを用ひてゐる。濠州土人の水泳法から改良發達したものだといはれてゐる。
- アメリカニズム** (americanism) 【流】アメリカ主義。學藝、流行、生活におけるアメリカ型をいふ。主として流行に用ひられ、ドル文明の享樂的部面の表現に使用す。現金主義ともいふ。
- アメリカナイズ** (americanize) 【流】アメリカ化。
- アメリカン・スクール** (american school) 【教】日本在留外人子弟の教育及新來の宣教師等の日本語教育をなす米國人經營の學校。
- アメリカン・メード・ソシアリスト** (american-made-socialist) 【社】普通人で渡來しアメリカで社會主義者になつて歸朝する日本人のこと。またはメリケン學者と同意味に用ひられ、學問的におそまつな社會主義者のことともいふ。
- アモンド** (almond) 【植】巴旦杏。葡語の Amendoa から來た言葉である。薔薇科に屬する喬木の果樹、主産地は瓜哇地方。
- ア・ラ・カルト** (a la carte) ㊦【食】一品料理。
- ア・ラ・モード** (a la mode) ㊦【俗】最新流行の、最新型の、近代式の。
- アラブ** (arab) ㊦【俗】不良少年。ストリート・アラブ (street arab) ともいふ。同様のことを英國では、ラッカマッフィン (ragmuffin) といふ。
- アラベスク** (arabesque) 【美】アラビヤ模様、唐草模様。
- アリア** (aria) 【音】劇中の獨唱の詠嘆調。
- アリザリン** (alizarine) 【科】染料用紅色素、コールタールを蒸溜して得たアントラセンから取つた茜色

- 々素を主成分とする。媒染剤の作用によつて染着するものである。
- アリストクラシー** (aristocracy) 【政】貴族階級、貴族政治、貴族主義。
- アリストクラット** (aristocrat) 【政】貴族主義者。
- アリバイ** (alibi) 【俗】現場不在証明。
- アリス・ホワイト** (Alice White) 【人】「近代娘」として世界的に有名な人気女優。1907年七月廿五日生。出演映畫「戀のかけひき」「紳士は金髪がお好き」「高速度娘」「戀のサーカス」「高速度尖端娘」等。明るくて、朗かて、健康で、おきやんで、色氣があつて、とまれ三一年型フラバーの好典型である。
- アリモニー** (alimony) 【俗】別居手當、手切金。
- アリモニー・ハンター** (alimony hunter) 【俗】手切金目當の結婚者。結婚を職業にする人。
- 亞流** 【社】エビゴーンネンの譯語。本來は血統上すぐれた人物の子孫を言つたのであるが、今は主義とか思想とか精神とかの繼承者の意味に用ひられると同時に他方独自の創造性なき模倣者に對して輕蔑的な意味で用ひられてゐる。
- アルカイック** (archaic) 【美】古風な所謂擬古主義。
- 歩かせる** 【運】野球俗語。作戦上故意に四球を與へて打者を一壘に出すこと。
- アルカロイド** (alkaloido) ㊦【醫】植物性窒素化合物、劇毒で藥劑に用ひられる。
- アルテル** (artels) ㊦【社】十三四世紀から起つたロシアの協同組合のこと。協同作業及び利益分配を目的としたもので十九世紀後半において異常に發達した。職人アルテルはその著明なものである。
- アルト** (alto) ㊦【音】中音部、女子低聲。
- アルトルイズム** (altruism) 【哲】利他主義、愛他主義、博愛主義。
- アルス** (ars) ㊦【美】藝術、英語のアートの語原。用例 ars longa, vita brevis (藝術は長く人生は

短し)。

- アルター・モーター** (alter-motor) 【機】交流發動機。
- アルマ** (alma) 【俗】昔の埃及舞妓、一般の舞妓。
- アルマナック** (almanac) 【新】曆書、統計年鑑。
- アルバイト** (Arbeit) ㊦ 労働、仕事、論文、研究、著作等の意。
- アルバイテル** (Arbeiter) ㊦【社】労働者。
- アルバイト・シューレ** (Arbeitschule) ㊦【教】勤勞學校。
- アルバイン模様** 【装】アルプス山脈に倣つて高山植物を模様化した強烈鮮麗な色彩の織物模様。
- アルバイン・ネクタイ** (alpine necktie) 【装】アルプス圖案ネクタイ。
- アルバカ** (alpaca) 【衣】南米の特産動物アルバカの毛を材料とした夏洋服地。
- アルバム** (album) 【器】寫真帳、繪葉書挟み。
- アルヒーフ** (Archiv) ㊦【文】文庫、叢書または獨立した本の一部を小冊子にしたもの。
- アルビオン** (Albion) 【地】イングランド、大ブリタンの古稱。
- アルピニスト** (alpinist) 【運】アルプス登山家、一般の高山登山家、山岳家。
- アルファ・オメガ** (alpha omega) ㊦【文】アルハはギリシヤ文字の最初の文字で、オメガは最後の文字。始終、徹頭徹尾の意にも用ゆ。
- アルベン・ストック** (alpen stock) 【運】登山用の杖。
- アレグロ** (allegro) ㊦【音】アレグレットよりも早く、急調に。
- アレグレット** (allegretto) ㊦【音】やゝ急調。
- アレゴリー** (allegory) 【文】寓意とか寓話とか譬喩とかいふ意味。言外に意味を含ませて、それとなく讀者に悟らせるように書いたもの。エソップの寓話の如きはこの例である。
- アレンジ** (arrange) 【演】脚本、樂曲を演出の：め

に取捨、補修すること。

- アレンジメント** (arrangement) 【演】取捨、補修。
アンカット (uncut) 【印】雑誌や新聞が折り疊んだま
 けて緩じられてあること。下部と横とが断ち落して
 ないのでアンカットといふのである。即ち、まだ切
 られてないといふ意味である。轉じて検閲前といふ
 意味にも用ひられる。
アンクル (uncle) ⑤【俗】米屋又は質屋の主人。
アンクル (anchor) 【機】左右動センマイ装置の懐中
 時計。最も一般的なものである。
アングル (angle) 【映】角度、カメラ・アングルの
 略語。
アンクル・サム (Uncle Sam) 【俗】米國、或は米國
 人に對する俗稱。
アングロ・アラブ (anglo arab) 【動】競馬用の馬の
 一種である。
アングロ・サクソン (Anglo Saxon) 英國人の祖先と
 なつてチュートン族の一種。
アングロ・フォビア (anglo-phobia) 【政】英國恐怖
 病。無暗と英國を怖がる病氣。
アングロ・マニア (anglo mania) 【俗】英國好き、
 英國がぶれ。
アンコール (encore) ⑤【音】音樂會で演奏者又は歌
 手の一旦退出した後、更に又拍手で催促して呼出す
 ことをいふ。
暗黒金曜日 【社】“Blacken-Friday” のこと、「血
 の金曜日」ともいふ。三角同盟の項を見よ。
暗黒時代 【社】西洋史上でローマの滅亡(五世紀)か
 ら十一世紀末までの時代をいふ。一般に非文化的な
 時代に對して暗黒時代、暗黒期といふ稱呼が用ひら
 れてゐる。
暗示 【文】ヒントを見よ。
安全デー 【社】事故無しデーともいふ。労働者のサ
 ホタージュの一戦術で交通産業等は規則通りの速さ

- で運轉すれば停留場は忽ち乗客の山となり運轉能力
 が減退し企業家の収入が激減する。英國では「規則
 通りの作業運動」と稱してこれについてゐる。
アンソロジー (anthology) 【文】佳句集。
アンソロポロジー (anthropology) 【科】人類學。
アンダーグラウンド (underground) 【社】地下運
 動、潜行運動、非合法運動の意で underground
 movement の略。
アンダースタンディング (understanding) 【哲】理
 解、理解力、和解、協定。
アンダーライン (underline) 【新】字句文章の必要
 箇所の下に引く線。
アンタゴニスト (antagonist) 【演・映】敵役、悪役。
アンタゴニズム (antagonism) 反對、反抗、敵意、對
 立、敵愾心。
アンダンテ (andante) ⑤【音】音樂速度の記號。ゆ
 るやかに、優美にの意。
アンダンティノ (andantino) ⑤【音】アンダンテよ
 り少し遅く。
アントラント (entente) ⑤【政】協定、協商、協商國、
 國際的親睦。
アンチ (anti) ⑤【政】アンチだけでは勿論「排」
 とか「反對」の意味しか無いが、最近米國ではアン
 チといへばすぐに Anti-prohibitionist (禁酒反對
 者)または、Anti-suffragette (婦人參政權反對者)
 を指すやうになつた。
アンチフォニー (antiphony) 【音】讚美歌を二部に
 分れて交互に歌ふ歌ひ方。
アンチ・ダンピング・デューティー (anti-dumping duty)
 【經】對投資税、即ち投資を防止するために課する高
 率税のこと。
アンチテーゼ (Anti-these) ⑤【哲】辯證法に於け
 る正—反—合の反をいふ。
アンチ・ミリタリズム (anti-militarism) 【社】反軍

國主義。反帝國主義。

アンテナ (antenna) ⑧【電】アンテナ、空中線。

アンティノミー (antinomy) 【哲】二律背反、矛盾。

アンデパンダン (salon des independant) ⑧【美】

巴里で毎年開かれる無審査の民衆反官繪畫展覽會。無名美術家の展覽會の意にも用ひられる。

暗幕 【演】ダーク・チェンジの譯語、芝居で舞臺轉換の場合、幕を下さず電氣照明の中絶を以てする方法。

アンドレーエフ (Andreev, A. A.) 【人】ロシア共産主義者。1896年モスコウに生る、1914年ボルシエヴィキに入党、金屬工で、17年の革命後ペトログラーフ金屬組合監督委員、同共産黨支部委員、20年共産黨中央執行委員となる。

アンナ・パヴロワ (Anna Pavlova) 【人】ロシア女流舞踊家の第一人者。その代表的舞踊「瀕死の白鳥」は世界的に定評があり、日本で公演の際も熱狂的喝采を博した。現在はロンドンの郊外に住んでゐる。

アンビシアス (ambitious) 野心のある、功名心に燃えたてゐる、大望を抱く等の意。

アンビション (ambition) 野心、野望、功名心、大望心、霸氣、雄圖、名譽心。

按舞 【演】舞踊の演出のプラン、楽曲によつて舞踊の様式形式を決定すること。

アンファンタン (Enfantin, Barthelemy Prosper) 【人】フランスにおけるサン・シモン派社會主義者。1796年二月巴里に生れ、1864年八月死す。1814年巴里防衛軍に参加し、後行商人としてロシアに行き、更にフランス銀行に雇はる。25年サン・シモンと會し、その説に服してバザール等と共にサン・シモン黨を作る。後サン・シモン黨は婦人問題、宗教問題で分裂し、アンファンタン派は正統サン・シモン黨としてバザール派を追放し、メニルモンタンに共産團體を組織した。このことによつて彼は投獄され、出獄後エジプトに赴き、歸佛後商業に従事した。著作に

「經濟學」「道德」等がある。

アンフィテアトル (amphithéâtre) ⑧【演】圓形劇場、圓形闘技場、古代ギリシヤ、ローマ等の劇場で、日本でも日比谷の音樂堂はこの形式によつたものである。又は一階で後方の高くなつた棧敷のこと。

アンブロンブチュ (impromptu) ⑧【演】ピアノの即興樂、シヨパンのフアンタジア・アンブロンブチュエは有名である。

アンペア (ampere) 【電】電氣量を計る單位の名、一アンペアは一秒間に一クロームの電氣量が針金の切口を流れる時の電流の強さ。

暗面描寫 【文】社會、人生の暗黒面、即ち最下層生活または不倫、不道德等あらゆる人生の裏面を作品の上に描き出すこと。玉の井や龜戸の私娼窟を好んで描いてゐる下村千秋氏の作品などこの例である。

アンモニア (ammonia) 【科】無色のガス液體で刺激性の惡臭がある。動植物質の腐敗、尿素の加水分解等によつて生じ、また石炭乾溜の際にも得られる。その水溶液は強いアルカリ性反應があつて、昆蟲刺創などの治療劑、または羊毛洗滌劑としても用ひられる。

アンリ・バルビュス (Henri Barbusse) 【人】フランスの共産主義文學者。1871年セーヌ縣に生る。雜誌記者たる中、歐洲大戰に際しては愛國者として出征し、體驗によつて非戰論者となり、アナトール・フランス等と共に平和運動、反戰運動を起し、反戰小説「クラルテ」を發表した。現在共産主義インターナショナルのクラルテ團を組織し、共産主義者として反軍國主義運動に従事してゐる。著作には前記「クラルテ」のほか「地獄」「哭く人」等がある。

イ

- イーア・マーク** (ear mark) 【經】本來は所有者を判然ならしめる記號の意であるが、金解禁のため金が外國へ流出するので、他に流用せず準備しておく金額(保護預り)とも云ふべきものである。
- イーア・ブック** (year book) 【新】年鑑、年報。
- イー・エンド・オー・イー** (E. & O. E.) 【經】エラー・アンド・オMISSION・エクセプテッドの譯で、「誤記、脱漏は此の限りに非ず」の意味、送状、勘定書の最後に書かれる。
- イージー・ゴーイング** (easy-going) 易々とやつて行くこと。または、氣輕な、上すべりなの意。
- イージー・マーク** (easy-mark) ㊦【俗】お人好し。間抜け。女に甘い奴。
- イージー・バッター** (easy-batter) 【運】野球用語。打撃の貧弱な打者。
- イージー・ペーメント** (easy payment) 【經】輕便拂、月賦拂、年賦拂。
- イースター** (yester) 【宗】キリストの復活日として毎年三月二十一日以後の満月に次ぐ第一日曜日。
- イースト・エンド** (east end) 【地】ロンドンの東端、主として細民の居住地。
- イースト・サイド** (east side) 【地】ニューヨーク市の下町の東部、下等移民の居住地。
- イースト・サイド・アチテーター** (east side agitator) 【社】ニューヨークのユダヤ人社会主義者のこと。ニューヨークのイースト・サイドには非常に澤山のユダヤ人が住んでゐる。
- イースト・フォン** (east-phone) 【映】テスク式發聲撮影機的一種、日本製のものとしては東條式イーストフォン機がある。
- イーゼル** (easel) 【美】畫架。畫を書く時畫板やカ

- ンヴァスを懸ける臺。
- イートン・ポップ** (eton bob) 【裝】イギリスのイートン中學校の名から取つたもので、女の斷髪で男の様な形のもの。
- 帷帽上奏權** 【政】參謀本部、海軍軍令部は天皇に直屬し、全然内閣の外にあつて用兵、動員の樞機に參與し政府は參謀權がない、軍閥の最大特權である。
- イヴ** (Eve) 【宗】舊約聖書で神が創造した最初の女性、アダムの妻。
- イヴニング・ドレス** (evening dress) 【衣】夜會服、燕尾服、小禮服。
- イヴント** (event) 【運】番組に載せられた正式の競技。一試合、一勝負。
- イエロー・ペーパー** (yellow paper) 【新】アメリカの赤新聞、赤新聞の項参照。
- イオン** (ion) 【科】電氣分解によつて生ずる原子。陽電氣を帯びたものを陽イオン、その反對は陰イオン。
- イグノーランス** (ignorance) 無知、蒙昧。
- イズヴェスチヤ** (izvestia) ㊦【新】ソヴェート同盟中央執行委員會の機關新聞、日刊。ソヴェート・ロシアに於ける最大(組織、發行部數等)の新聞。
- イスクラ** (iskla) ㊦【新】ロシア語で「火花」といふ意味。1901年レーニンがマルトフ、ボトレソフ等と共に發刊したマルクス主義の機關新聞の名。今日のロシア共産黨の基石を置き、同時にロシア革命に重要な役割を果した。
- イスト** (ist) 【社】主義者、派。(接尾語)
- イズム** (ism) 【哲】主義、主張、思想、説、論。(接尾語)
- イスラム教** 【宗】回教と同じ。
- イターナル** (eternal) 【哲】永遠の、不滅の。
- 板につく** 【俗】役者が舞臺でその役にはまること、一般に巧くピツタリとすることをいふ。
- イタラ會社** 【映】イタリヤ一流の活動寫眞會社。
- イタリック** (italic) 【印】横に傾かしたイタリヤ文字

か又はその活字。特に注意すべき章句をこの活字で組む。傾斜體、草書體。

異端【宗】宗旨ちがひ。轉じて主義主張を異にするもの、異端者、異端邪説の徒などともいふ。

一國一票主義【政】列國會議に於て、各國の委員數がたとへ違つてゐても、採決上の投票權は、各國代表者は一人に限るといふ主義。

一言居士【俗】何事にも必らず嘴を入れたがる人。

一元描寫【文】一人稱小説、私小説、心境小説の場合の如く小説の中に出て来る一人物の視野を通して見たる世界を書いて行く小説の描き方。我が國では岩野泡鳴がその代表的なものであつた。

一元論 (monism)【哲】精神と物質とは二つのものゝやうに見えてゐるが、實はそれ以上の第三者、即ち根本實在によつて統一されてゐるといふ説、宇宙の本體を唯一と見る説。

一臺【印】十六頁分の組版をいふ。

一文字【演】劇場の舞臺の上に幾列にも並行に下つてゐる布、日本式舞臺では裝置された道具の切端を隠すために必ず用ひられる。

移譯【政】文書によつて承知すること。

一連【印】印刷用紙の枚數の單位。

一蓮托生【宗、俗】極樂往生して來世で同じ蓮華の上に坐をしめるといふ意味から、運命を共にすることに用ひられる。

一雙眼 或る事柄について一定の纏まつた意見を持つてゐること。「彼は一雙眼を具へてゐる」などいふ。

イット (it)【流】クララ・ボウ主演、エリナー・グリーン原作の映畫の題名から來た言葉で、性的魅力といふ意味に用ひられてゐる。女の身體から發散する肉感的な魅力、所謂「あれ」は、すべてこのイットである。「あの女はまるでイットセルフ(イットそのもの)だ」などといふ風に使はれる。クララ・ボウが演じ

て以來イットといへばすぐに性的魅力といふ意味になつたが、原作者のグリーン女史は、それについてこんな妙ちきりんな辯明を試みてゐる。「イットとは、即ちそれを所有してゐる者から容易に流れ出し、それに接觸させるものを愉快に寛醉させる力を伴ふ意味のものである。」

一般投票【政】或る政策又は或る個人の任用等に際し、或る團體の成員全體の投票で決定すること、レフェンダムの譯語。

イッヒ (ich) ㊦【哲】自我、我。

イッヒドラマ (ich drama) ㊦【演】主觀を極端に尊重する構成演劇、ドイツ表現派戯曲の特有物。

いつものところ【演】芝居の花道。

イディオム (idiom)【新】慣習語、方言、訛語、熟語。

イデオット (idiot) 白痴、愚人。

イデオティツク (idiotic) 白痴な。

イデオロギー (ideologie) ㊦【社】觀念形態、英語ではイデオロギー。

イデオロギッシュ (ideologish)【社】特に左翼的な思想方向を示してゐる場合に用ひ。「あの雑誌はイデオロギッシュだ」などの如し。

イデオロ姫【流】理窟だけは一人前以上に喋るが、ちつとも仕事なんかしないモダン・ガールをイデオロヒメといふ。

移動映畫隊【映】プロレタリア運動の一翼としての映畫運動——プロレタリアの闘争の諸場面を撮影し、工場又は集會に於てそれを大衆に見せ闘争への映畫によるアジ・プロをする移動隊。

移動劇場【演】労働者農民のアジ・プロのため諸所に出動して演劇するプロレタリア劇團、我國には左翼劇場がある。

イニシアティヴ (initiative)【社】發言權、提案、創意、發意の意味。例へば労働階級は常にそのイニシアティヴを發揮する。

イニシャル (initial) 姓名の頭文字をいふ。Yuko Hamaguchi (濱口雄幸)の Y. H の如きがそれである。また文章の始めの文字や、旅行鞆や帽子の裏側にする U. S とか O. N とかいふ文字は、凡てイニシャルである。

イニング (inning) 【運】球戯の回數。野球等に用ひる一戦の期間をいふ。即ち第一回目をファースト・イニング、最終回をラスト・イニングといふが如し。

委任統治 【政】歐洲戦争による聯合國側の占領地を一定の制限の下に或一國にその統治を委任した。日本の南洋列島の如きそれである。

イバニエス (Ivanus, Blasco) 【人】西班牙の小説家。文學的方面ではノベル賞金を受けてゐるし、政治的方面では共和黨の領袖として目覺ましい活躍をした。代表作は「黙示録の四騎士」。(1867—1928)。

イブセン (Ibsen, Heurik) 【人】諾威近代劇の始祖。社會劇作家。北歐第一の作家で、次のような名篇がある。「人形の家」「野鴨」「海の夫人」「幽霊」「皇帝とカリリヤ人」「カティリーナ」「人民の敵」。(1828—1906)。

イマジネーション (imagination) 【文】想像、構想。
イミテーション (imitation) 模倣、模造品、贋造品。
イメージ (image) 像、偶像、肖像、酷似物、生寫し、心象。

醫藥分業 【醫】診察は醫師に、投薬は藥劑師に委せることで、現在の日本でもこれについて、喧しく藥劑師側から唱へられてゐる。

イラストレーション (illustration) 【新】説明、圖解、解説又は新聞雜誌の挿畫。

入會權 【法】山林に於て薪、草を採取する權利は、村有でも私有でもなく、その部落のものゝ所有で、その部落の誰人もその共有山林で伐採することが出来る權利をいふ。

イリディウム (iridium) 【金】白金屬の一種、萬年筆のペンの先についてゐる。

イルミネーション (illumination) 【電】電光裝飾、點燈照明による裝飾。

イルリガートル (Irrigator) ◎【醫】洗胃や洗腸に使ふ醫療洗滌器具。婦人科の醫師などがよく用ひる。洗滌溶液を入れた圓筒形の容器で、下端にゴム管がついてゐるもの。

煎れ 【經】取引所で賣方の買戻しをいふ。

イワン・モジュヒン (Ivan Mosjonhine) 【人】映畫俳優。1889年九月廿六日クリミア半島に生る。最初ユニヴァーサル會社に入り、後フランスに歸り、目下ドイツにあり。性格俳優として名あり、出演映畫「キーン」「すぎゆく影」「生けるバスカル」等。

インヴィテーション (invitation) 招待、案内、招待狀、案内狀、募集廣告。

インヴェストメント・トラスト (investment trust) 【經】證券投資團。

インヴォイス (invoice) 【經】案内狀、特に輸出貨物の送狀。

因果律 【哲】一つの現象には必ずその起る原因がある。その原因と結果の關係に關する法則。その關係を總稱して因果關係といふ。

インカム (income) 【經】收入、所得。

インクライン (incline) 【機】インクラインド・プレーン (inclined plane) の略。傾斜面にレールを敷設し、動力によつて船舶、荷物等を臺架の上に乗せたまゝ昇降せしめる装置である。

イングリッシュ・ホーン (english horn) 【音】木管樂器の一種。

インク・ルーラー (ink ruler) 【印】印刷機械の肉棒。

インサート (insart) 【映】字幕の代りに新聞の見出し、手紙等を挿入した實寫。

インサイド・キック (inside kick) 【運】蹴球用語、

- 足の内側を用ひて球を蹴ること。
- インサイド・ワーク** (inside-work) 【運】野球用語。試合の駆引き。作戦。
- インシュレーター** (insulator) 【電】電氣の絶縁體。
- 印象主義** 【文・美】作者の印象をその儘作品に現はす藝術上の一主張、1870年代フランスに發達し、後繪畫から文學にもこの傾向が移つた。
- 印象的** 【流】人々に強い印象を與へるような傾向や性質についての形容語。
- 印象批評** 【文・美】一定の標準より批評せず個人の主観的印象で批評する方法。
- インス** (ins) ④ 【政】アメリカ獨特の言葉で、政府黨のことをいふ。従つてアメリカでは反對黨のこともオッポジション (opposition) とはいはずにあウツ (outs) といふ。
- インスティテュート** (institute) 【社】掟、原理、定則、規定、學會、協會、機關。
- インスティテューション** (institution) 【社】制度、慣例、施設、學會、協會。
- インスティンクト** (instinct) 【哲】本能、本性、天性。
- インストールメント** (instalment) 【經】濟崩し、定期拂ひ、割賦販賣。⑤
- インストールメント・ビジネス** (instalment business) 【經】月賦販賣業、月賦、年賦等の定期拂販賣業、クレジット・トレードと同意である。
- インストラクション** (instruction) 【社】指令。略してインストといふ。黨及組合の中央委員會又は上層機關から發せられる具體的な活動方針に関する命令書。(この外、教授、薰陶といふ意味もある)。
- インステップ・キック** (instep kick) 【運】蹴球用語。これは名の如く足の胛 (instep) を用ひて球を蹴ることであつて、高く飛んで來る球がまだ地につかぬうちに蹴るのである。
- インスピレーション** (inspiration) 【文】感動、靈感。

- インスペクター** (inspector) 【運】途中審判員。競技會で、競技者が走路を誤つたり、妨害をしたりすることを監視する役員。監察員ともいふ。
- 印税** 【印】書籍に對して著者が受取る著作権貸與料、即ち著者が檢印を捺した書籍の部數に應じ定價の一定率を出版者から受け取るもの。
- インターヴァル** (interval) 【音】音程。
- インターヴァル** (interval) 【演】芝居、音樂會等の間の休憩。
- インタビュー** (interview) ① 面會、應接、會談、會話、② 【新】會見記、訪問記。
- インターナショナル** (international) ① 國際的。② 【音】ボテイ作になる歌曲「第三インターナショナル」。③ 【社】労働者の國際的組織。第一、第二、第三の各インターナショナル、赤色労働組合インターナショナル、青年インターナショナル等多數ある。
- インターナショナリズム** (internationalism) 【社】労働者の國際團結主義。
- インターナショナリスト** (internationalist) 【社】國際主義者、インターナショナル加盟員。
- インターフォン** (interphone) 【電】室内電話。
- インタープリテーション** (interpretation) 通譯、演出、夢判断。
- インターメゾ** (intermezzo) ④ 【音】間奏樂、芝居の幕合に演奏する短い音樂。
- インダクション** (induction) 【哲】歸納法。歸納法とは倫理學上の言葉で、演繹法に對するものである。ペーコンによつて創設され、しかもその形式はミルによつて整齊された。一口にいへば、演繹法の倒逆であつて個々の事實から一般的法則を發見する推理法である。
- インダストリアル・デモクラシー** (industrial democracy) 【社】産業民主主義。その項を見よ。
- インターラード** (interlude) 【演】幕間狂言。

いんちき 【俗】A「おい、すばらしい靴を持つてゐるぢやないか」B「こつやつた格恰はどう見たつて重役だらう。なあに實をいやあ辨當箱なんだがね」A「ちえつ、いんちきなことをしやがるな」——これがいんちきの用例である。元來この言葉は博奕打仲間てらふるまかすことをいんちきといつたのが始まりで、それから魚河岸あたりに流行り出し、更に取引所を廻る相場師仲間に使はれ、後では學生といはず、サラリーマンといはず、あらゆる階級に使はれるようになつた。従つてその意味もすいぶん廣くなつたのである。

インディヴィデュアリティ (individuality) 【哲】個性、個々人に特有の性能資質を指す。

インディヴィデュアリズム (individualism) 【哲】個人主義、個性主義。

インディゴ (indigo) 【美】藍色。

インディケーター (indicator) 【運】野球用語。審判官が、ボールとストライクの数を忘れないために使用する計數器。

インテリ 【社】インテリゲンチアの略語、戰闘的労働者が智識階級を稍輕蔑して呼ぶ言葉。

インテリョア (interior) 【映】屋内場面。

インテリョア (interior) 【美】田舎の生活を描いた畫。

インテリゲンチア (intelligentsia) ⑤【社】智識階級、有識階級、智識人。

インテリジェンサー (intelligencer) 通知者、密偵、

インテリジェンス・オフィス (intelligence office) ④【經】職業紹介所。口入所。

インテル (inter) 【印】組版用の金屬板。

インテレクト (intellect) 【哲】智性、智能、智力。

インテレスティング・コンディション (interesting condition) ④【醫】妊娠してゐること。身重。

インテレスト (interest) ① 興味、趣味。②【經】儲け、利益、利子。

インデックス (index) 【新】索引、指數。

インテント (intent) 意圖、意向、計畫、モクロミ。

インテンション (intention) 【哲】意思、志向、目的。

インドア・ゲーム (indoor game) 【運】室内遊戯、室内競技。

印度民族革命運動 【社】英帝國主義の支配——搾取と抑壓——から脱して獨立し、民族解放を遂げやうとする革命運動で、最近ではプロレタリア革命運動を中心とする労働者貧農の運動と關聯し、コミンタニ指導下に暴動、ストライキ、不買同盟等を瀕々で行つてゐる。

イントレランス (intolerance) 【映】曾つて我國に上映された映畫の名稱、頑迷の意。

イントロダクション (introduction) ①【新】序文、緒言、手引、紹介。②【音】前奏曲。

インナー・ライフ (inner life) 【哲】内部生活、内面生活、要するに形には見えない精神的な生活面を指していふ。

インノセント (innocent) 無邪氣な、うぶな。

インパスト (impasto) ④【美】畫布に繪具を盛上げ、高低の感じを出すこと。

インバネス (inverness coat) 【衣】インバネス・コートの略、二重廻外套の一種。オーバ・コートの袖の代りにケープを附けたもので、英國スコットランドの都會インバネスで製造したもので此の名が出来た。元來は燕尾服のような禮服の場合に用ひる。我國では「トンビ」といつてゐる。

インハルト (inhalt) ⑤【文】内容、目次。

インフルエンザ (influenza) 【醫】流行性感冒。同名の細菌の作用による急性傳染病で、高熱を發し、多く咽喉を犯す、病原菌は1892年發見された。我國でも大年七年に猖獗を極め全國に亘つてその猛威を振ひ世界的なレコードまでも作つた。

インフレーション (inflation) 【經】通貨膨脹、通貨の

量の増大が商品の量の増大と平行せず、貨幣価値が下り、従つて物價騰貴となる。この反對がデフレーション (通貨縮少) である。

インプレコール (international press correspondence) 【新】インターナショナル・プレス・コレスポネンシスの略語、第三インターナショナルの機關誌、英、佛、獨、露、支の各版がある。

インプレサリオ (impresario) ㊦【音】イタリにて歌劇の教師や音樂會の指導者をいふのである。

インプレッションニズム (impressionism) 【文】印象主義。個人的の印象をそのまま作品に表現すること、事物そのもの、眞實よりは、むしろその事物の與へる印象を重視する主義である。

インプレッション (impression) 印象。

インプロベリア (improperia) ㊦【音】ローマ教會の儀式に於て常の聖歌の代りに金曜の朝行はれる應答唱歌をいふ。

インプロンチュ (impromptu) ㊦【音】即題歌、即興曲。

インベリアリスト (imperialist) 【政】帝國主義者。

インベリアリズム (imperialism) 【政】帝國主義。その項を見よ。

インボイス (invoice) 【經】送狀、仕切狀。賣主が買主に當て貨物發送の際に、別に郵便で送付し積送の案内をする書狀。貨物の品名、數量、代金諸掛、荷送人及荷受人の住所氏名等を記載したもの。

インボシブル (impossible) 不可能な。ナポレオンが「不可能は愚人の辭書に於てのみ見出し得る語なり」といつたのは有名な言葉であるが、未だに世の中から無くならない言葉である。

インボネンテ (imponente) ㊦【音】發想標語、堂々と、高慢にの意。

印棉 【經】印度産の棉花。

インモータリティー (immortality) 【哲】不死、不滅。

インモーラル (immoral) 不徳義な、畏らな。

ウ

ウーファ (Ufa) ㊦【映】ドイツの映畫會社で學術物は定評がある。

ウー・ボート (U-boat) 【船】ドイツの大型潛航艇。ウンテル・ボートの略。

ウーマンス・リーズン (woman's reason) 【流】理屈にならぬ理屈。

ウール (ours) ㊦【醫】月經のこと。

ウール (wool) 【衣】羊毛、又は羊毛で作つた衣服。

ウール・キャップ (wool cap) 【裝】羊毛で作つた帽子。

ウーロン茶 【食】臺灣の茶で紅茶に似てゐる。ウーロン・ティーといふ。

ヴァーチュアス (virtuous) 貞操正しき、貞潔の。

ヴァージン (virgin) 處女。

ヴァイタスコープ (vitascope) 【映】映寫擴大機。

ヴァイタフォン (vitaphone) 【映】ワーナーブラザーズ社のダイクス式發聲映畫機。

ヴァイタリティー (vitality) 活氣、活力、精力、生活力、生命力。

ヴァガボンド (vagabond) 無頼漢、浮浪兒、放浪者。

ヴァキューム・クリーナー (vacuum cleaner) 【機】吸塵掃除機。

ヴァスト (vast) 【映】廣野原、廣海、群衆等の全景撮影のこと。

ヴァチカン (Vatican) 【宗】ローマ法王宮殿の名。

ヴァニシング・クリーム (vanishing cream) 【裝】植物性クリーム。

ヴァニティ (vanity) 榮虛。

ヴァニティー・ケース (vanity case) 【裝】女の化粧具入手提げ。

ヴァニティー・フェア (vanity fair) 【流】虛榮の市、流行品市場、流行界。

- ヴァニラ (vanilla) 【装】香料の一種。
 ヴァミリオン (vermilion) 【美】朱色。
 ヴァライティー (variety) 【流】① 諸藝大寄席、諸演
 藝大會、変化のあること、② 最近はヴァリエテと同
 じやうに用ひらる。
 ヴァリエテ (variété) ③ 【演】曲藝團、現在レヴェー
 式劇團の意味に用ひられる。
 ヴァルヴァ (vulva) 【醫】女性陰部。
 ヴァルヴ (valve) 【機】真空球又は真空管。
 ヴァルガ (Varga, Eugen) 【人】ハンガリー共産主
 義者。ハンガリー革命後ロシアに亡命し、第三イン
 ターナショナルで働いてゐた。世界經濟並に農民問
 題に關して造詣深きマルクス主義經濟學者。現在「世
 界經濟年報」の編輯をやつて居り、年報は經濟批判
 會譯編により 1-11 卷が吾々に紹介されてゐる。
 ヴァル・リブル (vers liberte) ④ 【文】自由詩。
 ヴァレー・ボール (volley ball) 【運】排球競技。
 ヴァレンシア (Valencia) ⑤ 【音】パリーのミュジ
 ャク・ホールの女王ミス・タンゲトが流行させた世界
 的流行小唄。
 ヴァンダイク・ブラウン (vandyke brown) 【美】濃
 い魚茶色。
 ヴァンダリズム (vandalism) 【文】文藝破壞主義。
 ヴァンパイア (vampire) 【流】妖婦。略してヴァン
 プともいふ。
 ウィークリー (weekly) 【新】週刊新聞雑誌。一週一
 回の出版物。
 ヴィーナス (Venus) 【宗】ギリシヤ神話にある戀と
 美を司る女神、美と戀との象徴。
 ウィービー (weepie) 【映】感傷的な映畫。
 ヴィヴィッド (vivid) 眞に迫つてゐる、生き生きした、
 目の醒めるやうな、新鮮。
 ヴィオラ (viola) ⑥ 【音】大形のヴァイオリン。中
 音部に屬す。

- ヴィオロン (violen) ⑦ 【音】ヴァイオリンと同じ。
 ヴィオロンチェロ (violoncello) ⑧ 【音】ヴァイオリン
 屬の低音部樂器、略して 'cello チエロともいふ。英
 語ではヴァイオリンセロ。
 ヴィクター・マクラグレン (Victor Maclaglen) 【人】
 ロンドンに生れ、拳闘選手から映畫界に入つたフォ
 ックス社專屬の人気俳優である。出演映畫「港々に
 女あり」「名物三羽鳥」「やぶにらみの世界」等すべ
 てエロ物ナンセンス物に獨特の妙味をもつてゐる。
 ヴィクトル・シュストレム (Victor Sjostrem) 【人】北
 歐の名映畫監督。兼れて名俳優でもある。代表作
 「生戀死戀」「靈魂の不滅」の外、自演自監督の傑作
 としては「男の名を云へ！」がある。
 ヴィジョン (vision) 幻影、幻像、幻想、影像。
 ヴィスコース (viscose) 人絹の一種。
 ヴィタミン (vitamin) 【醫】新陳代謝原質にして人體
 に必須の營養素、A(成長促進性、脂溶性ビタミン)
 B(抗脚氣病、水溶性ビタミン) C(抗壞血病ヴィタ
 ミン) D(催醗酵ビタミン) E(抗佝僂病ヴィタミ
 ン)の五種が現在發見されてゐる。
 ウィット (wit) 【俗】機智、頓才、洒落。
 ウィニング・ショット (winning shot) 【運】勝利の一手
 である。つまり、たとへミスがあらうとも、その選
 手獨特の決定的な長所を以て試合に臨むことをい
 ふ。よくテニスの批評などに使ふ言葉である。
 ウィネッケ彗星 【科】彗星の一つ、突然現はれるのでそ
 の意味にも用ひられる。
 ヴィラ (villa) 【住】別荘。
 ウィリアム・ヘインズ (William Haines) 【人】1901
 年一月一日生。メトロ會社專屬の人気俳優。出演映
 畫「モダン結婚」「囁きの小徑」「歡樂の唇」「活動役
 者」等。
 ウィリアム・ボイド (William Boyd) 【人】アメリカ
 映畫俳優。パター會社所屬。1898年六月五日生。

出演映画「昨日への道」「ヴォルガの船唄」「空の鍛冶屋」「キング・オブ・キングス」等。

ヴィルマ・バンキー (Vilma Banky) 【人】アメリカの映画女優。1902年一月九日ハンガリーに生る。ロッド・ラ・ロツクと結婚。出演映画「熱砂の舞」「ダーク・エンセル」「夢の楽園」等目下メトロ社専属。

ウィルソン (Wilson, Woodrow) 【人】北米合衆国第三十七、三十八代の大統領。民法学者で民主黨の大立物であつた。ヴァージニアに生れ、1912年大統領に選ばれ、1916年再選、歐洲大戦中の花形役者であり且つ民本主義、國際聯盟の提唱者として名高い。(1856—1924)

ウィンク (wink) 【流】片目をつぶつて誘ひかける舶來の色眼である。

ウィンター・スポーツ (winter sports) 【運】冬の期間に於ける各種の運動競技をいふ。即ち、スキー、スケート、ラグビー等これに屬する。

ウィンドルバンド (Windelband, Wilhelm) 【人】新カント派に屬する獨逸の哲學史家。代表的著作は「近代哲學史」「古代哲學史」。(1848—1915)

ウィンドー・トリミング (window trimming) 【装】店頭裝飾。店頭廣告。

ウィング (wing) 【演】舞臺の兩側に立てた張物、兩袖のこと。

ウィンド・マシン (wind machine) 【映】映画の暴風雨のシーンを撮る際に風を起こすために用ひられるプロペラー。

ウェージ・カット (wage cut) 【經】賃銀切落し、賃銀割引・賃銀値下。

ウェー・パッセンジャー (way passenger) 【交】普通列車の客、途中の乗客。

ウェーブ (wave) 【装】焼ごてを當てた髪、又はちぢらすこと。

ウェーファー (wafer) 【食】一種の煎餅菓子。源産は

英國であつて、軽い煎餅を二枚合せ、その間にクリーム、チョコレート等の香料の加はつた砂糖蜜を挟き込んで、乾かし、長方形に切つたもの。小兒病人の食用に適す。普通は s をつけてウェーファースと呼ばれる。

ウエスト (waist) 【衣】女の洋装に用ひる腰巻。

ウェイター (waiter) 給仕人。

ウェイト (weight) 【運】拳選手の等級を區別する體格標準に用ひる。「フェザー・ウェイト、ヘビー・ウェイト」等七種の體格標準がある。

ウェイトレス (waitress) 女給仕人、女給。

ヴ・エス・エヌ・ハ (V.S.N.H) ㊦【政】「最高國民經濟會議」と譯す。聯邦中央執行委員會の直轄の下に人民委員會の中列する全産業經濟指導の最高機關である。

ウェスターナイズ (westernize) 【流】西歐化。アメリカナイズに反對しての歐羅巴化。

ウェスターン・エレクトリック (western electric) 【映】フィルム式發聲映画撮影機中の最良のもの。

ヴェチェカ (B.T.K.) ㊦【政】全露委員會の略稱。チエカともいふ。反革命運動、ソヴェート政權の政策に對するサボターージュ、投機、其の他の犯罪を取締るため、革命混亂時代に組織された特別の軍隊を有する、所謂革命期に於ける赤色テロルの本部。現在ゲー・ペー・ウと改稱した。

ウェディング・ディナー (wedding dinner) 結婚披露會。アメリカでは午後に行ふからこういふのであるがイギリスでは普通結婚式は午前中にやることになつてゐるので、同じことをウェディング・ブレックファースト (wedding breakfast) といふ。

ヴェランダ (verandah) 【住】縁側、廊、廊下、フランス語では veranda.

ウェルカム (welcome) 歡迎。

ウェルトシュメルツ (Weltshmerz) ㊦【文】世界苦、

懐疑暗黒の時代。

ヴェルサイユ媾和條約【政】 歐洲大戰の結果 1919 年六月巴里ヴェルサイユ宮殿に於て調印された英、米、佛、伊、日等二十七ヶ國の聯合國と獨逸、オースタリー側との間に締結された媾和條約、獨逸はこの條約に依り、ヨーロッパにおける自國領土の一部を失つたばかりでなく、全植民地を放棄し、軍隊の數を制限され、航空隊を廢棄し、聯合國に對して艦隊の大部分と商船の一部を提供した上に巨額の賠償金を課せられた。

ウェルズ (Wells, Herbert George) 【人】 英國現代の科學小説の大家。生物學の造詣も深い。火星人との戦争を描いた「The War of the Worlds」(宇宙戦争)などは我國でも可なり廣く讀まれた。その他「世界文化史大系」及び最近では「生命の科學」の大作がある。

ヴォーカリスト (vocalist) 【音】 聲樂家。

ヴォーカル・ソロ (vocal solo) 【音】 獨唱。

ヴォーカル・ミュージック (vocal music) 【音】 聲樂。

ヴォーカル・フォア (vocal four) 【音】 四重合唱。

ウォーキング・パート (walking part) 【演】 舞臺で歩く丈で一言も臺詞をいはいない役割。

ウォーク・アップ・アパートメント (walk-up apartment) ㊦【住】 エレベーターのないアパートメントのことをいふ。

ワーク・スペース (work space) 【新】 冗漫な記事で紙面を埋めること。

ウォーター・クーリング (water cooling) 【機】 空氣冷却機。

ウォーター・クロゼット (water closet) 【住】 便所、普通 W. C. といふ。

ウォーター・シュート (water shute) 【運】 急勾配を滑走し水上に落下する舟遊戯。

ウォーター・ポロ (water polo) 【運】 水球。水上で

行ふ一種の團體球戯。陸上でやるバスケット・ボールに似て、各七人づゝの兩組が互ひにボールを敵のゴールに入れ合ふもの。競技時間は七分づゝ二回戦ひ、中に三分の休憩時間を取ることになつてゐる。

ウォーター・ワゴン (water-wagon) ㊦【俗】 禁酒する。

ヴォードヴィル (vaudeville) ㊦【演】 各種の演藝を取りまぜた寄席式の演藝會。

ウォーミング・アップ (warming up) 【運】 試合前練習。競技を開始する前の肩ならし、足ならしといったようなもので、筋肉に軽い刺戟を與へておくこと。

ウォール街 【經】 紐育に於ける金融の中心地。ウォール・ストリートとのこと。

ウォレス・ビアリー (Wallace Beery) 【人】 メトロ會社所屬のアメリカ映畫俳優。1886 年四月一日生。性格俳優としても、喜劇俳優としてもすぐれた演技を示してゐる。代表的出演映畫「彌次喜多」もの數種。「人生の乞食」「支那街の夜」「ロマンスの河」等である。

ウォッカ (wodka) ㊦【食】 ロシヤ産の強烈な酒、火酒と呼ばれる。

ヴォクス (V.O.K.S.) ㊦【社】 (全聯邦)「對外文化連絡協會」と譯す。1925 年ロシヤと諸外國との文化學術の聯絡親睦を計るを目的として設立された、カメネフ夫人がその會長。

ヴォリー・キック (volley kick) 【運】 蹴球用語。球がまだ地上につかぬうちに蹴ること。

ヴォルト (volt) 【電】 電壓の單位。

ヴォレー (volley) 【運】 庭球で相手の打つた球を地に觸れない中に打返すこと。

ヴォロンスキー (Voronski, A. K.) 【人】 1884 年生れ。1904 年社會民主黨に入黨して革命運動に参加し、投獄されること二年半。17 年の革命後オデッサ地方ソヴェートにて活動し、現にソヴェート中央執行委員の一人である。

ウォッシュ・スタンド (wash-stand) ㊦【住】洗面臺。
手洗臺。

ウォッシュ・ラッグ (wash-rag) 洗面布。手拭。

ウォッシュ・ベースン (wash basin) 【住】洗面器。

ウォッチ・ワード (watch word) 合言葉。

ウォント・アド (want ad) ㊦【俗】求職廣告。

浮足【經】相場が下落の傾向にあること。

ウクレレ (ukulele) 【音】ギターに似た四絃樂器
ハワイ土人の音樂に用ひる。

右傾【社】革命的運動から脱落し反動化すること。
プロレタリアは資本家と闘ふ外に、この右傾に對し
て徹底的に闘はねばならない。

動く繪畫【美】最近の歐洲の美術上に現はれた運動
で、從來の靜的な繪畫を音樂の原理に基いて動的な
形と色彩の變化との相互關係を表現せんとする繪畫
をいふ。

動く壁【演】車のついたセットを移動して舞臺面を
變化させる、その裝置をいふ。

打歩【經】ウチフとよむ。送金後爲替取組の手數料、
金銀と紙幣との開きのこと。

ろづら【演】ウヅラ。芝居の下棧敷のこと。

薄敷【經】ウスシキ。薄張ともいふ、僅少な證據金で
相場をすること。

薄張【經】ウスハリ。取引所で證據金を出さずに祕
密に不正取引をする一種の賭博相場、これをやるも
のを薄張呑屋といふ。合百を見よ。

ウナ電【交】至急電報のこと、至急電報の公定略號は
「ウナ」である。

ウナニズム (unaminism) ㊦【文】1912年頃フラ
ンスの若い文學者によつて提唱せられたもので、社
會改良を目的とし、寫眞術的表現の繪畫を以つて、社
會的感情と思想の結合を創造せんとした藝術上の一
傾向。その提唱者はフランスのシエローマン、リュ・
デュルダン、エル・アルコス等である。

上味【經】ウハミとよむ。取引所用語、相場の高値
であることをいひ現はず語。

うまをまく【俗】遊樂料理店などから、その勘定の不
足額を受とりに遊興者についてくる人を「うま」とい
ひ、その「うま」をうまく途中ではぐらかしてしも
うことを「うまをまく」といふ。

埋草【俗】新聞や雜誌等で、主要なる本文以外に餘白
を満すために用ひる材料をいふ。また轉じて本業の
傍らちよいちよいやる仕事を埋草仕事といひ、戦場
に於ける兵卒を埋草ともいふ。

ウラー (Yra) ㊦ 萬歲!

裏書きする【經】手形の権利者が、それを他に譲渡す
る時、裏面に署名捺印して責任をもつ。それを裏書
きするといふ。轉じて一般に「保證する」の意に用
ひらる。

裏金【美】日本畫で絹の裏から金箔を當てたもの、裏
金ともいふ。

賣落し【經】ウリオトシ。取引所用語で、轉賣のこと。

賣繋ぎ【經】ウリツギ。現物を所有して定期市場に
賣約すること。

ウリヤーノフ (Ulianoff, Alexander) 【人】レニン
の兄、ナロドニキの指導者、有名なテロリスト、ア
レキサンダー三世暗殺の謀略に加はり、絞刑に處せ
られた。

ウルトラ (ultra) ㊦【流】ラテン語の、向ふ側、向ふ
の方といふ意味の副詞。今日では、過激、極端、超越
的といふ意。

ウルトラ・モダン (ultra-modern) 【流】超モダンの
意でモダン中のモダンなスタイルや趣味や傾向を指
している。

ウルトラ・リンケン (ultra liken) ㊦【社】極左翼
といふ獨逸語。共產主義左翼又は左翼小兒病を意味
する社會民主々義の一變種。英語ではウルトラ・レ
フト (ultra left)

エ

- エー・アール・シー・ティー・ユー** (A.R.C.T.U.) 【社】
全露労働組合中央評議会の略語、ロシア労働組合
運動の最高機関、二十三の現業別組合から成り、600
萬の會員を有し議長はトムスキー。
- エーア・ウェー** 【空】航空路。
- エーア・サーヴィス** (air-service) ㊦【空】空軍、航
空隊のことをいふ。
- エーア・シップ** (air-ship) 【空】航空船。
- エーア・シク** (air sick) 【空】空中病、飛行者が空
中で酔ふ病氣。
- エーア・チップ** (air chip) 【流】カフェでチップを
置かない客のことをいふ。
- エーア・バイセクターズ** (air-bisectors) ㊦【俗】足
を高く擧げる職業、即ちダンサーなど。
- エーア・パトロール** (air patrol) 【軍・空】空中偵察。
- エーア・ポート** (air port) 【交】飛行機發着所。
- エーア・ポケット** (air pocket) 【空】航空用語で、空
中の一部で氣流が渦を巻いてゐる所をいふ。
- エーア・メール** (air mail) 【交・空】飛行郵便。
- エーア・ライン** (air line) 【空】航空路。
- エーアリズム** (airism) 【空】航空萬能主義、航空病。
- エー・エフ・エル** (A. F. L.) 【社】米國労働聯合會
(American Federation of Labour) の略稱、アメ
リカ最大の反動的な労働組合で、會員 400 萬、會
長はグリーン。
- エーカー** (acre) 英米で用ひる坪數の單位、一エ
ーカーは我國の四反十八步餘に當る。
- エージェント** (agent) 【經】代理人、代理店。
- エーテル** (ether) ㊦【科】エーテル、精氣。宇宙至
る所にあつて光、熱、電氣等の傳播を媒介するとい
はれてゐるもの。

- エー・ピー** (A. P.) 【新】アメリカ最大の通信社。ア
ソシエテッド・プレス・オブ・アメリカ (Associated
Press of America) の略語で、國際通信社聯盟に
加盟のものである。
- エープリル・フール** (april fool) 【俗】四月馬鹿、西
洋では四月一日の午前中は嘘を公然といつてもよい
日としてゐる。
- エープロン・ハズバンド** (apron husband) 【俗】家
事に兎角に干渉する夫のこと。
- エール** (yell) 【運】應援歌。
- エアロドローム** (aerodrome) ㊦【交】飛行場。
- 永久革命論** 【社】トロッキーズムを見よ。
- 永小作權** 【法】明治革命は小作人の「土地權」を奪
つたその緩和法として設けられたものである、普通
の小作權は民法の賃貸借契約によつて生ずるのであ
るが、永小作權は物權として取扱はれ、存續期間も
二十年以上、五十年以下といふ長期であり、小作料
も安く、地主の承諾なくして譲渡も抵當に入れるこ
とも出来る。
- エイゼンシュタイン** (Sergei M. Eisenstein) 【人】
現代ロシアの有する世界最大の映畫監督。1898 年
リガに生る。1924 年劇壇をすて、映畫界に入り
「ボチョムキン」「世界を震駭させた十日間」を發表し
て全世界にセンセーションを起した。最近渡米す。
- エヴァ・シャープ** (ever sharp) 【器】金屬性の繰出し鉛筆。
- エヴァリュージョニズム** (evolutionism) 【科】進化
論、進化説、發展説。
- エヴァリュージョン** (evolution) 【科】進化、發展。
- 映畫藝術** 【映】活動寫眞のこと。たゞし、實用本位、
興味本位にてはなく藝術として價値あるものを指
す。例へばソヴェート聯邦の「戦斗艦ボチョムキン」、
ゴルキーの「母」、最近では「アジアの嵐」は映畫
藝術である。
- エキサープション** (excerption) 抜萃。

- エキサイティング・ゲーム** (exciting game) 【運】非常な接戦で、両方の選手や観衆がひどく熱狂し、殺氣立つて来る競技のこと。
- エキサイト** (excite) 昂奮させる、激動する、氣をひきたす、躍起とならせる。
- エキジステンス** (existence) 【哲】存在。
- エキジット** (exit) 出口、退場。
- エキジビション・ゲーム** (exhibition game) 【運】公開競技、または模範競技ともいふが、ともかく勝敗やレコードを第二として、単に技術を示すことを主眼として行ふ競技のことである。
- エクス** (ex.) エキストラクトの略、精隨。食物の重要な成分だけをとつた素、香料ではエッセンスといふのである。
- エクスクラメーション・マーク** 【文】 (exclamation mark) 感歎詞「！」。
- エクス光線** 【醫】 X-ray レントゲン光線。ドイツのレントゲンといふ學者の発見したもの。
- エクスチェンジ** (exchange) 【經】交換、爲替、爲替手形、取引所、電話交換所。
- エキステリオア** (exterior) 【映】屋外撮影場面。
- エキストラ** (extra) 【映】臨時雇。
- エキストラ・インニング・ゲーム** (extra-inning-game) 【運】野球用語。所謂補回戦のことである。第九回を終つても勝負の決せぬ時、決勝の得点を擧げるまで回数を延長すること。
- エキスパート** (expert) 専門家、熟練家、達人。
- エクスプレッション** (expression) 【文】表情、表現。
- エクスプレス** (express) 【文】①表現する。②【交】急行列車。
- エキスポチュア** (exposer) ③【映】露出。
- エキセプション** (exception) 例外。
- エクセントリック** (eccentric) 調子外れな、奇矯な、偏屈な等をいふ意味である。「彼女はすこしエクセ

- ントリックだ。」「あいつは時々エクセントリックな行動をやつて困る」など、用ひる。
- エキゾチック** (exotic) 【文】異國的、異国情調。
- エクスタシー** (ecstasy) 【宗】法悦、恍惚。
- エクセ・ホモ** (ecce homo) ④【宗】キリストが荆の冠を冠つてゐる畫像をいふ。エクセ・ホモとは拉典語で「この人を見よ」といふこと。
- エクレクティック** (eclectic) 折衷。和洋折衷、折衷主義者 (哲學に於ける)。
- エクレクティシズム** (eclecticism) 【哲】折衷主義。
- エゴイスト** (egoist) 【哲】利己主義者、個人主義者。
- エゴイズム** (egoism) 【哲】利己主義、個人主義。
- エコロジー** (ecology) 【科】環象學。環象の生物に及ぼす影響を研究する學問。
- エコノミー** (economy) 【經】經濟。
- エコノミスト** (economist) ①【經】經濟學者、理財家、節儉家。②【社】經濟主義者、エコノミズムの項を見よ。
- エコノミズム** (economism) 【社】1890年代の末から1900年代の初頭にかけて發展したロシア社會民主黨内における一つの思潮。ベルシユタインのドイツ修正派社會主義の理論を導入し、政治と經濟とを分離し、且つ經濟闘争の優位を説いた改良主義の一種である。
- エシックス** (ethics) 【哲】倫理學。倫理學とは簡單にいへば行爲の善惡を研究する學問である。論理學、美學と共に三規範學の一で、善の標準に達せんがために守らなければならない法則を研究するのが倫理學である。
- エス** 【俗】女學生間に用ひられる同性愛の意味でシスターのsをとつたもの、中學生間ではスモーク「喫煙」のsをとつて煙草のことを云ふのである。
- エス・エル** (S. L.) ⑤【社】ロシア社會革命黨の略稱。1901年人民派の傳統を受けて組織され、十月

革命前後よりは反革命の支柱となり革命に反対した
がプロレタリア革命の勝利と共に或は亡命又は鎮壓
されて、1922年エス・エル裁判を終りとして全く壊
滅した。

エス・エル裁判【政】エス・エル黨員四十七名の反革
命陰謀に対する革命裁判。1922年六月八日からモ
スコーに開催された。世界の労働者の視聽を集めた
この國際的裁判の結果は、死刑十五名、懲役十年六
名、同五年六名他は執行猶豫であつた。

エス・エム・ユー (S. M. U.)【社】「俸給生活者組合」
(Salary Men's Union) の略稱。

エス・オー・エス (S. O. S.)【船】航海上の救助信號、
一般に俗語として助けを求めるときにも用ひられる。

エスカレーター (escarater)【機】自動式階段。三
越にあり。

エスケープ (escape)【俗】逃げる、脱出するといふ
意味から、轉じて教室を脱け出す、授業をサボると
いふことに使はれてゐる學生用語。

エスプリ・ヌヴォー (esprit nouveau) ㊦【文】新精神
と譯し、目下文藝界で盛んに使はれてゐる。エスプリ
とは氣合の氣に當るものらしい。フランスのジャン・
コクトオなどはこのエスプリ・ヌヴォーを主張する第
一人者である。

エスペラント (esperanto)【文】世界語、ポーラン
ドのザメンホフが作つた極めて分かり易い便利な言
葉。尙サートの項を見よ。

エセックス (essex)【交】自動車の名稱の一つ。

エチュード (etude)【音】練習曲。音楽演奏の練習
用の曲譜であるが、殊にピアノ用は重要とされてゐ
る。

エチンストヴォ (edinstvo) ㊦【社】「單一主義」の
意。1917年三月革命後に結成された社会民主黨中
の戦争繼續論者、防衛派の別稱。

エックス・エックス・エックス【流】Kiss Kiss Kiss (キ

ス キス キス) のしやれてある。戀人同志などが手
紙の終りによく使ふ字で、「この手紙に熱いわたし
の接吻をこめて送ります。ほらこんなにも澤山の
接吻を、幾度も、幾度も。」といつた意味。

エックス染色體 (X-chromatoin)【科】近代細胞學が
發見した重要な遺傳物質中の一要素。即ち細胞體中
の核には一定の染色體(容易に色づけられる原形質)
があり、男性細胞中には必ず一個、女性細胞中には
必ず二個存する。生物體の男性女性がわかるのは、
全くその結合關係に基くものである。

エッチング (etching)【美】普通版畫と稱してゐる。

エッフェル塔 (Eiffel Tower)【建】フランス、パリー
にある名塔。建築技師エッフェルが1889年パリー
萬國博覽會に際して建設したもので、高さ三百米、
四柱を四隅から出して上部は合して單柱をなし、上
に燈明臺があり、昇降機で昇降出来る。建設費二百
五十餘萬圓、現在は市有になつてゐる。

エディション・ド・リュクス (édition d'lyriques) ㊦
【文】書籍の豪華版。

エディター (editor) ㊦【新】主筆、編輯人。

エデュケーション (education)【教】教育。

エドキンテルン (Edkintern) ㊦【社】第三インター
ナショナル加盟の赤色教育者のインターナショナル
のこと。エドキンテルンは略稱である。

エトセトラ (etcetra) 普通 etc. と書く、「……等、
等」「云々」に當る。

エトランゼ (etranger) ㊦ 外國人、旅客、見知らぬ
人等といふ意味。

エトワル (e'toile) ㊦【映】人氣役者、花形俳優。

エナジー (energy) 精力、活力、ドイツ語のエネ
ルギーと同じ。

エニグマ (enigma)【文】謎、謎の人物。

エヌ・ジー・アール (N. G. R.) ㊦【船】北ドイツ汽
船會社の略稱。

- エヌ・ワイ・ケー (N. Y. K.) 【船】日本郵船会社の略稱。その頭字をいつてゐる。
- エビキュリアニズム (epicureanism) 【哲】快樂主義。快樂説、人生の最後の目的は快樂ありとの説。ギリシヤのエピクロースによつて主唱されたためにその名あり。
- エビキュリアン (epicurean) 【哲】エビキュリアニズムを奉ずる者、快樂主義者。
- エビグラム (epigram) 【文】寸鐵的な短句。または骨を刺すやうな警句。
- エビゴネン (epigonon) ㊦ 【社】亞流、その項を見よ。
- エピソード (episode) 【文】挿話、興味ある小話。
- エピック (epic) 【文】叙事詩。
- エピローグ (epilogue) 【演】終曲、納の臺詞。
- エフィシェンシー (efficiency) 能率、効率。
- エフェクト (effect) 【演】舞臺効果。
- エフェクティヴ (effective) 效果的。
- エフ・エヌ (F. N.) 【映】ファースト・ナショナル映畫会社の略稱。
- エフ・オー・ビー (F. O. B.) 【經】輸出港船渡値段。
- エポック・メイキング (epoch making) 劃時代的、更始一新。
- エポレット (epaulet) 【軍】將校の肩章。
- エマンシペーション (emancipation) 【社】解放。
- エミール・ヤニングス (Emil Jannings) 【人】1886年七月二十三日ドイツに生る。1927年渡米パラマウントに入社、最近再び歸獨す。性格俳優として世界的の名優。出演映畫「肉體の道」「父と子」「ヴァリエテ」「最後の人」等。
- エミгранト (emigrant) 【社】元來は國外移住者、植民地在住者。轉じて、亡命者に對してもこの言葉が適用されてゐる。
- エム 【俗】金のこと、男子の陰莖、女子の月經のこと、何れもその頭文字をとつていふのである。

- エム・シー・シー (M. C. C.) 【經】マニラ・シガレット・カンパニーの略語で、此会社の煙草名となつてゐる。有名な煙草である。
- エム・ジー・エム (M. G. M.) 【映】メトロ・ゴールドウィン・メーアー映畫会社の略稱。
- エム・ビー・ケー (M. B. K.) 【經】ローマ字讀みの頭字をとつた、三井物産株式会社略稱。
- エモーション (emotion) 情緒。
- エメラルド (emerald) 【装】緑色の光澤ある寶石。
- エラボレート (elaborate) 細かく念を入れて作るとか、大成することとか丹精を凝らして製作するとかいふ意味、文章をエラボレートするといへば、文章を推敲することになる。
- エリゼー宮 【建】マリーの佛國大統領官邸。
- エリック・フォン・シュトロハイム (Eric Von Stroheim) 【人】米國における有名な世界的名映畫監督で、時には自ら主演することもある。極端なるリアリストで同時に變態心理の所有者であるが故に、彼の物する映畫は常に生々しい現實感を以て迫つて來る。代表作は「愚かな妻」「メリーゴーランド」。
- エル・エス・エフ・エス・エル (R. S. F. S. R.) ㊦ 【政】露西亞社會主義ソヴェート共和國の略稱。ソヴェート・ロシア聯邦の構成の中心。
- エル・カー・ペー (R. K. P.) ㊦ 【政】ロシア共產黨の略稱。
- エル・ドラド (el dorado) ㊦ 【宗】黄金國。
- エルフルト綱領 【社】1891年獨逸のエルフルトに於て開かれた社會民主黨大會で採用した綱領。一般的には階級闘争の必然性、政治的權力を認めてゐるが、革命的手段によらず議會主義によつて、即ち改良と平和的手段によつて資本主義の自然的崩壊を約束せんとしたものの。
- エルミネーター (illuminator) 【電】ラゲオで使用する真空管の一種。

エルンスト・ルービッチ (Ernst Lubitsch) 【人】現在米國の有する最大なる名映畫監督である。最初ポーラ・ネグリに見出されたのが出世の始まりで、代表的名作としては、「ロジタ」「結婚哲學」等が挙げられる。

エレヴェーター・ガール (elevator girl) 【流】百貨店などのエレヴェーターの女運轉手のこと。白木屋、松坂屋等では殆んどこれを使つてゐる。略して「エレちゃん」ともいふ。

エレヴェーテッド・レールロード (elevated railroad) 【交】高架鐵道。

エレクトラ (elektora) ㊦【器】電氣蓄音機。

エレクトロン (electron) 【電】電子。

エレジー (elegy) 【文】挽歌。人の死を傷む歌。

エレメンタリズム (elementalism) 【美】事物の根本形態のみを認める美術上の新傾向をいふ。

エレン・ケイ (Ellen Key) 【人】瑞典の女流思想家。近代婦人社會運動の先覺者で、正規の學校教育を受けず、すべて獨學で文學哲學を研究し、ストックホルム公民大學の講師をやつてゐた。社會の改造、婦人の地位向上に全身的な努力を傾け、生涯を獨身で暮した。代表的名著作「愛と結婚」「兒童の世紀」(1819—1926)。

エロ 【流】エロティックをいふ。エロティック或はエロティシズムを見よ。

エロス (eros) ①【宗】ギリシヤ神話にある愛の神。
② 性慾、思慕。

エロティシズム (eroticism) 【流】性慾萬能主義、愛慾主義。

エロティック (erotic) 【流】性慾的。

エロティックス (erotics) 【美】猥畫、淫畫。

エロトマニヤ (erotomania) 【醫】色情狂。

エロー・ペリル (yellow peril) 【政】黃禍、即ち東洋人によつて世界を支配するのを恐れる意である。

演繹法 【哲】既知或は普遍の原理又は事實から、未知或は特殊の原理を引出すことを演繹といふのであつて、その引出す方法(推理法)を演繹法といふのである。即ち演繹法は個々の事實より普遍の原理を發見するところの歸納法と反對のものである。即ち一定の「一般的な命題」を與へられた條件として許しおき、この命題より特殊の斷案を推理する方法である。例へば「總ての生物は死すべきものなり」といふ原理を基礎として、「人間は生物なり、故に總ての人間は死すべきものである」それより「一郎は人間なり故に「一郎は死すべきものなり」と演繹するのである。

圓價 【經】我國の通貨の對外相場をいふ、我が圓價は諸外國との爲替相場に依つて決せられるが、今日の對外爲替は總て對米爲替の相場によつて代表せられてゐる。

エンクロージャ・アクト (Enclosur-Act) 【社】柵圍法と譯す。1770—1820年英國で發布された法令。十八世紀末の英國は貴族の放縱な生活のため破産に類したので、新たなる財産源として共有地に目をつけ、それを強制的に小分し私有に移し強制條件としてその私有地に柵圍をめぐらし排水施設をなさしめた。これが柵圍法で、農民はこの負擔に耐えず賃銀労働者化し牧歌的な英國の農業は産業革命の中に巻き込まれた。

艶歌屋 【俗】夜店などでヴァイオリンを弾いて歌本を賣る人。

エンゲージメント (engagement) 婚約。

エンゲージ・リング (engage ring) 婚約の印に交す指輪。男から女へ與へるのが習慣になつてゐる。

エンゲルス (Engels, Friedrich) 【人】マルクスと共に科學的社會主義の始祖、第一インターナショナルの創立者。マルクスの業績もエンゲルスがあつてなし遂げたといへる程マルクスを助けた。マルクスの死後、資本論の二、三巻を編輯した。著書とし

て有名なものは「英國労働階級の地位」(1845)「家族私有財産國家の起源」(1884)「空想より科學へ」(1891)その他マルクスとの共著も幾多ある。(1820-1895)

エンゲルス・ガール (engels girl) 【流】社會主義かぶれのふらふら少女、ナッパ服を着て一時は銀座を歩いたもの。

エンゲルの法則 【社】ドイツの統計學者エンゲル博士が、サクソニーの労働者の家計を調査して作った家計法則である。家族の収入が増大するに従つて、(1) 食料費の比率が減する。(2) 衣服費の比率は殆ど同一である。(3) 家賃、燃料代、電燈代は不變である。(4) 教育費、衛生費、娯樂費が増大する。といふ興味のある統計を示してゐる。

エングレーヴィング (engraving) 【美】金屬板にちりばめて作った版畫。

エンサイクロペディア (encyclopedia) 【新】百科大辭典。百科全書。

エンサイクロペディスト (encyclopedist) 【科・哲・俗】フランスにおける十八世紀の大百科辭典編輯者の一派、轉じて物識屋をいふ。

エンジョイメント (enjoyment) 享樂、悅樂。

演出 【演】素材のままの戯曲を舞臺上に俳優の肉體、特徴、裝置、配光等を組合して有機的に組織し表現して劇にして行く仕事をいふ。

エンゼル (engel) 【宗】天使。

圓タク 【交】一臺一圓のタクシー。

圓タク・ガール 【流】朦朧圓タクの運轉手と組んで助手の風をして客を乗せ、人通りの少ない場所に連込んで春を賣る女。又は單に圓タクの助手のふりをし、獵奇客を乗せ、割合を運轉手から貰ふ女。新聞雜誌でエンタク・ガールの出現を知つた警視廳はすわこそとその正體を探索したが遂に發見し得なかつた。ジャーナリストの筆によつて出来上つたもの實

在不明のものである。

エンジニア (engineer) 技工、技工、機械技師。

煙突男 【社】1930年十一月、神奈川縣川崎市にある富士紡績會社は爭議の最中で、労働者は勞農黨の應援を得て猛烈に闘ひ、會社側もまたこれに劣らず頑強な態度で對抗してゐた。爭議は中々に解決の曙光も見えなかつた。この時この爭議を應援してゐた横濱合同労働組合の闘士田邊潔といふ者が十一月十六日突然百三十尺ある會社の煙突に登り頑張つて耐空時間實に百三十時間寒氣風雨と煤煙の中に世界的レコードを作つた。會社も警察も大いに弱り、さしも激化してゐた爭議もこの問題のためにか解決することになつて、遂に煙突耐空士の功を遂げさせた。勞働黨新戦術、爭議の新戦術として世間の祝應を集めた。その上我國未曾有の出来事であつたので當時川崎大師の祭日があつたが祭よりも煙突男の方が人氣を呼んだり、屋臺店が出来たり、映畫になつたり、ラヂオのニュース、果ては映畫化されたり1930年の悼尾を賑はした。

エントリー (entree) 【運】競技會の正式の登録者。

煙幕 【軍】軍艦又は飛行機が姿を敵より隠すために、四鹽化チタン、四鹽化硅素等を用ひて煙を出す。

鉛版 【印】ステレオ・タイプ (stereo type) のことで活字を組み上げて紙型をとり、それに鉛を流し込んだ印刷用の版。俗にステロといふ。

エンピリオモニズム (Empirio-monizm) 【哲】經驗一元論。ロシア社會民主黨内でボクダノフ、ルナチャルスキー等によつてマルクス主義の哲學的基礎である辯證法的唯物觀の修正をなさんとした唯心哲學の一種である。レーニンは「唯物論と經驗批評論」に於て完全に此れを論破し、その正體を曝露した。

エンブレース (embrace) 抱擁。

圖本 【新】一冊一圓の叢書。

オ

- オアシス** (oasis) 沙漠中で樹木茂り泉の湧く場所。「貴方は私のオアシスよ」など比喩的にも用ひる。
- 追込み** ①【印】印刷用語としては改行せずに活字を續けて組むこと或は行間を詰めて押込むこと ②【演】劇の方では大入りのことをいふ。
- 追込標題** 【新】標題の下から直ぐに記事を續けて組むこと。
- 追証** 【經】相場變動のとき本證據金の半額以上の損失となつた時毎に半額の割合を損方より徴収する損失填補豫備金である。
- 追數** 【經】取引所用語、追証と同じ。
- オイちゃん** 【俗】女學生の隠語。英語のオイスター (oyster), 牡蠣から來たもので、黙りやさんとか、むつつりやさんとかいふ意味に用ひられてゐる。
- オイル・カップ** (oil cup) 【機】機械の給油機。
- オエッケン** (Eucken, Rudolf) 【人】獨逸の哲學者。精神生活を基礎とする新理想主義哲學の代表者といはれてゐる。名著「新理想主義の哲學」「精神生活の一體」。(1846—1926)
- オーヴァー・タイム** (over time) 【經】時間外労働。
- オーヴァーチュア** (overture) 【音】序曲、前奏曲、オペラ開幕前の音楽演奏。
- オーヴァー・ラップ** (over lap) 【映】一の畫面より次の畫面へ重なりながら變り移ること。
- オーヴァー・ワーク** (over work) 【經】超過労働。
- 大内山** 【政・俗】宮内省の別名。
- オー・エス** (O. S) 【流】野暮なこと、氣がきかぬこと、old style の略語。
- オー・エス・ケー** (O. S. K) 【經】ローマ字の頭字をとつた大阪商船會社の略稱。
- オークランド** (Oakland) 【交】セネラル・モーター會

社製の自動車の名の一つ。

- オーグス・カメラ** (augas camera) 【寫】豆寫眞機。軍港や要塞等を祕密に撮影したり探偵用に用ひられる。オーグスはギリシヤ神話に出て來る、百の目を持つオリンパス海の番人である。
- オー・ケー** (O. K) 【流】オール・コレクト (all correct) と同じ意味である。語源はいろいろの説があつて、はつきりしたところはわからない。「よし來た」「合點だ」「よろしい」「その通り」「オーライ」などいふ意味。特にトーキー映畫には盛山使はれる言葉である。
- オーケストラ** (orchestra) 【音】管絃樂。ヴァイオリン、セロ、オーボ、フルート、クラリネット、トランペット、トロンボーン、太鼓、その他澤山の管絃樂器で合奏する洋樂。中央に指揮者がゐて、大仕掛のものになると三四百人にも及ぶことがある。
- オーサー** (author) 【新】著者、著作者。
- オーシャン・フライト** (ocean flight) 【空】大平洋横斷飛行。
- オーソリティー** (authority) 【政】當局、權威者、大家。他に、權威、職權、根據などの意あり。
- オーダー・メード** (order made) 【流】「レデーメード」(既製品)とはちがつて洋服等の注文製品のこと。
- 攪断組合** 【社】職業別又は産業別にのみ労働者を結合する労働組合。
- 攪断左翼** 【社】各無産者團體の左翼分子を結合したるもの。
- 汪兆銘** 【人】支那「國民黨」左翼派の首領、1927年迄は支那共産黨と提携して來たが、後武漢及廣東ソヴェートを裏切り、共産黨打倒のために軍閥と提携して民主的支那共和國實現のために狂奔してゐる。
- オーディエンス・ピクチュア** (audience picture) 【映】興行價値のある大衆映畫。
- オーディトリウム** (auditorium) 【映・演】観客席。

大手筋【經】取引所用語。取引所で多数の賣買を行ふ有力者。

オード(ode) ㊦【文】抒情短詩。主観的反應を強調する詩。

大道具【演】舞臺上の大装置。

オートクラシー(autocracy)【政】獨裁政治。デモクラシーの反對である。

大どた【經】株式取引所で「大どた」は百圓或は二百圓のことで、「どた」は拾圓のことである。米穀取引所では「大どた」は圓位を指し、「どた」は拾錢をいふ。

オートタイプ(autotype)【印】一色寫眞版印刷。

アウトトラック(auto truck) ㊦【交】運搬自動車。

オートノミー(autonomy)【哲・政】自律、自治、自治權、自治團體。

オートバイオグラフィ(autobiography)【文】自叙傳。

オートバイク(auto-bike) ㊦【交】英語のモーターサイクル(motorcycle)に同じ。自動自轉車。

オートピアノ(auto piano)【音】自動ピアノ。料金を入れるとひとりで鳴り出すピアノ。カフエーなどによく置いてある。

オートマチック・テレフォン(automatic telephone)【電】自動式電話。

オドメーター(odometer)【器】距離計量器。

オーナー・システム(owner system)【教】學生自治の教育法、米國に實施されてゐる。

オーナメント(ornament)【印】文章の切目に入れる飾り線。

大煙屋【演】尾上幸藏の屋號。

大引【經】オービタとよむ。取引所に於ける最後の立會のこと。

オーブピン(aubepine) ㊦【裝】ヒヤシンスのような芳香を放つ化粧品や香水等の原料。

オープン(open) 開け放し、卒直、「例へば彼は常に

open ていゝと」いふ様に用ふ。

オープン・エア・シアター(open air theatre)【演】野外劇場。野外で自然を背景にして演ずる劇場で、ギリシヤの古典劇に準じたものである。

オープン・エア・スクール(open air school)【教】野天學校、野外學校。

オープン・エア・ステージ(open air stage)【映】野外撮影所。

オープン・カー(open car)【交】幌型自動車。

オープン・コース(open course)【運】競走の場合に於ける自由な走路、長距離競走の如き走路。

オープン・ショップ(open shop)【社】團體契約による労働組合員であると否とに拘らず雇傭する工場、クローズド・ショップに對する語。

オープン・セット(open set)【映】野外撮影所。

オープンド・バイ・センサー(opened by censor)【軍】「検閲官開封」の印、戦時交戦國を往復する文書は軍事検閲官が開封しこの印を押す。

オープン・プレー(open-play)【運】ラ式蹴球用語。スクラムでも、ライン・アウトの時でも、すべて競技の方法を出来るだけ外へ外へと導いて、局面を轉向させる試合の仕方をいふ。見た目も面白く、攻撃の方法としても積極的である。

大部屋【演】幹部以下の呼稱で、樂屋に大勢でゐるからかく呼ばれる。

オーボエ(oboe)【音】オーケストラに用ひられる複辨の木管樂器。

オーム(ohm)【電】電氣抵抗の單位。

オーライねえさん【流】乗合自動車の女車掌を呼ぶ自由労働者の用語。

オール・オア・ナッシング(all or nothing) 全部か然らずんば無か。要するに凡てを獲るか、でなければ凡てを棄てるかといふことで、一定の行動についての斷然たる決意を示す語。

- オール・コンクール** (hors-concours) ㊦【美】無審査。H. C と略記する、無審査出品には H. C という札をつける。
- オール・スター・キャスト** (all star cast) 【映】映画の人気俳優総出演。一種の人気取り政策として、所属のスター全部を一映画に集めて演技させるもの。
- オール・セーム** (all-same) 【流】すつかり同じ。カフェーなどでよく使われる。女給「あたし、あなたがとても好きよ。」客「僕だつてき。」女給「うれしいわ。「ぢやオールセームね。」といつた風。
- オールド・をす** 【流】老いた雄の意で老いても妻帯せず家庭を持たぬ男、カフェーで用ひられる。
- オール・トーキー** (all talkie) 【映】全発聲映画、俳優の聲も擬音も全部入いつてゐるもの。
- オールド・ミス** (old miss) 【俗】老嬢、年を取つて未婚の女。
- オール・バック** (all back) 【装】全部後方になつてつけた男子の髪。
- オール・フールズ・デー** (All Fool's Day) 四月馬鹿、エープリル・フールの項を見よ。
- オールマイティー** (almighty) 【宗】全智全能の、大自在力の、神についていふ。
- オールマイティー・ダラー** (almighty dollar) 【流】黄金萬能、總てこの世は金次第。
- オーロラ** (aurora) 【科】極光、地球の兩極で近くの空に紅の如き壯麗な光を放つてゐる、又曉の神。
- おかちん** 【俗】いつも餅のようにメタついてゐる仲のよい若夫婦。
- オカリーナ** (ocarina) ㊦【音】土製或は陶製の吹奏器で鳩の形のやうなもの、玩具楽器に屬す。
- オキシフル** (oxyful) 【醫】過酸化水素のことで、消毒用及び化粧用に用ひられる。
- オキシヘーラー** (oxihailer) 【醫】酸素應用の治療機械の名稱。

- 奥印** 【政】官廳の證印。
- 奥書** 【政】官廳が事實を公に證明せる文書。
- オークション** (auction) 【經】競賣、せり賣。
- オクターヴ** (octave) 【音】音節、音程のことで八度、八音のこと。
- オクタント** (octant) 【科】八分儀、圓周の八分一。
- オクチャブリー** (oktyabri) ㊦【社】「十月」と譯す。1922年十二月七日に設立されたロシア・プロレタリア作家團體の名稱であると同時にそのグループの機關紙の名稱。十月革命の正當なる繼承者として、プロレタリア文學の確固たる基礎を築いたのが「オクチャブリー」派である。
- 奥付** 【印】書籍の最後にある定價、送料、著者名、發行日、發行所の記載してゐるところ。
- オクテット** (octet) 【音】八重奏、八重唱。
- おくら** 【俗】質屋のこと、主として中流家庭の妻君たちの間に使用される。
- 押目買** 【經】相場の下落した時を見て買付けること。
- 押し舞臺** 【演】長さ六尺、幅四尺高さ四寸の車輪付きの小舞臺。この上に道具を積んで所定の位置に移轉させて用ひる。
- オスラム・ランプ** (osram lamp) 【電】オスミウムとタンガステンの合金オスラムを發光線とした電球。
- オゾ** (ozo) 【醫】家庭用皮膚患部の治療薬の名。
- オゾン** (ozone) 【科】海岸、高山地の多量に酸素を含んだ空氣。
- おだ** 【流】自由労働者の言葉で、氣焰といふような意味、「おだつてゐる」などと用ふ。
- 小田急る** 【流】オダキュールとよむ。西條八十の作つた、そしてモダン日本をまたたく内に風靡したところの、「東京行進曲」の中の、「いつそ小田急で逃げましょか」から轉化した新造語で、そのまゝの意味に、または郊外へのランテアー位の軽い意味に用ひられてゐる。

音羽屋 【演】尾上梅幸、尾上菊五郎、阪東彦三郎の屋號。

オフエンバッハ (offenbach, Jacques) 【人】フランスの名作曲家。喜歌劇の鼻祖、小歌劇、喜歌劇の作が多く、「ホフマン物語」はその代表作である。

オニックス (onyx) 【装】縞の瑪瑙。

オパール (opal) 【装】蛋白石。正しい発音はオパールである。

オピウム (opium) ⑩ 【醫】阿片。英語ではオピウムと発音する。

オファー (offer) 【經】注文、申込み。

オフアトリ (offertory) 【宗】① 奉獻歌、奉獻曲 ② 淨財、さい銭。

オフィス (office) 事務所。

オフィス・ガール (office girl) 【流】女事務員。

オブザーヴァー (observer) 【政】國際的な會合等で一國の全權以外の人で、傍聴しながら意見を述べる人。普通には觀察者の意。

オブシーン・ピクチャ (obscene picture) 【美】春畫のこと。

オブゼクティヴ・レンズ (objective lens) 【寫・映】對物レンズ。

オフセット (off-set) 【印】ゴム版印刷の一種で、三色版、多色版に最も理想的な印刷法。

オブティミズム (optimism) 【哲】樂天主義、樂天觀。

オブラート演説 【俗】オブラートに粉薬を包んで丸呑みにするように、他人の説を丸呑みにして受賣りする演説のこと。

オブリガート (obbligato) ⑩ 【音】助奏、隨伴奏。

おべちよこ・ガール 【俗】十五六から十七八歳まで。

おませで、生意氣で、おちやつびで、新らしかりやで、蓮つ葉な娘に、侮蔑的にいふ言葉である。

オペラ・コミック (opera comique) ⑩ 【演】喜歌劇。

オペラバッグ・ボーイ 【俗】ステッキ・ガールの反対で、

オペラボツグ 代りに連れて歩く男といふ意。いはゞ散歩用の若い燕である。

オペリスク (opelisk) 【建】方尖塔、昔エジプトで神殿の門前などに左右對立させて立てた石柱、東京朝日新聞に「オペリスク」の欄がある。

オペレーション (operation) ① 【醫】手術。② 【經】銀行で爲替の賣買及び出合等の運用をなすこと、普通には作業、管理等の意。

オペレーター (operator) 【電・交】電信通信手。

オペレット (opérette) ⑩ 【演】小歌劇。

オポチュニスト (opportunist) 【社】日和見主義者、機會主義者、御都合主義者。

オポチュニズム (opportunism) 【社】日和見主義、機會主義、御都合主義、便宜主義。

オミット (omit) 省略すること、取除くこと。「オミットする」「オミットせよ」など、用ゆ。

お土産案 【政】地方の代議士が選出區へのお土産に議會へ出す案。

オメガ (omega) ギリシヤ字母の最終の文字。終りとか最後とかいふ意にも用ゐられる。アルファ、オメガの項を見よ。

オメさん 【俗】女學生間の隠語、上級の女學生が下級生の美少女を愛すること。語源はお妾から。

オラクル (oracle) 【宗】神託、おみくじ。

オラトリオ (oratorio) ⑩ 【音・演】聖劇樂、キリスト教劇。

オリーブ (olive) 【植】橄欖樹、その葉は平和の象徴である。

オリエンタル (oriental) 東洋人、東洋の、東洋流の東洋風の。

オリエント (orient) 【地】東洋。

オリオン (orion) 【科】參宿、俗に三つ星といふ、眞善美の象徴の星である。

オリジナリティー (originality) 獨創、新機軸。

- オリンピック** (olympic) 【運】古代ギリシヤでジュピター神を祭るために行つた各種競技に始る、今は國際的競技會として四年に一度行ふ。
- オルガナイザー** (organizer) 【社】組織者、意識程度が低くまだ何等の組織をも有しない無産者の集團や層に働きかけて一定の組織を與へる前衛分子。
- オルガニゼーション** (organization) 組織。
- オルガン** (organ) 機關、機關新聞雜誌。
- オルガニズム** (organism) 【科】有機體。
- オルガズム** (orgasm) 【醫】性慾亢進。
- オルゴール** (orgel) ④【音】葡語オルゲルの轉化で、洋樂器の一種。音階を作る長短の鐵櫛と數多の刺の附いた圓筒があつて、ぜんまい仕掛で自轉すると、その刺が鐵櫛を一つ一つ弾いて種々の音を出す。明治初年輸入されたが今日では殆んど使用されない。僅かに置時計位に名残を止めてゐる。
- オルソドックス** (orthodox) 【哲】正統派。宗教上その教義を最も正しく繼續して來た派をいふ。また一般に學問でも、藝術でも、その精神を正しく受けついで來た所謂本家をオルソドックスといふ。正統祖述派の意。
- オルソフォニック・ヴィクトロラ** (authophonic victrola) 【音】最良最大の蓄音機的一種。
- オールドウヴル** (hors d'oeuvre) ④【食】食卓の二の膳。食事前または中間に出す本配膳外の食品。
- オルトラマリン** (ultramarine) 【美】群青色、紺青色、青色顔料。
- オン・ザ・マーク・ゲット・セット** (on the mark get set) 【運】競走の際に指揮者が選手に下す號令「位置につけ用意」の意味。
- オン・パレード** (on parade) 【流】總出演、大行進の意で、映畫「パラマウント・オン・パレード」「ラブ・パレード」等より流行し、「銀座オンパレード」「女子大學オンパレード」など新聞雜誌上を賑はしてゐる。

カ

- カーヴ** (curve) 【運】野球の曲球。曲線、曲り角。
- ガーター** (Garter) 【装】靴下止め。
- ガーター勳章** (the garter) 【軍】英國最高勳章の名稱。
- カーテン・レイザー** (curtain raiser) 【演】開幕劇。開場早くは見物も少く、一體に緊張しない。そこで客の出揃ふまでの時間つなぎに軽い短い芝居を演ずる。これがカーテン・レイザーであつて、所謂「前座」「三番叟」に當るものである。
- カーテン・レクチュア** (curtain lecture) 【俗】閑中口説、寝物語。
- カーディナルス** (cardinals) 【運】米國一流の職業野球團なるナショナル・リーグに屬するセントルイス俱樂部の仇名である。
- カード階級** 【俗】社會局のカードに記載されてゐるやうな貧民。
- カード・システム** (card system) 【經】傳票の代りにカードを使用する事務方法。
- ガード** (gird) 【交】鐵道の跨橋。
- ガード** (guard) 【交】鐵道の専務事掌、護衛、衛兵。
- カーニヴァル** (carnival) 【宗】謝肉祭。
- カーネギー** (Carnegie, Andrew) 【人】米國の世界的製鋼家。大富豪である。元來はスコットランド人であるが十二歳の時渡米し、貧困と戦ひつゝ製鐵事業に志し、遂に巨萬の財を成した。一時資産は十數億といはれたものだが、一面また非常な慈善家で、各方面に對する寄附も莫大な金額に上り、晩年は大分資産を減らしたともいはれてゐる。(1837—1919)
- ガーネット** (garnet) 【装】柘榴石。
- カー・ペー** (K. P.) ④【社】Kommunisten Partei の略、共産黨。英語ではシー・ピー (C. P.) 共産黨の

項を見よ。

カーペット (carpet) 【住】敷物。

カーボン・ペーパー (carbon paper) 【印】復寫に用ひる炭酸紙。

カメネフ (Kamenev, L. B.) 【人】ロシア共産黨の舊指導者。十一月革命後黨中央執行委員會政治部員、人民委員會議長代理、労働及防衛委員會議長、内外商業人民委員會議長となつたが、1926年以來トロツキー等と新反對派の領袖となり、黨籍から除かれたが、1920年黨籍だけ漸やく復活した。(1883年生)

カーライル (Carlyle, Thomas) 【人】英國の文學者、哲學者、評論者。スコットランド人。エマーソンと並び稱された人である。代表的著作「英雄崇拜論」「衣裳哲學」「フランス大革命史」。

カール (curl) 【装】女子の捲き髪、又は捲くこと。
ガールズ・スカウツ (girls' scouts) 少女義勇團、世界大戰當時アメリカで組織され、今日では各國に見られるやうになつた。

カールトン・カフェ (cartoon café) ㊦【食】元の上海の有名な淫蕩のカフェの名稱、淫蕩なカフェの代名詞。

カーマ (karma) ㊦【宗】印度の愛の神。

カーマストラ (karmastra) ㊦【宗】印度の性慾に關する聖典。

海員刷新會 【社】大正14年日本海員組合と他下級船員を以つて革命的少數派として結成され左翼の統一同盟に所屬し、今日では日本労働組合全國協議會に屬してゐる唯一の赤色海員組合である。

海員労働組合聯盟 【社】大正十三年創立。加盟組合——各地の海軍工廠。組合員約四萬、社會民衆黨支持。勞資協調主義で國際労働會議を支持し革命的運動に反對し御用組合共濟組合の域を脱せず。

海外文化連絡協會 【社】略稱「ヴァクス」といふ。ソ

ヴェート・ロシアの文化を海外に普傳し、亦た海外の文化をソヴェート、ロシアに紹介するを目的としてゐる。會長カメネフ夫人。

貝殼追放 【政】オストラシズムを見よ。

階級意識 【社】マルクスは或る階級が階級意識を持つたかによつて「その自體のための階級」と「それ自體に於ける階級」といふように二つに區別してゐる。階級意識は各人が生れつき持つてゐるものではなく、自分の屬してゐる階級が社會に於ていかなる地位を占め、その役割乃至使命がいかなるものであるかを自覺した場合、その自覺が階級意識と呼ばれるのである。

階級性 【社】階級的性質のこと。階級社會においてはあらゆるものが支配階級か或は被支配階級かいつれか一方に役立てられてゐるのであるが、この場合、我々はそれらのものが階級性を持つてゐるといふのである。

階級戰士 【社】階級的利害を代表して生命を的に闘ふ者。たゞし現在では支配者に反抗して立つときに使はれてゐる。プロレタリア運動に於て、指導者も指導されるものも、闘争の中の個々人の誰れもがこの名を冠せられていゝ。

階級闘争 【社】階級戦ともいふ。一つの階級が他の階級と行動に於て對立すること。ストライキもデモも革命も皆階級闘争の一部である。マルクス・エンゲルスは「共産黨宣言」の冒頭に於て「在來一切社會の歴史は階級闘争の歴史である」といつてゐるやうに社會は階級闘争によつて發展して來た。

海軍休日案 【軍】海軍軍備縮少の一方法として、數ヶ國が協定して或る一定期間中軍艦その他の製造を中止しようといふ案である。

戒嚴令 【軍】戦時又は非常時に際し、秩序の維持が警察力では不可能になつた場合、軍隊を以て警備し憲法上の人權「言論、集會の自由等」及び慣習上の權

利の一部を停止し、行政及び司法権の一部又は全部を軍隊に委任する令である、大正十二年の震災時にこれが行はれた。

外光派 【美】自然的な屋外の光線の下で作品を作る画家、彫刻家。

外國爲替相場 【經】一國の貨幣の相場、例へば英貨一磅がわが十圓に當るといふ時、英貨一磅の賣買はわが貨幣で表はすと十圓である、といふ意味。外國爲替は手形の賣買で行はれるから、爲替相場は即ち手形賣買の相場である。商取引の關係上、手形の需要が多くなければ額面以上に賣買せられ(打歩相場)、手形の供給多きにすぎると額面以下に賣買される(割引相場)。即ち爲替相場は、平價を基準として、或は上り、或は下るのである。

外在批評 【文】客觀的科學研究批評、或は社會的文化的批評ともいふ。與へられた作品を社會の中において見、その作品の階級的根據をつきとめ、作品の社會的意義を明かにし、以てその作品の價値を決定する批評。また作品が藝術的に優れてゐるか否かも當然考察される。

カイザリズム (kaiserism) 【政】帝國主義、特に獨逸前帝のそれを指す。

懷柔政策 【政】資本家地主及政府が労働者農民を偽憐し、僅かの利益を與へ、他方で全般的利益を剝奪して闘争力を麻痺させる方策である。

改主建従 【政】鐵道の改良を主として財政上の餘裕をみて建設せんとする鐵道政策、我鐵道特別會計に於ては鐵道の収入は之を改良費に充當し、建設費は公債借入金に依つてゐる。

解消運動 【社】勞農黨の内部に起つた一運動で、細迫氏を中心として大阪方面に押廣がり、次いで河上肇上村、神道諸氏も解消を唱へ、大山氏は孤立し勞働黨は事實上崩壞の危險に立つた。その運動の内容は要約すれば勞農黨の如き左翼合法黨も現在ではその

存在は結果に於て、階級的勢力の結成を妨害するものであり、勞農黨は即時左翼労働組合及び農民組合に解消するのが、眞の階級的勢力を伸張せしめるものであるといふのである。

會審衙門 【政】支那の租界にある外國領事裁判所。支那人が租界で罪を犯した時は此處で裁判せられる。

改組 【社】元は組織を變改する意味で使用された。が、今日では、支那に於ける汪兆銘、陳公博、甘乃光等を指導者とする國民黨政府の刷新を表面の理由とする運動を改組運動といひ、その集團を改組派といつてゐる。政治的には主として英帝國主義の手先として行動してゐる。

ガイド (guide) 案内者、手引。

傾黨派 【社】清算主義を見よ。

街頭闘争 【社】工場、農村、職場に根をもたない闘争。プロレタリアの闘争は場合によつては街頭闘争を利用することがある。

街頭分子 【社】一定の工場、職場、兵營等に足場をもたないインテリゲンチヤやサラリーマン、小商人のようなものをいふ。

買ませ 【經】取引所で買玉を利喰して益々買玉を増して行くこと。

改編 【軍】支那の戦争で勝利軍が敗亡軍を自分の方に編成替をすること。

解放運動犠牲者救援會 【社】昭和三年一月創立。解放運動の犠牲者及其の家族を、物質的精神的に救援し前衛とその闘争を支持することを目的とする労働者農民の大衆的組織である。一九三〇年國際赤色救援會の日本支部、赤色救援會と改稱されると同時にその活動も質的な發展を遂げつゝある。

傀儡 【俗】操り人形のこと。政府は資本家地主の傀儡であるといふ風に用ひる。

改良主義 【社】現資本家制度を維持し其の範圍内で労働者階級の生活状態を改善し、或は資本主義社會

の弊害を幾分除去して社會を改良しようといふ主張が改良主義である。アムステルダム派労働組合その他右翼組合の主張がこれである。

カイン (Cain) 【宗】舊約聖書に出るアダムの子で弟アベルを殺害した。悪黨、兄弟殺しの代名詞に用ひられる。

カヴァー (cover) 【經】爲替用語、賣埋め買埋めの意味で、爲替の賣持ちを買埋めたり、買持ちを賣埋めたりして爲替の買持ち賣持ちを少なくして相場の変動の危険を防止するの手段である。

ガヴァナー (governor) 【流】「統治者」といふ本來の意味から、いまでは「父親」「おやぢ」の意に用ひられてゐる。

ガヴォット (gavotte) 【音】古風な舞踏曲の一種。

がりちゅー 【流】ダグラスの映畫「ガウチョー」から出た蒲田の連中が云ひだした言葉「とても物凄いの意味。

カウツキー (Kautsky, Karl Johann) 【人】現在獨逸社會民黨の長老でマルクス主義の背教者。初め、マルクス、エンゲルスの直弟子として正統派を以つて任じ、ベルンシュタイン等の修正派と戦つたが、終に議會主義を唱えてマルクス主義を歪めた。共産黨排撃に浮身をやつしてゐる。

ガウン (gown) 【衣】大學教授、裁判官等の制服、婦人の上衣。

カウンター (counter) 【經】勘定臺、勘定方、計算人等をいふ。

カカオ (cacao) 【植】梧桐科に屬する熱帯地方の喬木。果實は長方形で多數の種子があり、これを炒つて粉末としたものが飲料のチョコアである。

價格 【經】商品の値段。普通は商品の市場價格を指していふ。商品の價值量を貨幣名で言ひ表はしたのが價格で、商品の價值の大小によつて價格の大小が決定される。

科學 【科】統一化され、體系化された知識のことであつて、人間の生産的存在の一つの仕方を意味する學問。目的は、諸現象の間に横はる實在的聯絡を發見し、一定の法則を立てることにある。自然科學、經濟學及其等の各分科を意味し、宗教、神學等は科學ではない。

科學的批評 【文】藝術批評及び外在批評の項を見よ。

科學的管理法 【經】テーラー・システムのこと、テーラーによつて唱導された工場管理法。産業合理化策の一手段として資本家階級に利用されてゐる。自然科學、心理學、生理學を應用し労働を強化し搾取を増大せんとする方法、搾取と失業を増大せしめ機械により労働者を支配する方法。

科學的社會主義 【社】共産主義と同じ。空想的社會主義に對してエンゲルスが、マルクス、エンゲルスによつて體系づけられた共産主義をかく名づけたのである。

華僑 【俗】海外にて成功せる支那商人の呼稱。

書割 【演】舞臺の背景畫。殊に遠景を示せるものを遠見の書割といふ。

客觀論 【哲】客觀主義ともいふ。個人的主觀の判斷を排し、意識的行爲の價值を輕んじ、事物の客觀性、その必然的推移を重んずる立場。認識論上では客觀的眞理の存在及びその認識の不能を承認する立場。

擴大執行委員會 【社】無産團體で重要な問題が起つた場合に執行委員會では決定し兼ねるし、臨時總會を開くのが不可能な場合等に、執行委員と支部代表者を合して構成したもの。

擴張的再生産 【經】商品を生産するには労働行程に於いて原料、機械の磨滅、労働力等を生産的に消費する。この消費されたものは新しい使用價值となつて再生産される。この場合消費されたものの交換價值は新に生産された商品の中に移轉して再現し、元の價值は保存され、その上剰餘價值が附加されて最

初の價值より増大される。資本家はこの増殖された價值即ち剰餘價值の若干部を資本に加へて更に生産的に消費し、かくして剰餘價值の増殖を擴大的につゞける。これを擴張的再生産といふ。

カクテル (cocktail) 【食】西洋の混合酒、コクテールともいふ。幾多の種類がある。

樂屋落 【俗】意見または主張が、自分の仲間にかわかつて、他の人々には一向に理解されないこと。名優の腹藝などが、一般の人に解されないで、せいぜい樂屋の人たちにしか分らないといふ意から出た言葉である。

革命委員會 【社】ソヴェートの「レフエム」の譯。その項を見よ。

革命裁判所 【法】露語「レフ・トリブナル」のこと。1917年革命の後ロシア共和國內に設置された革命擁護のための特別裁判機關。

革命的組織 【社】プロレタリアの革命的組織の基本的なものは共産黨と赤色組合であるが、其の他ソヴェート(労働者農民代表者會議)及其の萌芽形態の労働者農民の同盟組織(協議會、會議)もまた革命的組織である。

革命歌 【音】「赤旗の歌」「インターナショナル」「共産青年同盟」の歌は革命歌である。被壓迫階級が壓迫階級に反抗して唱ふ歌をいふ。

革命藝術 【文】廣い意味ではすべて政治上乃至藝術上の革命を誘致した藝術作品に冠せられる言葉。プロレタリア藝術は疑ひもなく革命藝術である。

革命劇場 【演】ソヴェートロシアに於ける最も中心的なプロレタリア劇場。

學聯 【社】學生社會科學研究聯合會の略稱。

影候補 【政】選挙戦の一戦術であつて、國會又は府縣會の議員選挙に際しては——現行選挙法の下では——保證金を供託せねばならないので、供託金無し
の候補者を立て、投票を自黨に集め、ブルジョア政

黨や社會民主主義政黨に反對の示威的表示を行ひ、共産黨及革命的労働者農民の代表者を支持するため
に用ひる。

かこみ記事 【新】新聞や雑誌において一割だけ枠で
囲んだ記事のこと。

がさ 【流】家宅搜索をされること、社會運動家の間
にいはれる。

カスケード (cascade) ① 小瀧、② 數條からなる混
布の一條。尙ほ日本のビールにカスケード・ビール
といふのがある。

カスタード (custard) 【食】洋菓子的一種。牛乳と
鶏卵とに砂糖を加へ、クリームのような滑かな半固
體とし、それを焼き、または煮たもの。

カスタネット (castanets) 【音】拍子木のこと、紫檀
の木片をえぐつて二つ合せにした歌舞の拍子をとつ
て打つ樂器。

カスタム (custom) 風俗、習慣、顧客。

ガス・バッグ (gas-bag) ⑧ 【俗】直譯すれば、空つ
ぽの袋。ほら吹きのこと。

ガス・マンテル (gas mantle) 【器】ガス燈に被せた
網狀の筒のこと。

霞ヶ關 【政】日本の外務省のこと。麴町霞ヶ關にあ
るのでかくいふ。

ガス・メーター (gas metre) 【器】瓦斯計量器。

ガゼット (gazette) ⑧ 【新】新報、新聞、官報。

がせびり 【俗】淫賣婦のこと、淫賣婦仲間の言葉。

がせん 【流】即ち「俄然」である。漢語の俄然と片
假名で書くのがはやり出し、漢語の意味をそのまま
に、一種の強調語として用ひられるようになった。
「ガセンあんたが好きになつちやつたわ」こんな風に
用ひる。

ガソリン・ガール 【交】自動車にガソリンを供給する
ためにガソリン・スタンドに居る女。

ガソリン・スタンド (gasoline stand) 【交】街頭の

ガソリンの販賣所、四辻などによく見受ける。

方階級【流】よみ方は「かたかいきゅう」。一家を構へ兼ねる人々。何々方といふ肩書を持つた階級といふ意味。

肩代り【經】取引所の建玉を他人に引受けて貰ふことをいふ。

カタストロフィー (catastrophe) 【演】劇の最後の場面、大詰、普通には破滅、終末。

カタバルト (catapult) 【軍】弩砲、飛行機を航空母艦からでなく、普通の軍艦、商船に釣り下げ或る装置によつて飛行せしめるもの。

片山潜【人】我が國に於ける明治時代の社會主義運動の開拓者、大正三年日本を亡命し、アメリカで革命運動に従事、アメリカ共産黨創立に努力し、後アメリカを追はれロシアに入り、第三インターナショナルの執行委員として活動すると共に、現在日本プロレタリアートを指導してゐる。(1860年生)

價值形態【經】交換價值ともいひ、交換行程に表はれた價值の社會的現象形態で交換の比率として現はれる。この價值形態はマルクスの價值論の主要部分をなし、商品の價值の本質、發展形態等を明かにした。

カジノ (casino) ⑧【演】娯樂場、俱樂部。

カジノ・フォリー (casino folie) ⑧【演】娯樂館。淺草の水族館に立籠るエロ劇團。

價值論【經】經濟學上の價值に関する學說で、大體效用説と労働價值説とがある。前者は物の效用(一定の人間の欲望を充足する性質)の大小及其の限界によつて價值を決定する通俗經濟學派の主張で非科學的である。後者はアダム・スミス、リカルド等によつて主張されマルクスによつて批判的に完成したもので、スミス、リカルドの労働價值説はブルジョア經濟學——價值形態を發見し得ず價值の社會的本質を否定し、労働と労働能力を混同した、主觀的價值説——に陥つた。マルクスの價值論のみが労働者階

級解放の理論的基礎の一つになつてゐる。

カッセル (Cassell, John) 【人】英國の一流出版業者。いはゆる「カッセル版」なる、廉價な文學叢書を出して世に投じた。(1817—1865)

ガッター・スナイプ (gatter-snipe) ⑧【俗】不肖少年のことをいふ。

がっちり【流】略して「がち」または「がち公」ともいふ。もともと「頑丈な」といふ意味であるが、いまでは非常に廣い意味に使はれてゐる。「あいつがっちりした奴だ」といへば、「あいつはけちだ」といふ意味にも、または「喧嘩が強い」といふ意味にも、その場合であらゆる意味に用ひられてゐるのである。

カッティング (cutting) 【映】撮影したフィルムの中で不要な部分を切捨て編輯すること。

カット (cut) ①【美】標題の部分の挿繪の如き小挿畫。②【映】檢閲官がフィルムを公開を禁止する必要ありと認めた部分を削除することをカットするといふ。③【俗】米國ではするける、さぼる、休む、學生が講義を休むことなどによく使はれる。

ガット (gut) 【運】ラケットの網の蔓。

カット・バック (cut back) 【映】前に現はれた場面を再び出すこと、所謂切り返しのこと。

カット・グラス (cut glass) 【住】磨硝子。

合評會【新・文】文士、批評家、または他の専門家などが、一定の題目について意見を述べ合ふ會。

カップ革命【社】1919年ドイツに於てにカップ將軍によつてなされた反革命で僅か七日にして鎮壓された、三日天下の意にも用ひられる。

カッブル (copper) 【俗】元來は夫婦の意だが二人連の男女を指す。

カテゴリー (Kategorie) ⑧【哲】範疇、種屬。

カデット (cadet) 【軍】士官學校生徒、士官候補生。

カデット (cadet) ⑧【俗】アメリカの俗語で、淫賣

- 仲介者のこと。同じことをイギリスではピンプ (pimp) といつてゐる。
- ガトフ・フセグダア** (gotob-bsegda) ㊦【社】「常に準備せよ!」といふ意味で、レニンの好んで使つた言葉。
- カドリール** (quadrille) ㊦【運】十九世紀の初期パリに始つたフランス舞踏の一種。所謂四組になつてやる舞踏である。
- カナディアン・クラブ** (cananian club) 【食】ウイスキーの一種。
- 科白** 【演】しぐさとせりふ。
- カフェー・タイガー** 【食】銀座の大カフェーの名。
- カフェーテリア** (cafeteria) 【食】給仕の付いた喫茶店。
- カフェー・ライオン** 【食】銀座の大カフェーの名。
- 過振り** 【經】小切手を預金額又は約束以上に振出すことをいふ。
- カプリス** (caprice) ㊦【音】自由奔放なる形式の楽曲をいふ。
- かふる** 【演】芝居の入りのあること、大入満員のことをいふ。
- 壁新聞** 【新】工場、集會場、事務所、合宿等多数の人々が寄り集まる場所の壁を利用して、その職場を中心とする種々の問題の論説や報告を書いたものを張りつけ、一種の新聞様の告知板をつくる、これを壁新聞といふ。
- カベルマイステル** (Kapellmeister) ㊦【音】樂長、音樂團の指揮者。
- 購入** 【經】利益のある賣米を買戻すこと。
- カムレード** (comrade) 【社】同志。
- 上手** 【演】舞臺に向つて右側、花道のない方。
- カムフラージュ** (camouflage) 【流】㊦ 偽装、迷彩、擬装、他人の眼を晦ます方法、「彼は左翼なのにカムフラージュしてゐる」などともいふ。
- カメオ** (cameo) 【装】精密な浮彫を施した寶石。

- がめぐる** 【流】麻雀から出た言葉。小さい點で満足すれば上つてゐられそうな場合に、助平つて大きな點にしようと努力すること。轉じて色事の方に使はれる。「まだあの男では」「もうすこしいい女を」といつた風にあきつていくこと。
- カメラ・ワーク** (camera work) 【映】撮影技術、撮影全効果。
- 空手形** 【經】融通手形、一般に危険な手形。
- カラハン** (Karakhan, L. M.) 【人】1904年ホルシェビイキに入り以來革命運動に参加した。1924年には支那公使として對支及日露協定に盡力し、1926年北京を去ると同時に外務人民委員會議長代理の要職を得、現にモスコウにあつて東洋方面の事務を管掌してゐる。(1889年生)
- 搦み** 【經】前後の意味で百圓弱みは百圓前後のこと。
- カラリスト** (calourist) 【美】作品の色彩の特色を重んずる畫家。
- ガランティン** (galantine) 【食】鰯、鶏等の細切肉を原料とし、此に藥味を加へて蒸焼にした食品で、立食に用ひられることが多い。
- カリアチード** (caryatid) 【美】柱に使用される女の立像即ち女像柱。
- カリカチュア** (caricature) 【美】戯畫、漫畫、諷刺畫、諧謔。
- カリニン** (Kalinin, Michael, I.) 【人】農民の子として生れ 1898年ホルシェビイキに加り十一月革命には非常に盡した人。現在、ソヴェート聯邦及ロシア共和國中央執行委員會議長、全聯邦共產黨中央委員及政治部員。(1875年生)
- がる** 【經】取引所用語、損失が續いて遂に破綻を曝露すること。
- カルヴァン** (Calvin, Jean) 【人】瑞西の宗教改革者。カルヴァン派の始祖。1533年信仰生活に入つたが、やがて生地フランスを追はれ、幾多の苦難を経て、

- 1559年遂に神學校を起した。(1509—1564)
- ガルソン** (garçon) ㊦ 英語のボーイ (boy) に同じ。
- ガルソンヌ** (garçonnière) ㊦ 【流】 少女。普通断髪したモダンな少女をいつてゐる。
- カルトゥーン** (cartoons) 【美】 壁畫、カンバスなどの粉本として厚紙などに書く下繪。
- カルテル** (Kartell) ㊦ 【經】 企業聯合と譯す。その項を見よ。
- カルトン** (carton) 【器】 釣錢を入れて返す丸い盆。
- カルピス** (calpis) 【食】 一種の乳酸菌飲料。
- ガルボ・ギルバート** (garbo-gilberting) ㊦ 【流】 妖艶 グレタ・ガルボ、美男ジョン・ギルバート、現代アメリカを代表するこの二人の人気俳優の演ずるような烈しい熱情的な戀愛。またはこういう戀愛に夢中になつてゐる男女。
- カルボナリー** (charbonnerie) ㊦ 【社】 十世紀の初頭、ガルバルダーにより指導されたイタリー國權回復運動の結社——炭夫黨——の名稱。「炭焼き人」の意よりとつたもの。
- カルモチン** (calmotin) 【醫】 睡眠劑の一種。
- ガレージ** (garage) 【交】 自動車置場、轉じて自動車屋のこと。
- ガレージ・ビルディング** (garage building) 【交】 自動車預り所。
- カレッジ** (college) 【教】 専門學校、單科大學。
- カレドニア** (caledonia) 【地】 スコットランドに對する詩的名稱。
- カレドニアン** (caledonian) 【演】 舞踊の一種。
- ガロップ** (galop) 【音】 四分の二拍子の急速な舞踏曲をいふ。
- カロリー** (calorie) ㊦ 【科】 熱の單位、水一匜の溫度を百度に進ましむべき熱を一カロリーといふ、英語では calory と書く。
- ガロン** (gallon) 【科】 液體又は穀物の容量の單位、

- 英國の一ガロンは我國の二升五合、米國の二升一合。
- カンヴァス** (canvas) 【美】 油繪用の畫布。
- 感覺的描寫** 【文】 感覺を主とした感覺に訴へる小説描寫法、大正の末に新感覺派が一時起つた。
- 感覺的戀愛** 【流】 非常に末梢神經的な戀愛をいふ。
- 官業勞働者** 【社】 國家の經營する企業の勞働者。そこでは官僚的軍事的支配が強く、名目賃銀の變動と人員の入れ替へが比較的少く、傳統的勢力が強く、未だ民主主義的影響力が強い。日本の官業勞働者數は國鐵 19,4762 名、郵便電信 13,3592 名、砲兵工廠、海軍工廠、印刷局、專賣局、製絨所 其他軍器工場 14,2255 名合計約 417 萬人 (1926 年調査) である。
- ガング** (gang) 【映】 映畫に出る悪黨。
- 關稅同盟** 【政】 甲の國と乙の國とが、通商上相互の利益を増進し、且つ第三國の經濟的侵略を防ぐために關稅上に特別の協定を行ふこと。
- 鑑賞批評** 【文】 文藝批評の一様式である。一定の形式や標準によらないで、専らその作品のみによつて、内容や作者の意圖などを觀照してする批評のこと。
- 間接稅** 【經】 直接稅に對する言葉、物の消費に課す稅。
- カンタタ** (cantata) ㊦ 【音】 神樂や受難樂よりは短小で合唱と獨唱とを混合したもの。
- カンタビレ** (cantabile) ㊦ 【音】 ㊦ 歌謠風になだらかに歌ふようにの意である。㊦ 樂器曲でメロデーが極めて聲樂的なものをいふ。アンダンテ・カンタビレのように他の言葉に接合して用ひられることが多い。
- ガンディ** (Gandhi) 【人】 現代印度の革命家。獨立運動の大立物で、英國政府のために屢々捕縛され入獄す。非暴力主義、無抵抗主義を標榜し、愛と忍辱との世界建設を主唱し、印度の聖雄といはれてゐる。(1869—)

勘亭流 【文】芝居や相撲の番付に用ひる肉太の特殊な型の文字の流儀。

カンディダート (Kandidat) ㊦ 【政】候補者と譯す。國際的には、共産黨の黨員候補者をいふ。

関東金屬労働組合 【社】1926年八月總同盟第一次分裂によつて創立され、舊日本労働組合評議會の中堅として一時組合員一萬を算してゐたが三・一五事件に依り評議會が解散され、1928年十二月日本労働組合全國協議會を統一同盟加盟組合と共に結成し、赤色組合の中心として活動し1930年二月日本金屬労働組合結成し共にその支部となつて再組織され解體した。俗に「關金」と呼ばれ、三・一五、四・一六事件の犠牲者だけでも七八十名を出してゐる程有力だつた。

廣東コムミュン 【政】廣州暴動を見よ。

カンニング (cunning) 【俗】學生が試験官の目を盗んで不正をなすこと、一般に狡黠なことをすること。

カンヌ會議 【政】1922年一月フランスのカンヌに開かれた國際會議、ドイツ賠償金問題、歐洲復興問題を議した。

觀念論 【哲】認識論上世界を觀念又は表象とする見解で、我々の認識する對象は認識し得るやうに外界と符合して實在するものではない。實在は唯我々の精神作用によつて發現された觀念のみで、即ち實在は觀念のみで、觀念を離れて實在なるもの無しとする主張である。主觀的觀念論、形式的又は客觀的觀念論などがある。

官能の交錯 【醫・文】近代人の病的現象の一つで、音と色との官能が交錯するものである。例へばボードレールのような惡魔派の詩人に見る變態現象で、詩人ランボーなどは母音には色彩があるといふのである。即ち A, E, I, O, U は夫々黒、白、赤、青、緑を現はすといつてゐるなどは最も交錯した官能の變態である。

悍馬 【文】1923年頃陀田勤助、鶴巻盛一、重廣虎雄、故細井和喜藏等によつて出されてゐた詩の雜誌。僅か五、六號にして廢刊となつたが我が國初期プロレタリア詩の雜誌として「赤と黒」と共に記憶されなければならぬものの一つ。

カンパニー (company) 【經】會社、商會。

カンパニア (kompania) ㊦ 【社】戰場、戦闘といふ意味。プロレタリア用語としては大衆闘争、大衆動員による時々刻々の具體的の闘争の意味。指導部の計畫に基づく大衆闘争。

看板 【俗】女給、女店員が仕事を終へたこと、又閉店時間が来たことをいふ。「もう看板です」といへば閉店時間だといふ意味。

官能 【科】感覺を起させる機能をいふ。

カンペーン (campaign) ㊦ 【社】運動、選挙運動

カンペーン・マネージャー (campaign-manager) ㊦ 【政】選挙運動幹事長。

ガンボージ (gamboge) 【美】黄色繪具の一種、變色し易い。

官房學 【科】カメラル・ウィッセンシャフト (Kameralwissenschaft) の譯語。第十八世紀の初め頃からドイツに用ひられた語で、租税や官有地特權收入等の行政に當る官吏が必要とする智識又はその學問の總稱である。

ガン・マン (gun-man) ㊦ 【俗】ピストルなどの武器をもつた惡漢。

官僚的幹部 【社】黨や組合の幹部で自己の間違つたことでも合理化し、又はお役所にも努めるやうに事務所に出勤して機械的に事務を執り、給料や幹部の地位を自己の特權と心得て大衆の利益や闘争のために働かうとせず、自己の利益のために大衆を支配しようとするもの。

キ

- キー** (key) 【音】ピアノの鍵盤、鍵。
- キー・インダストリー** (key industry) 【經】主要産業、鍵關産業。その項を定よ。
- キーノート** (keynote) 【音】主調音、基調。一楽曲中で最も主要な階調。轉じて、論旨の根底の意味に用ひらる。
- キー・ボード** (key board) 【音】ピアノの鍵盤、マイブライターなどの指頭にて押す釘。
- キール** (keel) 【船】船の龍骨。
- 糺察隊** 【社】支那にある一種の労働者自衛團で、罷業の裏切りや官憲の妨害等を警備するために出来たものである。最初1926年の秋に、廣東に於る對英罷工の際國民黨工人部によつて組織されたものだがその後は各工會(労働組合のことを支那では工會といふ)に設置され、糺察隊は總工會本部の糺察總部によつて統一的に指揮されるようになった。我國の労働運動でも爭議や選挙の際同名の組織を作つてゐる。
- 休日植民** 【遊】都會の子供は様々な刺戟によつて自然的な發達を著しく阻害されるから、せめて休暇の時だけでも自然の風景に親しませたい。こゝにいふ目的を以てする遠足、テント生活、臨海學校等は皆この休日植民である。轉じて今では、休日を利用して行ふサラリー・マンなどのピクニックなどにも使はれてゐる。
- 休養の家** 【流】ソヴェート・ロシアでは富豪、貴族から沒收した別荘、邸宅等を「休養の家」と名づけて労働者、官公連が休暇を利用して静養する場合にあってゐる。コーカサス、クリシヤ等の風光明眉の地、また大都會の近郊にはそうした家が非常に多い。
- 機會均等主義** 【政】ブルジョア・デモクラシーの主張で、萬人に政治、經濟、教育等の機會を均等に與へ

ようとする主張。資本主義社會にあつては結局搾取し掠奪する機會の均等に過ぎない。

機械的 【哲】哲學から一切の目的論的原因を除き去つて、一切の現象を單に物理的法則に従つて運動する物質の必然の結果と見ることによつて説明する一機械的説明一場合のような意味で、機械的と用ひられることもある。

議會主義 【政】労働者階級の生活改善を議會に於ける社會政策的立法によつて、又労働者階級の解放を所謂無産政黨が議會に多數を占めブルジョア法制を改廢することによつて平和的に達成しようと説く各國の社會民主々義政黨及労働黨の主張である。

幾何級數 【科】1・2・4・8の如く倍數を以て進む數字。

飢餓賃銀 【經】最底賃銀のこと。餓死せんばかりの最低の生活を支える賃銀額。

危機 【社】事物の質的轉換への頂點、「資本主義社會は危機に類してゐる」とは、資本主義社會が社會主義社會へ質的轉換をなす一まさに崩壊なさんとする一その頂點に達してゐることを意味する。

企業家 【經】資本家とは常に同一人でないこともあるが社會的役割は同じで、直接資本を運用して生産的事業を企てる人。

企業聯合 【經】獨語カルテルの邦譯。同一産業の獨立企業家達が、市場の獨占の爲に競争と生産過剰の弊を除去し、生産費を節約し、一定の利潤を確保せんとする企業家の聯合體。原料、生産、販賣價格等の種々のカルテル組織がある。

菊版 【印】書物の大きさ(七寸に五寸)。またこれだけのものが十六とれる大きさの紙。つまり、一枚の紙から十六とれるところから、菊花になぞらへて、菊とか菊版とかいふ言葉が生れたのである。

菊半截 【印】菊版の二分の一の大きさ。

氣筒 【機】自動車のシリンダーのこと、この數と大きさが走力を決定する、六氣筒、八氣筒等がある。

- 騎壇派【社】**支那に於ける日和見主義者。
- キスメット (kismet)【俗】**運命、天命。
- 寄生階級【社】**自己は何等の生産的労働に服することなく他人の労働生産物に寄食する社會層。地主、金貸、貴族、資本家、癡疾病者、被救恤者、常習的犯罪者、浮浪人、ならず者等をいふ。
- 寄生聴【俗】**「早慶戦のラジオはなど聞いただけでも面白かつたな」「だつて君んところにはラジオはないぢやないか」「なあに寄生聴さ」つまり寄生蟲をもぢつた言葉で、隣家のラジオを無代で聴くことをいふのである。
- きせる【政】**金を選挙の前金と後金と兩度使つて投票を買収すること。
- きせる乗り【俗】**汽車、省電で始發と着驛の短距離の切符を使つてその中間を無賃乗車すること。見榮坊が始めと終り丈けを二等車にして中間を三等にすることをいふ。
- ギター (guitar)【音】**六絃琴、西洋樂器の一種でマンドリンを大きくしたものに似てゐて柔かい哀音が出る撥絃樂器。
- キッチン (kitchen)【住】**臺所、厨房。
- キック (kick)【運】**蹴球で球を蹴ることをいふ。
- キック・オフ (kick off)【運】**蹴球の試合開始。審判者の號笛と共に、一方の組の者が蹴つて競技を開始することである。
- キッス・オフ (kiss-off) ㊦【俗】**別れ。轉じて解雇の意にも用ふ。
- 切手別納郵便【交】**通常郵便百通以上を出す場合切手を張る手数を除き切手金額を局に支拂ひ郵便局名及び切手別納郵便の印を挿して出す方法。
- キツト (kid)【裝】**山羊の皮から製した柔革の一種、上等の靴に用ふ。
- キネオラマ (cineolama)【演・美】**點景と背景と光線の變化作用で同じ景色を種々趣きを異にして見せる

- 裝置をいふ。
- キネトフォーン (kinetophone)【映】**蓄音機を用ひる發聲映畫。
- キノ (kino) ㊦【映】**キネマ、映畫。
- 紀の國屋【演】**澤村宗十郎、澤村源之助、澤村長十郎、澤村納子、助高屋高助、澤村田之助の屋號。
- キノグラス (kinoglass)【映】**天然色映畫を見る際に用ひる眼鏡で、立體的に見える。
- 歸納法【哲】**演釋法と反對のもので個々の事實の認識比較、實驗、綜合等より共通の一般的眞理を發見する學問の研究方法。
- 氣配【經】**市價の高低の傾向。
- ギブス (gips) ㊦【醫】**石膏、骨折治療等に用ひる義布斯。
- ギミー (gimme) ㊦【俗】**give me の略。下さい。私に下さいといふ意味で、トーキーに盛んに使はれる言葉である。
- 機密費【政】**費途の内容を明示せずに祕密に政務に使用する經費であつて、專制的暗黒政治の具體的現はれの一つである。
- キム (kim) ㊦【社】**共産青年インターナショナルの略稱である。
- 義務教育費國庫負擔【政】**現在義務教育費は地方自治政體が負擔してゐるが、それを國庫にするといふ民政黨の主張。
- 脚光【演】**舞臺の前面下方にあつて、俳優を下から照らす光線のこと、フット・ライトと同義。
- 逆光線【寫】**カメラの前面からの光線。
- 逆轉【經】**定期取引で當限の相場が中限又は先限より高いこと。
- 逆説【文】**外面上には、既にある定説又は信念に矛盾したり、一般人の豫想に反して眞理と認められてゐるものに反する形をとりながら、實は眞相を穿つてゐる説又は表現。パラドックスの譯語。

逆宣傳【流】一つの出来事、或は行動、言論を全く反對の立場から相手に不利になるように言ひ廣めることをいふ。その他、事實無根のことを有根の如く宣傳したりすることを逆宣傳と一般に用ひられてゐる。今の無産黨は逆宣傳ごつこをやつてゐる。

逆日歩【經】順日歩に對する語で、短期取引で賣方が拂ふ日歩、正株不足の時の株の借代である。

キャストイング・ヴァート (casting vote) 【政】票決権、向背を決すべし地位にあるもの。

キャスト (cast) 【映・演】役割、配役。

キャディー (caddie) 【運】ゴルフ遊戯で、クラブを持つたり球を拾つたりする少年。

キャッシュ (cash) 【經】現金。

キャッシュ・レジスター (cash register) 【器】金銭出納登録器。タイプライターのやうな數字を記したボタンを押すと鈴の音と共に抽出しが自動的に開いて、收納日額を印刷した紙片が現はれるようになってゐる装置。米人ジュームス・リッチの發明したもので(1879年)違算や使用者の不正行爲を防ぐに有效である。

ギャグ (gag) ㊦【俗】しやれ。人を笑はせる句。映畫の中などの特別滑稽な場面の趣向。

ギャグ時代【流】場當り的な、餘りに場當り的な世の中をいふ。

ギャグ・マン (gag-man) 【映】日米語では適當な言葉がないが、強いて譯せば、潤色者とでもいうか。つまり劇の本筋とは關係なしに觀衆を突發的に笑はす「ギャグ」を考案しては、それを隨所に盛り込む仕事ををする人で、アメリカなどにはこれを専門に職としてゐる人間が澤山ある。キートンやチャップリンなどは名俳優であると共に、すぐれたギャグ・マンといふべきである。

キャッチ・フレーズ (catch-phrase) 【文】強い人の注意をひくために、新聞や雑誌等に殊更に大きな活字

の見出しを使つてする誇大な警句的廣告文をいふ。「決死的大安賣!」とか「たつた一圓の元手で一萬圓!」とかいふ奇抜な趣向の廣告文がこれである。

ギャップ (gap) 間隙、溝、

キャノン (cannon) 【運】撞球の玉が二度當たること。

キャバレー (cabaret) ㊦【演】飲酒喫茶中に映す映畫、上演するダンス、レビュー等。

キャピタリスト (capitalist) 【經】資本家。

キャピタリズム (capitalism) 【經】資本主義。

キャピタル (capital) 【經】資本。

キャビネ (cabinet) ㊦【寫】ハガキ型の寫眞。

キャビン (cabin) 【船】船室。

キャプセル (capsule) ㊦【醫】呑み難い藥等を内服する時に用ひる膠で出來た俵の形の囊のこと。

キャプテン (captain) ㊦ ① 長、頭、船長。②【運】野球の主將。③【社】共産黨細胞責任者のこと、略してキャップ (cap) といふ。

キャプテン・ボール (captain ball) 【運】球戲の一種である。數名以上の者が甲乙二組に分れ、各組に主將一人とその周圍に争球者を配置し、互に味方の主將に球を送つて此をとらせようとし、敵の妨害者は極力これを邪覽するもので、防禦が及ばずして遂に球が一方の主將の手中に落ちた方の組を勝とする。勝負である。一名センター・ボール (center ball) ともいふ。

ギャベル (gavel) 【器】集會で議長が議場整理の時に用ひる槌をいふ。

キャラヴァン (caravan) 砂漠を旅行する隊商。

ギャラリー (gallery) 【美】繪畫、寫眞等を陳列する廣間、畫廊。

ギャリー (gally) 【船】艦載小艇、遊び舟。

キャリアア (career) 經歷。

ギャロップイド (gallopede) 【演】一種の快活な舞踏。

ギャング (gang) 銀行に襲つたり、富豪の邸宅に侵

入したり、團體的な行動を以て大規模の悪事を働くアメリカの悪漢團のことである。即ち、殺人、強盜、密輸入などを常習にする一團のこと。

ギャングスター (gangster) ㊦ 悪漢、壯士、ごろつき。

ギャンダー・パーティー (gander party) ㊦ 【俗】婦人を交へない男子のみの會合。

キャンディー (candy) ㊦ 【食】乾菓子。

キャンディストア (candy store) 【食】主として菓子を出す喫茶店に用ひられる。

キャンディデート (candidate) 【政】候補者。

キャンピング (camping) 【運】高山等で天幕生活をする事。

キャンプ・ミーティング (camp-meeting) ㊦ 【宗】宗教的會合のこと。

キュー (cue) 【運】撞球で用ひる球をつく棒。

キュービズム (cubism) 【美】セザンヌに始まりピカソに至る三角立體畫法で、近年のフランス美術界を風靡してゐる。

キュラソー (curasoa) ㊦ 【食】洋酒の一種。

キューリオソー (curioso) ㊦ 【美】美術品鑑定家、骨董家。

キューリオシティ (curiosity) 好奇心。

教權【政】科學の發達しなかつた中世紀に於ては、宗教が社會生活の基調を爲し、人間のあらゆる行動は、宗教の掟によつて規制されてゐた。この權力—神の名に於ける權力—が人民を支配してゐた。この權力をさして教權といふ。

強權【政】警察、軍隊等を主とする國家權力をいふ。支配階級はこの權力を頑強に執行する。

挟撃【運】野球で走者が壘と壘との間で詭計にかゝつて挟み撃にされること。

恐慌【經】パニックの譯。經濟活動の一時的破綻による混亂状態て所謂甚しい不景氣状態をいふ。資本制生産に伴ふ必然的現象で、原因は生産力と社會組織

の矛盾が根本である。今日は漫性的な世界的恐慌状態を現出してゐる。

共産主義【社】マルクス・エンゲルスによつて體系づけられ(史的唯物論、剩餘價值論、階級闘争論)レニンによつて發展(帝國主義論、プロレタリア國家論—獨裁論)せしめられた「労働者階級の解放の事件に関する教義」、即ちプロレタリア革命理論を共産主義といふ。今日具體的にはコミンタン及各國の共産黨の指導理論が共産主義である。

共産主義同盟【社】1847年頃英ロンドンに創立されマルクス、エンゲルスはその一員で「共産黨宣言」はこの同盟の綱領である。1853年解散。これが第二インターナショナルの前驅である。

共産青年同盟【社】各國の共産黨の指導統制下にある共産青年同盟のこと。共産青年インターナショナルに加盟してゐる。組織及運動の中心は青年労働者であつて、貧農の青年及學生其他及資本地主の青年分子が加はつてゐる。

共産黨【社】第三インターナショナルに加盟して、その支部である各國共産黨を總稱する。共産主義を指導精神とする革命的大衆的労働者黨であつて一國一黨主義に基づく唯一のプロレタリアートの政黨。

共産黨事件【社】日本共産黨の檢舉事件を指す。1924年五月五日堺氏等三〇名は共産黨を組織したかどで檢舉された—第一次共産黨檢舉。1925年一時解散。1926年4月頃再組織が企てられ1927年十二月創立大會を擧げた。1928年の總選舉に公然とスローガンを示して大衆闘争に参加し、同年三月十五日に一齋檢舉を受けた。更に1929年四月十六日には再組織され活動を續け來た黨員300名が檢舉さるるに至つた。前者は三・一五事件、後者は四・一六事件で知られてゐる。

共産黨宣言【社】マルクス・エンゲルスの起草によつて發表された「共産黨主義同盟」の綱領(1848年)

が共産黨宣言である。共産主義の歴史的文献であるばかりでなく、それ以後の共産主義運動に基石を置いたもので、英、獨、佛、露を始め各國語に翻譯され全世界の労働者の中に普及してゐる。日本政府は「宣言」の發行を禁じてゐる。

強制調停法【法】電車水道瓦斯の公共事業の争議は調停裁判所で強制的に調停、或は禁止することが出来るといふ法律、労働階級は惡法として反對してゐる。

協調組合【社】勞資協調主義を奉ずる労働組合、我國では鈴木文治等の總同盟系がそれである。

郷土藝術【文】郷土の風物を素材として描く文學。地方の風物、特殊的氣分、習慣などが藝術的氣分となつて採用される場合にもこの言葉を用ひる。

協同組合【社】生産者と消費者が協同して商品に對する資本家の直接的な搾取から逃れ兩方で生産消費を運行しようとする無産者の組織、消費組合、生産組合等がこれである。

共同租界【政】支那に於ける諸外國が共同で其處の租界權を有する場合をいふ。租界を見よ。

共同闘争【社】共産黨及赤色組合が、他の組織即ち社會主義的労働組合の指導下にある大衆を革命的大衆闘争に動員し闘争を通じて革命的組織を擴大強化し、革命的戦線統一を實現して行く基本的戦術である。

共和政治【政】人民によつて選舉された大統領を主權者とするブルジョアの代表的政治形態。

玉 ① 藝妓などに對する時間的料金。②【經】ギョクと讀む、取引所に於ける取引の目的物、又取引所に納める證據金。

極右【社】右翼の最たるもの。

極左【社】左翼の最たるもの。極左小兒病と同義に使はれてゐる。

居中調停【社・政】第三者が紛議の間に立つて解決することをいふ。

虛無主義【社】ニヒリズムの譯。時としてラテン語の「ニヒル」を其のまゝ用ひてゐる。一切否定主義で自我の權威以外に他の何物の支配にも服せず、他の何物をも信じない生活態度をいふ。觀念的で、絶望的反抗と自慰から生れた小ブルジョア的思想で、時には反動となる。

切落し【演】芝居小屋の大入場、追込みともいふ。

基督教社會主義【社】キリスト教を奉じ暴力に依らず愛を以て社會を改良せんとする社會主義で、キングスレー、我國では賀川豊彦等がその主唱者である。

きり出し【演】芝居に使はれる樹木、燈樓等をいふ。

切抜通信社【新】新聞記事の各部門、種類を切り抜き其々まとめて希望者に配布通信する通信社。

切花【俗】花柳界用語、半日の娼妓の花代のこと。

盗る【俗】縁日商人や盛り場の商人、所謂「てきや」の隠語で、「盗む」または「搦つばらふ」の意。

ギルド (guild)【社】同業組合と譯す。歐洲中世の同業組合のことで、手工業者や商人等によつて組織され彼等の職業的利益を保護するために役立つた。ギルドと労働組合とは全然別であつて、前者は利己的排他的な職業獨占團體であるが、後者は全労働者階級の經濟的利益を擁護する大衆的團體である。

ギルト・エッジド (gilt edged)【印】書籍の切口が皆金箔になつてゐる製本。

ギルト・トップ (gilt top)【印】天金。書籍装幀の一種で、縁の上部にのみ金箔を置いたもの。

ギロチン (guillotine)【器】斬首臺。中世紀英佛獨伊等に使用され、その後一旦中絶したのを、フランス大革命當時ギロチーン(佛、ギョチーン)なる者の説によつて、死刑執行具として再び使用されることになつた。受刑者の坐つてゐる頭上から斜形の斬首刀を落下せしめる装置である。

金貨流出【經】金貨の海外に流出すること。このことは同様に輸入超過、爲替相場の下落等、經濟界の不健

康を意味する。

緊急勅令 【政】議會閉會中、勅令を以つて發布する法律に代り得る命令、此の勅令は次の議會に承諾を求めなければならぬ、若し承認しない場合は將來に對して效力を失ふものである。

キング・オブ・キングス (King of Kings) 【食】ウイスキーの一種。

キング・ジョージ (King George) 【食】ウイスキーの一種。

キング・ポイント 【俗】玉の井の窟窟のこと、即ち玉は「王」と「い」からなるのもぢつたのである。

錦鶏間祇候 【政】勅任官を五年以上奉職し勳三等以上の人、宮中の錦鶏間に祇候することが出来る。

金婚式 結婚五十年記念の祝賀式をいふ、「結婚記念式」を見よ。

近代主義 【哲】フランス革命より現代までの一世紀間に生じた思想をおしなべて近代主義といふ。ルクソーの「自然に還れ」の思想において最も大きい役割を果たしたが現在では小ブルジョア趣味の別名になつてゐる。

近代性 【社】近代の持つあらゆる性質を指すのであるが、通俗的には、モダニズムを意味するものとして使はれてゐる。

近代的 【流】資本主義の發生した頃より現代まで(十六世紀より近代)を近代といふ。現代に適應する諸現象等を形容する場合に用ひられてゐる。通俗的には「新しい」と同意語に使はれてゐる。

きんちゅぶ 【俗】自由労働者の用語、仕事にあぶれて飯も食へず金魚のように水を飲むこと。

金肥 人造肥料及び化學肥料をいふ。

銀座 【俗】銀座を散歩すること。

金本位制 【經】金貨を唯一の本位貨幣としてこれに法貨たる資格を與へる制度で英米佛をはじめ諸外國、日本もこれである。

銀本位制 【經】銀貨を本位貨幣とし法貨とする制度、支那がこれである。

禁慾主義 【哲】制慾主義ともいふ、肉體的及び俗世間的慾望を斥けて道徳的生活を實現せんとする主義をいふ。

金融寡頭政治 【政】少數の大金融資本家團の經濟的獨占に基づく獨裁政治で、内閣は大金融資本團の執行委員長となり、大臣は其の番頭で、議會及びブルジョア政黨は其役割を努めるようになる。

金融資本 【經】獨語のフィナンシャル・カピタルの譯。銀行が單なる金融機關の機能から、企業資本の集中的機關の機能に轉化し、金利資本と企業資本との結合を意味する資本の最高の獨占形態である。我が國の三井、三菱、安田、住友等の大財閥は金融資本家團であつて金融—企業—市場の統一と獨占とを主な機能としてゐるが如きである。

金輸出解禁 【經】金解禁の場合、爲替相場が平價を維持する場合は餘り問題がないが、平價以下の場合に色々の問題が起る。それは大體二つの方法によつてなされる。一は戦前舊平價による解禁。他は平價切下げによる解禁で、我國の昭和五年一月になしたのは前者によつたものである。即ちその結果は商品側に變化がなく一定の通貨收縮を伴ふ限り一般物價の下落となる。それは商品價格を下げることによつて貨幣價值を引上げることになる。これによつて最も利益を蒙るのは金融資本家のみであつて、無産階級は何れの場合によつても實質賃銀の低下となつて何等の利益も受けることがない。だからこそ社會民衆黨だけが平價切下げ論を支持したのである。

金利生活者 【經】配當生活者、利札生活者と同意語で、株券や債券を所有し、利切を切つて生活してゐるもの、株式資本家のことである。ロシアの有名な共産主義經濟學者プハーリンに「金利生活者の經濟學」(轉形期の經濟學)の著作がある。

ク

クーデター (coup'detat) 【政】非常手段。高圧手段。武力断行。政治的變革を行はんとする際に反對派掃滅のために武力を以て断行すること。

クズニツア (kuznitsa) ㊦【新】「鍛冶屋」と譯す。1920年に創刊され、雑誌「プロレタリア文化」と「オクチャーブリ」の中間に位するロシア・プロレタリア作家の機關紙。初期に於けるすべてのプロレタリア作家が参加し、宇宙主義、集團主義及び唯物主義の三特色を以てして數年の間、プロレタリア文學運動の指導的役割を努めた。

クートベ (K. V. T. U) ㊦【文】東洋勤勞者共産大學のこと。1921年スターリンに依つて、アジア諸國の労働者及被壓迫民族の解放のために、共産主義運動の指導者を養成する目的から、モスクーに設立された。

クークラックス・クラン (Ku-Klux-Klan) 【社】米國ジョージア州のアトランを中心起つた極端過激な國粹主義の秘密結社。數年前から全国的に擴大し、今では團員百餘萬といはれてゐる。「人格を重んじ、士道を鼓吹し、家庭・婦道・國家を擁護し、白人の優越を維持する」といふのが彼等の公的目である。團員はすべて白衣を纏ひ、目だけ出した頭巾を冠り、屢々暴力を發揮するので、その隱然たる勢力は可なり恐怖の的になつてゐる。1866年の創立である。

苦力 (coolie) ㊦【經】主として支那及印度、南洋等に於いて外國人の資本家及請負業者等の下に傭はれてゐる土着人の日傭人夫(運搬人、荷上夫、土木建築工事工夫、日傭農夫等)をいふ。低劣な賃銀と非人間的酷使、下賤視など半奴隸的な待遇の下に働かされてゐる。

クーリング・システム (cooling system) 【機】機械

の冷却装置。

クーポン (coupon) 【經】切抜き、割符、例へば新聞雑誌に「この券切抜き御送りの方には見本進呈」などの廣告がある。活動クーポンその他種々ある。

クーペ (coupe) ㊦【交】自動車の二人乗箱型。

クアルテット (quartet) 【音】四部合唱。四重奏。

クイック・ターニング (quick turning) 【映】カメラの急回轉。

クイック・ランチ (quick lunch) ㊦【食】お手輕料理、お手輕辨當で米國獨得の言葉。英語のライト・ランチ (light lunch) と同意語である。

クインテット (quintet) 【音】五部、聲器樂の五部合唱奏である。

クエーカー (quaker) 【宗】十世紀の中葉頃イングランドに起つたキリスト教の一派。クエーカー「戰慄する人」の意の綽名で、正しくはフレンド「教友」。

クォテーション (quotation) ㊦【文】引用文、引用語。㊦【經】公定相場、建値。

クオリティー (quality) 品質。

クォンティティー (quantity) 數量。

具象的 【哲】形象を具へたといふ意味、形を具へたもの。これに對して、ある事柄だとか、物質のうちに含まれてゐる性質や、理論だけをひきぬいて示したのものは抽象である。

クッション (cushion) ㊦【住】羽蒲團、椅子蒲團。㊦【運】玉突臺のゴム縁、臺縁。

クッション・ガール (cushion girl) 【流】クッション代りに身體や心をやすめてくれる女といふ意味から、第二號または第三號の女をいふ。會社の重役連の間で目下盛んに使はれてゐる言葉である。「あいつは某のクッションだよ」といふ風に。

グッド・ネーチャー (good nature) 温順、温和、人のよいこと。

クッペル・ホリゾン (Kuppel-horizont) ㊦【演】舞臺

の背景の壁に、大海原とか、蒼空とか、朝景色とか、夫々の感じを出す色彩のライトを投射することによつて、書割の代用をするものである。その壁が、球形の四分の一、前方に彎曲したものをクッペル・ホリメントといひ、鐵筋コンクリートで作られてゐる。最近の芝居小屋、(例へば築地小劇場など)公會堂などには大抵この設備がある。

クニツア (kunitsa) ㊦【文】ソヴェートロシアの鍛冶工團の持つ有名な工場詩の名稱。

グノー (Gounod, Charles) 【人】フランス人。音楽作曲家。聖樂をよくした。歌劇「ファウスト」(1859)は彼の代表的傑作である。(1818—1893)

グブ・ソユズ (gubsoyuz) ㊦【社】ソヴェートの中央協同組合聯合を「ツェントロ・ソユズ」といふに對し縣の協同組合聯合を「グブ・ソユズ」といふ。縣内の各個の協同組合に對し必要なる商品の供給をなし、都市と農村との物資交換を順調圓滑ならしむることを目的としてゐる。

組合主義 【社】労働組合主義の略稱。労働者階級の資本家階級に對する闘争を労働條件の維持改善その他經濟的要求に極限し、労働組合はその基本的機關であると主張するのをいふ。組合萬能主義ともいふ。

組合會議 【社】組合單位の會議體にて各組合が當面の運動を協議する機關で、合同に至らぬ統一的組織で英國労働組合會議にその端を發してゐる。

組曲 【音】四つ或はそれ以上の異なる舞踏曲を組合せて作られたもの、勿論その各々は同じ主調(テーマ)の下に書かれるのである。

組手形 【經】手形を送付する時、一通の場合は紛失、盗難の恐れがあるので、二通以上作成し、異つた道筋をとつて送る、各々には一號、二號、三號等の名稱を付し皆獨立の效力を有つてゐる、それで一通に支拂はれた場合は他のものは無効となる、このような手形を「組手形」といふ。

九ミリ映畫 【映】フィルム幅が九ミリ半ある映畫、パターペーパーとして家庭用に使はれてゐる最小の形のものである。

クラーク (clerk) ㊦【經】帳つけ、番頭、手代、店員。㊦【演】劇場から報酬を貰つて八百長の喝采をする者。

クライスラー (kreisler) 【交】自動車の名稱の一つ。

クライネス・テアトル (Kleinen theater) ㊦【演】小劇場のこと。

グライダー (gleder) 【空】グライダー飛行機、滑空機、帆前式飛行機。

クライヴ・ブルック (Clive Brook) 【人】アメリカ映畫俳優。1891年六月一日英國に生る。バラマウント會社専屬。性格俳優として名あり。出演映畫「東を向く三つの顔」「暗黒街」「ジャロック・ホームズ」「四枚の羽根」「笑ふ婦人」等。

クライマックス (climax) 【文・演】頂點、最高潮、最も緊張した場面。主として劇や文學などについていふ。

クラウン (crown) 【印】印刷用紙の一種の型。

グラウンダー (grounder) 【運】野球用語で、俗にいふゴロのこと。地上を轉つて行く匍球。

クラッシー (classy) ㊦【俗】派手な、意氣な、立派な。

クラシック (classic) 【文・演】古典、古典的。

クラシシズム (classicism) 【文】古典主義、復古主義。十五世紀に起つた文藝上の一傾向。

グラス・ステージ (glass stage) 【映】ガラスで天井及び四方を張つた撮影用の建物。

クラス・ワーク (class work) 【映】映畫トリックの一種、硝子面を描いて畫面を變へること。

クラッチ (crutch) 【船】橈受け。

クラップス (craps) ㊦【俗】黒人の賭博。

グラデーション (gradation) 【美・文】㊦ ぼかし、漸層法。㊦ 累進、波及、母音變化。

グラディオラス (gladiolus) 【植】耐寒性球根で俗に

唐菖蒲といふ。

グラハム (graham) 【交】自動車の名稱の一つ。

グラビヤ 【印】フォトグラビヤ (photo-gravure) の略。寫眞凹版。印刷製版の一種で、凹面の寫眞版といふ。凹面にインクを詰めて紙面に押し、その深度によつて濃淡に印刷される。非常に鮮麗に出るものである。

クラブ (club) ① 倶楽部、講社。② 【運】ゴルフの球を打つ棒の一種。

グラフ (graph) 【新】圖表、主として挿繪で説明する雑誌グラフィックの略。

クラ・ボウ (Clara Bow) 【人】いはゆる「イット」で全世界を驚殺したアメリカの最大人氣女優。パラマウント會社所屬。代表作としては「イット」「人畏」「つばさ」「艦隊入港」等がある。

クラルテ (clarté) ⑥ 【社】光の意、アンリ・バルビュースが中心となつて起した智識階級の反帝國主義、ソヴェート聯邦擁護の文學的な運動の機關雜誌が「クラルテ」の名稱を附したのでその運動をもよぶようになつた。

クラリネット (clarinet) 【音】木管樂器の一種。

クラリオン (clarion) 【音】吹奏樂器の一種。

クランク (crank) 【映】撮影機のハンドル、撮影する意味にも用ひられる。

クランク (crank) ⑧ 【俗】奇人、變人。

クランク・シャフト (crank shaft) 【器】曲柄軸。

クランク・スピード (crank speed) 【映】クランクの速力、場面に従つてその速力の變化を要する。

グランデュア (grandeur) 【映】普通は三十五ミリであるが、これは七十ミリの大型のものでフォックス會社特有のもの。

グランド・オペラ (grand opera) 【演】大歌劇。

グランド・スタンド (grand stand) 【演】大向ふの見物席。

グランド・スタンド・プレー (grand-stand-play) 【運】

見物を本位としたプレー、つまり喝采を博そうとして故意に派手派手しくするようなやり方。

グランマー (grammar) 【文】文法、文典。

クリア (clear) 明快な、明晰な。

グリーズ・ペイント (grease paint) 【演】俳優の使用する棒状の化粧料で幾多の種類がある。

グリーティング (greeting) 挨拶、敬禮。

クリーニング・ウーマン (cleaning woman) ⑩ 下女。掃除婦。

クリーム・アート (cream art) 【印】クリーム色の光澤あるアート紙。

グリーン・ハウス (green house) 【住】温室。

グリーン・ピース (green peas) 【食】青豌豆。

クリーン・ヒット (clean hit) 【運】野球用語。絶好の安打。おあつらひ向き、持つてこいの、胸もすくような安打のこと。

クリーン・ビル (clean bill) 【經】信用狀、明細書の付いておない外國爲替手形、双方が信用ある場合に發行する。

グリーンホーン (greenhorn) ⑪ 【俗】新米。ぼんやりしてゐる人。

グリーン・ルーム (green room) 【演】樂屋。

クリアリング・セール (clearing sale) 【經】藏拂ひのこと。所謂掃除賣出しともいふべきもので、一年に一度、または數度、在庫商品全部の轉換方法として目茶安の捨賣りをすること。

クリエーター (creator) 【宗】創造者、造物主。

クリエーション (creation) 【哲】創造。

クリケット (cricket) 【運】球戲の一種。競技場の相手方に二十二ヤードを隔て、一組のウィケット(門形をなす三本の柱)を對立せしめ、前に打者が立つて敵の投手のボールを三柱門に入れぬように防いで打球を行ひ、柱の間を駆け、その回数得點で勝敗を決

するもの。全員二十二名。英國の國技で、夏期盛んに行はれる。

クリスタル (crystal) 【電】受信用石鏡。

クリスタル・デテクター (crystal detector) 【電】鑽石檢波器。

クリスタル・レシーヴァー (crystal reciever) 【電】鑽石檢波器を用いたラヂオ受信器。

クリスマス・カール (christmas carol) 【音・宗】クリスマスに歌ふ讚美歌。

クリスマス・ケーキ (christmas cake) 【食】クリスマスに用ひる祝ひの菓子。美しい裝飾を施したり、花を添えたりする。

クリスマス・デコレーション (christmas decoration) 【宗】クリスマスを祝ふ各種裝飾物。

グリム (Grimm) 【人】ドイツの童話作家。兄弟で諸國の口碑傳説を集めて出版した。所謂「グリム童話集」がこれである。1812年に第一巻を出して以來、順次刊行され遂に二百餘版にも達した。「狼と子山羊」「蛙の王子」等が最もよく知られてゐる。

クリティカスター (criticaster) 【文】でも批評家、危つかしい批評家。

グリンプス (glimpse) 一瞥、瞥見、閃光。

クルー (cruel) 【船】乗組員。

グルーミー (gloomy) 陰氣な、陰鬱な。

グループ (group) 【社】大して意識的計畫をもたない場合の集團とか流派といふような意味。

クルツール (Kultur) ⑤【文】文化。

クルックス (crux) 【文】興味中心の探偵小説。

クルックス・プレー (crux play) 【演】事件の解決が少しも判からなく客の興味を惹くような劇。

クルップ (Krupp) ⑤【軍】ドイツ最大の兵器工場主、又はその工場、及びその工場で作られる大砲、銃器をいふ。

クルプスカヤ (Krup kaya-Ulganrva, Nadezhda

Konstantinovna) 【人】レニン夫人。1869年ホルガに生れ、ナロドニキ運動に参加、90年ペトログラーの「労働者解放闘争同盟」に加盟し、96年の紡織罷工を指導して流刑さる。流刑地においてレニンと結婚し國外に亡命す。レニンの秘書として秘密連絡係となり、イスクラ團の書記となり、後ホルセヴィキの中央委員会書記となる。革命後文部人民委員会に入り、文盲退治運動に努力す。後カメネフ、シノキエフ等の新反對派に参加したが途中で脱退した。著作「レニンと國民教育問題」等。

グレーハウンド・レース (greyhound race) 【運】上海等て盛んに行はれるグレーハウンド犬の競犬遊戯をいふ。

クレープ (crêpe) ⑤【衣】フランス縮緬。

クレーン (crane) 【機】起重機。

クレヴァー (clever) 利口な、如才のない。

クレヴァネット (clevanet) 【衣】防水装置を施した布、又は雨具。

クレオソート (kreosot) ⑤【醫】殺菌剤の一種。

クレディット・トレード (credit trade) 【經】月賦販賣。アメリカのインスタルメント・ビジネスと同意。

グreshamの法則 【經】「悪貨は良貨を市場より驅逐する」と唱へたグreshamの法則、經濟學上有名な法則とされてゐる。

クレストインテルン (krestintern) ⑤【社】赤色國際農民組合。1924年モスクワに結成され、四十ヶ國から代表者が集まり「全世界の農民と労働者は結合せよ」といふスローガンを掲げ、活動してゐる。機關紙「農民インターナショナル」を發行してゐる。

クレスト監獄 【社】帝制時代ペテルブルグにあつた政治犯人監獄、十字架型に建築されてあるため其の形により露語でかく稱せられてゐる。

クレセンド (crescendo) ⑤【音】漸強音。又 (cresc.<)發想表語で「漸次強く」の意。

グレタ・ガルボ (Greta Garbo) 【人】妖艶極まりなきエロ女優として世界的に有名なアメリカの人気女優。1905年九月十八日瑞典に生る。目下メトロ社専属の一流スター。出演映画「明眸罪あり」「肉體と悪魔」等。

クレディット (credit) 【経】外國の財團より資産の融通を受け正貨の流出を國內よりする代りに代用決済することであつて、今度の金解禁の場合などには最も必要である。

クレデンシャル (credential) 【経】信任状。

クレムリン (kremlin) 【建】露語「クレムリ」(kremli) 即ち「堅め所」の意。上代ロシアの各都市にあつた市城。外敵の襲來に際して之を堅めて近郷の人民の來援を待つに備へた。最も壯麗且つ美術的な又た規模に於ても代表的なものはモスクワ「クレクリ」である。

黒 【社】アナキスト・ファッショストを意味する。

グロ 【流】英語のグロテスク (grotesque) の略で、怪奇とか氣味のわるいとかいふ意味である。怪奇な面貌を指して、グロな顔だなどといふ。またも一つの場合は、エロと一緒に使はれて、變態性慾的魅力、獵奇的魅力をいふ意味に用ひられる。

グローブ (glove) 【運】野球及び拳闘に使用する手袋をいふ。

クローカス (crocus) 【植】俗にいふ花さふらん。

クローク・ルーム (cloak room) 【住】携帶品預り場。

クローズ・アップ (close up) 【映】大寫し、アメリカの名監督グリフィスの創案になるもの。

クローズド・ショップ (closed shop) 【社】締付工場、或る労働組合員のみを雇入ることの團體契約を結んでゐる工場、又同一組合員を絶對多數持つてゐる工場にも用ひる。

クローズ・ライン (close line) 【新】簡単な標題。

グロセリー (grocery) 【経】乾物、雜貨、又それ

らの賣店をもいふ。

クローデル (Claudel, Paul) 【人】フランス現代の詩人で劇作家で、しかもその上外交官で、現在は大使としてアメリカにゐる。歐州大戰後わが國にも大使として駐劄したこともあり。その時の作に「影と女」がある。象徴派詩人マラルメの弟子である。

クロード窒素 【科】空中窒素製造法の一つ。

クロール (crawl) 【運】クロール・ストロークの略で外國の水泳術の一つで我國の「拔手」に類するもので幾多の種類がある。

黒シャツ黨 【社】イタリーのファッショストが皆黒シャツを制服として着てゐるのでこの名がある、又一般的に反動團體の意にも用ひられてゐる。

クロス (cross) 【交】十字路、交叉點、横ぎること、宗教的には十字架。

グロス (gross) 十二ダースを一グロスといふ。

グロス (gross) 【映】映畫で金を儲けること。

クロス・カンツリー・レース (cross country race) 【運】山野横断競走。

クロス・ゲーム (cross game) 【運】競技の成績勝敗が互ひに接近した競技のこと。

クロス・レート (cross rate) 【経】本來の意味では三角形三地點中の一地點から見て他の二點間の爲替相場をいふのであつたが、現在ではイギリス、アメリカ、クロス・レートが代表になつてしまつて、クロス・レートといへばイギリス、アメリカ爲替相場を指すようになつた。

クロス・ワーズ・パズル (cross words puzzle) 【運】十字語合せ、綾言葉、はめ字等、棒の中に考へ文字を入れる紙上遊戯の一つ。

クロック・ウォッチャー (clock-watcher) ㊦ 【俗】仕事をしないで時計ばかりにらめてゐる人、つまり怠け者といふ意味である。

クロニクル (chronicle) 【新】年代記、年代記の意。

ら新聞といふ意味に用ひられてゐる。

クロニクル (chronicle) 【演】史劇の一種で、一人物の生涯を年代記順に幾場面かに纏め上げた芝居をいふのである。

クロボトキン (Kropotkin, Peter Alexeievitsch) 【人】ロシアの無政府主義者。公爵の子として生れ、最初はコサック聯隊の士官だったが、自然科学の研究に専心して退官し、1872年ベルギーに行つてバクレーニンと交り、マルクスに抗して第一インターナショナルのアナキスト派を指導した。バクレーニンの死後はジュラ同盟を組織す。後ロンドン郊外にて著述に従事す。ロシア革命と共に歸露す。名著「青年に訴ふ」の他、「田園工場及び仕事場」「革命家の思出」「相互扶助論」等がある。(1842—1919)

クロモフォトグラフ (chromophotograph) 【寫】着色寫眞、天然寫眞。

クロノメーター (chronometer) 【器】携帯用の正確な時計。天文の観測、航海中経度を測るに用ひられる時計のこと。

クロンシュタット事變 【社】1921年三月一日ロシアのクロンシュタット軍港に於ける事變。當時の戦は共産制に反対の無政府主義者等が水兵等を煽動してソヴェート反亂を企てた事件。數日にして鎮壓さる。

敵 【政・俗】先金で買収すること。

クワドリール (quadrille) ㊦ 【音】四拍子の方舞曲。

群衆心理 【科】人間は群衆をなしてゐる時には一人でゐる時とその心理状態に於て異なつてゐる、その場合の心理状態をいふ。

クンスト (kunst) ㊦ 【文】藝術、英語のアートに當るものである。

クンスト・フィルム (Kunst film) 【映】實寫ものに對して映畫劇をいふ、藝術映畫。

軍官學校 【教】廣東における支那國民黨の士官養成學校、國民革命の母胎をなした。

ケ

ゲーリー・クーバー (Gary Cooper) 【人】アメリカ映畫俳優。1901年五月十七日アンタナ州に生る。バラマウント専屬。出演映畫「あれ」「つばさ」「空ゆかば」「裏切者」「狼の唄」等。

荊冠 【社】水平社の旗印、荊冠は受難者の象徴。

契機 【哲】ドイツ語のモメント、機會、きつかけの意で左翼労働運動者の間で主として用ひられる。

警句 【文】眞理を端的にいひ現はした俗にいふ寸鐵殺人的な短句。

經驗批判論 【哲】マッハによつて代表された所謂マッハ主義ともいはれる。世界を構成する要素は感覺であり、物質は感覺の合成にすぎない、且つ人間の意識と外界とは不可分である……といふのがこの哲學である。人間の意識から獨立に存在する外界を認めないで、両者が不可分であるなどいふことは明に觀念論の生れ代りである。レニンはこの傾向を重大視して「唯物論と經驗批判論」を公けにしてその面被を剥ぎ、辯證法的唯物論の原理を明にしそれを完全に克服した。

傾向 或る一つの方向に傾いてゐることをいふ。狹義では、或る一つの目的、意圖、計畫に向つて努力することいふ。

壁光的戀愛 【流】勇敢に、端的に、全身的熱情を以て、線香花火のように燃えては消える戀愛のことをいふのである。

傾向文學 【文】作者が藝術上、政治上、宗教上、社會上、或は道德上一定の主義主張を持つてゐて、その作者がその教義を主題にした作品を書いたとすれば、我々はそれを稱して傾向文學といふ。

經濟學 【經】國民經濟學ともいふ。經濟學については無數の意見の相異があるも、既にブルジョア經濟

學者はその階級的地位のしからしめる所以を以つて経済學の定義を明かにしえない。従つて——殘された——プロレタリア社會科學の立場からすれば、經濟學の任務と對象は無秩序的資本主義生産様式の發生、發展、擴張の法則を發見し、説明すると共に、更に、その必然的結論として、資本主義没落の法則を發見し説明することにあるといふことになる。

經濟主義 【社】エコノミズムの譯。その項を見よ。

經濟的構造 【社】生産諸關係の總和の謂である。生産方法、生産様式、經濟關係、下層建築、下部構造等いろいろな言葉で云ひ表はされる。

經濟的ストライキと政治的ストライキ 【社】個々の資本家、または數人の資本家を相手に、賃銀値下反對や、解雇反對、工場設備改善等の經濟的要求を以てストライキをやるとすれば、そのストライキは所謂經濟的ストライキである。ところが政府を相手に、治安維持法反對といふような政治的要求でストライキをやるとすればそれは政治的ストライキである。だから政治的ストライキは、經濟的ストライキよりも遙かに進んだ高度の闘争であるといふことが出来る。といふのは後者は單に二三の資本家に勝つことが問題であるが、前者は直接支配階級そのものに對する挑戦だからである。經濟的闘争の激化は政治的闘争に發展するものである。

形式 【哲】事物の成立の仕方、發言の仕方に関するものであつて、質と内容といはれるものと相對的に用ひられ、また考へられてきた。形式は内容によつて決定されるものである。藝術上では表現形式といふ意味で用ひられてゐる。

形式主義 【哲】内容と形式との關係を考察するに當つて、形式が内容を決定する、形式は内容に先行すると見る見解が形式主義である。

形式論理 【哲】演繹的方法によつて、既知の事實や眞理を、形式的に導き出す推理方法、現實をその生け

る姿に於て把へるためには、我々は辯證法的論理によらねばならぬ。

形而上學 【哲】有形を超越する、現象以上の存在に関する研究、純正哲學、純論理學の如きものを意味す。

藝術 【文】アートを見よ。

藝術運動 【文】藝術を社會的に發展させることをいふ。眞に積極的な意義ある藝術運動は、現代に於ては、プロレタリア藝術運動あるのみである。

藝術座 【演】スタニス・ラフスキーとダン・チェンコの創設したモスコウ藝術座。日本では島村抱月の創立にかゝり、松井須磨子や澤田正二郎等を出した藝術座があつた。

藝術至上主義 【文】「藝術のための藝術」ともいふ。藝術の絶對的獨立を主張する見解である。この傾向は、人生のための藝術と相對立して、近代藝術史上に於ける二大潮流を爲してゐる。現時に於てはこの理論はプロレタリア藝術に對するブルジョア藝術の重要なる武器の一となつてゐる。

藝術的社會主義 【社】モリス、ラスキン、カーペンター等の藝術家によつてなされた主張で、資本主義は藝術をも商品化するので、それを救ふためには資本主義そのものに對して戦はねばならぬといふのがその主なる理由である。

藝術批評 【文】藝術作品の持つてゐる意義や價値を測定し、決定すること。藝術批評には主觀的批評と客觀的(科學的)批評とある。自分の好惡によつて作品の優劣を定めようとする種類の批評はすべて主觀的批評であり、その反對に、個人的趣味を離れて、作品の客觀的價値を認識し、決定するのが客觀的批評である。客觀的批評の中で現在最も勢力があり、權威あるものはマルクス主義的藝術批評である。

輕工業 【經】重工業に對して纖維工業をいふ。

ゲージ (gauge) ①【船】船の吃水、船の他船に對する位置。②針金、レール等の幅を計る單位。

- ゲージ・グラス (gauge glass) 【科】計量ガラス管。
- ケース (case) 【印】活字盤、活字を入れて並べておく木製の箱。
- ケーデンス (cadence) 【音】静止法。
- ケープ (cape) 【衣】軽いゆるやかな西洋の寝間着、肩衣、海水着マント。
- ケーブル・ウェイ (cable way) 【交】索道、鋼状式鐵道。
- ケーブル・カー (cable car) 【交】架空電車、登山電車のこと。
- ケーブル・グラム (cable gram) 【交】海底電信、海外電報。
- ゲー・ペー・ウー (G. P. U) ㊦【政】國家政治保安部の略稱。公安局ともいふ。革命直後の非常委員會(チエカ)を1921年に改稱せるもの。ソヴェート政權に反抗する有ゆる分子を探偵し捕縛し處刑するのを目的とす。
- ゲーム・セット (game set) 【運】庭球で用ふ「競技終り」の意。
- ゲーリー・システム (Gary System) 【教】アメリカのゲーリーが唱導した教育法、學生の自治を主眼とせるもので、校舎の經濟的な使用、自由學習、自治訓練の三つを主要な目的とするものである。
- 劇的 【流】現實の事件が誇張され、また耳目を聳動されるようにして起きたときに用ひらる。
- 下座 【演】日本式の劇場にある嚙子部屋。
- ケチャップ (ketchup) 【食】香味ソース。
- 結婚記念式 左の如き種類がある、木婚式(五年)、錫婚式(十年)、水晶婚式(十五年)、陶婚式(廿年)、銀婚式(廿五年)、眞珠婚式(三十年)、紅玉婚式(四十年)、金婚式(五十年)、金剛石婚式(七十五年)。
- 結社 【社】共通目的のために二人以上が結合した團體をいふ。普通政治上の目的を有するものに對して使はれてゐる。政黨組合は結社である。

- 月旦 【文】人物批評のこと。人物の特徴、經歷等を輕妙に扱ひ、その人となりをえぐり出すといった方法がとられてゐる。
- 決定的 【流】否定か肯定かいづれかに一方決定をみる場合、即ちぬきさしならぬ場合の形容詞として用ひられてゐる。
- 月評 【新】各雑誌や新聞等に現はれる作品を月々に批評して行くことで、一時非常に流行したことがあつたが、段々衰微して行つた。月々行はれる批評だけに、無責任なその場限りのものに終つたからである。つまらない批評を月評式であるといふのもこゝから來てゐる。
- ケミスト (chemist) 【科】化學者、藥劑師。
- ゲミュート (Gemüt) ㊦ 情緒、氣持。
- ケヤレス (careless) 不注意、輕卒。
- ゲラ 【印】ガリー (galley) の轉訛。印刷の校正刷に用ひる棒組盤。木製または金屬製で盆のやうな形をなし、組立てた活字を排列しておく三方に縁をとつたもの。これで印刷したものをゲラ刷りといふ。
- ゲリマンダリング (gerrymandering) 【政】選舉區を黨派の便宜に従つて區劃按配すること、米國のマサチューセツツ州で知事ゲーリーがサラマンダー(袋鼠)の形に似た區別をしたことから出た言葉、ドイツでは選舉區別幾何字 (Wahekreis Geometrie) といつてゐる。
- ゲルリツツ綱領 【社】1921年ゲルリツツに於ける獨逸社會民主黨大會に於て、在來のエルフルト綱領を變更し、新に採用した議會主義の反革命的綱領。
- ケルン (kern) ㊦【社】核といふ意。即ち、ものゝ中心となるものゝことで、中心人物、殊に細胞組織の中心となる人をさしていふ。
- ゲルンジー (guernsey) 【裝】毛絲編みの厚いジャケットをいふ。

ケレンスキー (Kerenski, Alexander Feodorovich)

【人】1881年タシュケントに生る。辯護士として1913年代議士となる。歐州戦争には戦争を支持す。十七年三月革命にはルヴォフ内閣の法相となり、次いで陸相となる。後聯立内閣の首班となり、コルニロフ反亂を指揮す。十月革命により没落し、ロンドンに逃れ、次いでアメリカに渡り、目下流浪中。

原案執行權 【政】府縣會に提出された原案が修正又は否決された場合に於ても府縣知事は内務大臣に具申してその原案を執行し得る、その權限をいふ。

検閲制度改正期成運動 【社】出版、新聞、演劇、映畫等の検閲をもつと自由にすための運動で、各新聞社、雜誌社、文藝家、無産團體を合併した期成同盟がある。

見解 【哲】一つの見地に立つて對象を理解することである。意識程度の差異や、客觀的狀勢の變化によつて見解が異つて來る場合もある。

限界效用説 【經】物の效用、價値に一定の限界あるを認め無限に及ぶものではないと説く經濟學説。

減價勘定 【經】消耗見積勘定ともいふ、會社等にあつて機械其他の資本の消耗を見、新しい機械その他を購買するために利益の中から取除いて蓄積の勘定に積立するのである。

鍵關工業 【經】キー・インダスリーに當る、即ち製鐵、機械製作、造船、建築等の資本主義の基礎である主要工業を總稱していふのである。

健康保險法 【法】1923年制定され1927年七月一日から實施された労働者搾り取りの偽瞞法律である。賃銀の百分の三宛毎月保險料として徴收される。殊に工場法及鑛業法適用の工場鑛山の労働者は強制的に被保險者とされ、労働者は工場法、鑛業法で與へられてゐる種々の傷害手當等の保證を保險法の實施によつて奪はれ、労働者の傷害疾病等に對する資本家の負擔金は實際に免除され、労働者自身で

積立てさせられた保險金を以つて仲間の傷病者等に附與することになつてゐる。

原始共產制 【社】人類は未開の原始時代には生産用具(狩獵の武器)土地、住居、獲物等は個人の所有でなく部落全體の共有で剩餘價値の生産及搾取がなかつた。この時代を原始共產制時代といふ。

現象 【哲】現象形態ともいふ。我々の經驗し得るすべてのもの、エンゲルスの所謂「我々のためのもの」をいふ。事物の生成、繼續、發展、變化、相互關係、様式等を貫通する法則(本質)に従つて、人間の五感によつて、見、聞、感じ、觸れうるまゝのものをいふのである。

現實政策 【社】經驗的現實主義政策のこと。無理論と狭い經驗に基づく眼前の利害問題にのみ幻惑され、プロレタリアの歴史的使命及當面の任務を否定する改良主義者、社會民主主義者の裏切政策。

犬儒學派 【哲】キニク學派のこと。小ソクラテス派の一つでソクラテス門下のアンティステネスを其の祖とする。彼はアテナイの一隅に道場を設けて道を講じ禁慾主義を説いた。此の説は徳を主要の目的と世間の事物は往々徳に有害であるから之を避けなければならぬとし、又一切の文明や社會生活を嫌つて原始的、非社會的、反文化的となるのを好む程極端に走つた。その意より轉じて傲慢な乞食主義、傲慢でそのくせ人から物をせびつて貰ひ歩く者もキニク主義者といつてゐる。

建仁寺 【建】建仁寺垣のこと、割つた竹で作つた垣根のことをいふ。

原則 【哲】根本的立場といふに同じ。ある目標地點に向つてなすすべての行爲行動の基本的規準をなすものである。

原則綱領 【社】目的に對し、本質的な根本的な態度を表明する綱領でこれから行動綱領が生れるのである。その項を見よ。

見地【哲】観點と同意語。事物を観察する立場のことをいふ。「主観的見地」「客観的見地」など。

ケント (kent) 【印・美】英國のケントから産する繪畫製圖用の厚い紙。

原版【印】紙型にとる前の校正済みの活字組版のことをいふ。

現物【經】現物取引の略。定期取引の對。その日その場で實物賣買を行ふ取引。

諺文新聞【新】朝鮮語の假名を用ひて出版せる新聞、東亞日報、朝鮮日報等がある、鮮語では「オンムンシンムン」と云ふ。

原棉【經】米國産の棉、印度産の棉等で、原料として轉入される棉花をいふ。

權利株【經】株式引受人が會社成立の際株主となり得る權利であつて、株そのものではない、故に賣買の目的物となるも法律上では禁止せられてゐるので拂込義務及び株主權は最初の株式引受人にあるわけである。

現量【哲】梵語のプラトヤクサ (pratyaksa) の譯で五官と對象との接觸より生ずる直接の智識のことをいふのである。

元老【政】憲法上責任のない隱退せる元勳、國家の重要事に際して天皇より非公式に諮詢せらる。我國特有のものである、現在は西園寺公唯一人である。

言論、集會、結社、出版の自由獲得【社】資本家地主は労働者農民を搾取し支配し、革命運動を彈壓する目的のために、行政執行法、出版法、治安警察法、騷擾罪、治安維持法等を制定實施してゐる。これら労働者農民抑壓法令の撤廢を要求して大衆闘争をすることを言論、集會、結社、出版の自由獲得闘争と言ふ。これらのものを總稱して政治的自由獲得の闘争ともいつている。

強引【流】學生間にはやつてゐる隠語で、無理矢理にといふ意に用ひらる。「強引にやつつけてしまつた」「強引に勝つてしまつた」それから「とうとう強引に口説き落してしまつた」といふ風に使はれる。

效果【文・演】意圖するところを充分にはたすこと。エフェクトの項を見よ。

工會【社】支那語で、労働組合のこと。

公海【政】何れの國家の主權にも屬してゐない海洋。

梗概【文】小説や戯曲などのあら筋のこと。

交換尻【經】手形交換の際の差額。銀行同志が預金者の振出した手形や小切手を交換する際、その金高の差額だけをやりとりする。

交換價值【經】價値形態の項を見よ。

ゴガン (Gauguin, Paul) 【人】フランスの後期印象派に屬する畫家。近代文明を惡み、原始生活を慕つてタヒチ島に渡り、土人の女と結婚した。作品は素朴で、色の黒い土人女を好んで畫いた。著者に「ノアノア」がある。(1818—1903)

後期印象派【美】感じを形、事實の拘束を脱し、強烈な色彩、大膽な手法を以つて事物の特長を極端に表現する美術上の一派のこと。

公共事業【社】運輸交通、通信、電燈、水道、瓦斯等社會生活上多數の人に必須の事業を、公共事業の名によつて政府又は政府の保護監督の下に自治體又は會社によつて獨占的に經營してゐる。

工業動員【政】戦時又は動亂時代に、國內の生産機關を國家權力の管理の下に移し、ストライキも禁壓される。工業の軍事的武裝を工業動員といふ。

興行化【文】作品が興行にむくようにつくられたこと、興行に適するようにつくりかへることを意味する。小説のジャーナリズム化、戯曲の興行化の傾向

は、藝術の正當なる發達を害することが極めて多い。
硬公貨【經】政府紙幣や銀行券に對して公定金屬貨幣を總稱していふ。

交互關係【哲】因果關係に於て、Aが原因になつてBが生れるといふ、一方的作用のみを認めるものを一方的因果關係と呼ぶが、更に、BがAにも反作用するといふ、交互的作用を認めるものを、交互的因果關係又は交互關係と呼ぶ。

公債【經】國家或は公共團體が(多く新企業を起すに際して)經濟主體として一定の必要金額を一般の應募によつて借金すること。國債、または地方債といふ。外國に求めたものを外債といふ。

耕作禁止【政】立入禁止と同じ、その項を見よ。

鑛山労働者【社】鑛山、炭坑、石油坑の労働者。わが國の鑛山労働者總數は295,601名で男233,818他は女であつて全労働者數の約六%強に當る。

公式【哲】一定の理論的體系の原則的命題である。該理論の普遍的原理である。この公式から演繹することによつて、われわれは未知或は特殊の問題を認識することが出来る。

公式主義【社】公式に拘泥し、原則にとらはれて、事物の正確なる論證、具體的行動を誤るをいふ。主觀的、或は客觀的、更には兩者を無視して、原則より一步も出ずして、正當なる解決を見出そうとするものを公式主義者といふ。

公式的マルクス主義【社】略稱して公式主義ともいふ。マルクスやレニンの章句を、斷片的に引用羅列し、或は字義に拘泥し、唯物辨證法的に現實を把握して理論と行動を統一することなく、反つてマルクス・レニン主義を歪めてしもうものを指す。

廣洲暴動【社】1927年十二月十一日午前三時を期して、中央共產黨指導下に、廣洲の労働者は廣洲駐屯の兵士、及び郊外の農民の協力を得て、同年初頭

以來、國民革命の陣列を去つて帝國主義者の手先きと成り果て、ついに國民ブルジョア政權を倒し、ソヴェート政權を樹立せんがために蜂起した、この暴動をいふ。十七日までに暴動參加の理由によつて銃殺された労働者は七千五百餘人に上つた。支那革命史上に於ける1925—27年の高潮期を終末づける後衛戰として、また支那革命の性質を明瞭にし分化した契機として種々なる教訓を残した事件である。

公稱資本【經】「名目資本」ともいふ、會社が創立に際して認可された資本總額をいふ。外に拂込資本、應募資本がある。

工場委員會【社】自主的工場委員會と協調的工場委員會との二つの形態がある。前者は全工場の労働者が労働條件の維持改善等其の他階級闘争遂行の爲めにする労働者自身の闘争組織で、機關は各職場の代表委員を以つて組織する。後者はこれに反し勞資間の融和を計り、労働者を資本家の合理化に参加させる機關である。

黄色組合【社】革命的組合を赤色組合といひ、これに對し改良主義組合を黄色組合といふ。

工場細胞【社】細胞は有機體の構成單位であり黨は社會的有機體である。即ち工場細胞は共產黨の組織及活動の基本的な組織單位である。凡て工場に於ける労働者の革命的大衆闘争の基本的核心である。外に農村細胞、街頭細胞がある。

工場新聞【新】工場に於いて、工場内労働者の煽動宣傳の爲にする指導機關發行の常備的新聞をいふ。

工場分會【社】労働組合の組織單位。工場分會は更にその下に各職場に班を設け、これを統制し、工場内の闘争を組織する。

工場法【法】工場労働者の機械作業に伴ふ災害を防除し、傷病者に一定の扶助をなすために1912年「工場法」の制定を見、1917年に實施、更に1924年國際労働會議の決議を一部採用して1927年七月よ